
富士見市
子育て支援に関するアンケート調査報告書

令和7年3月
富士見市

目 次

I. 調査の概要

調査の概要	3
-------------	---

II. 就学前児童調査結果

お住まいの地域について	7
ご家族の状況について	8
子育て環境について	11
保護者の就労状況について	19
平日の幼稚園・保育所等の施設（事業）の利用状況について	27
お子さんが病気の時の対応について	40
土曜・休日や長期休暇中の施設（事業）の利用希望について	47
地域の子育て支援事業の利用状況について	50
一時預かりまたは宿泊を伴う預かり等の利用について	55
小学校就学後の放課後の過ごし方について	59
育児休業について	65

III. 小学生調査結果

お住まいの地域について	83
ご家族の状況について	84
子育て環境について	87
保護者の就労状況について	93
お子さんが病気の時の対応について	101
放課後の過ごし方について	106

I. 調査の概要

調査の概要

(1) 目的

次期計画の策定にあたり、市民のみなさまの子ども・子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するためのアンケート調査を実施しました。

(2) 調査期間

令和5年12月11日（月）～ 令和5年12月25日（月）

(3) 調査対象者

富士見市内に在住で、無作為に抽出した小学生・就学前のお子さんのいる保護者の方に、調査票を郵送いたしました。

(4) 配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者調査	2,162 件	1,179 件	54.5%
小学生調査	865 件	500 件	57.8%

(5) 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（％）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（％）で示しています。したがって、合計値は100%にならない場合もあります。
- ・本報告書では、回答合計の表記を単一（○は一つ）回答は「合計」、複数（○はいくつでも）回答は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。また、割合を設定している項目名について、単一回答は「構成比」、複数回答は「比率」と表記しています。
- ・本報告書では30件未満の回答者数の設問は、図の表記はしていません。
- ・図表中の「n（number of case）」とは、その設問の回答者数を表しています。

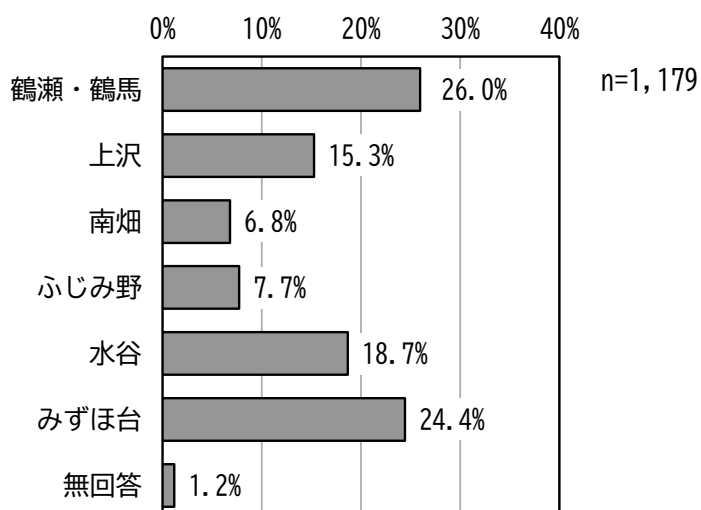
II. 就学前児童調査結果

お住まいの地域について

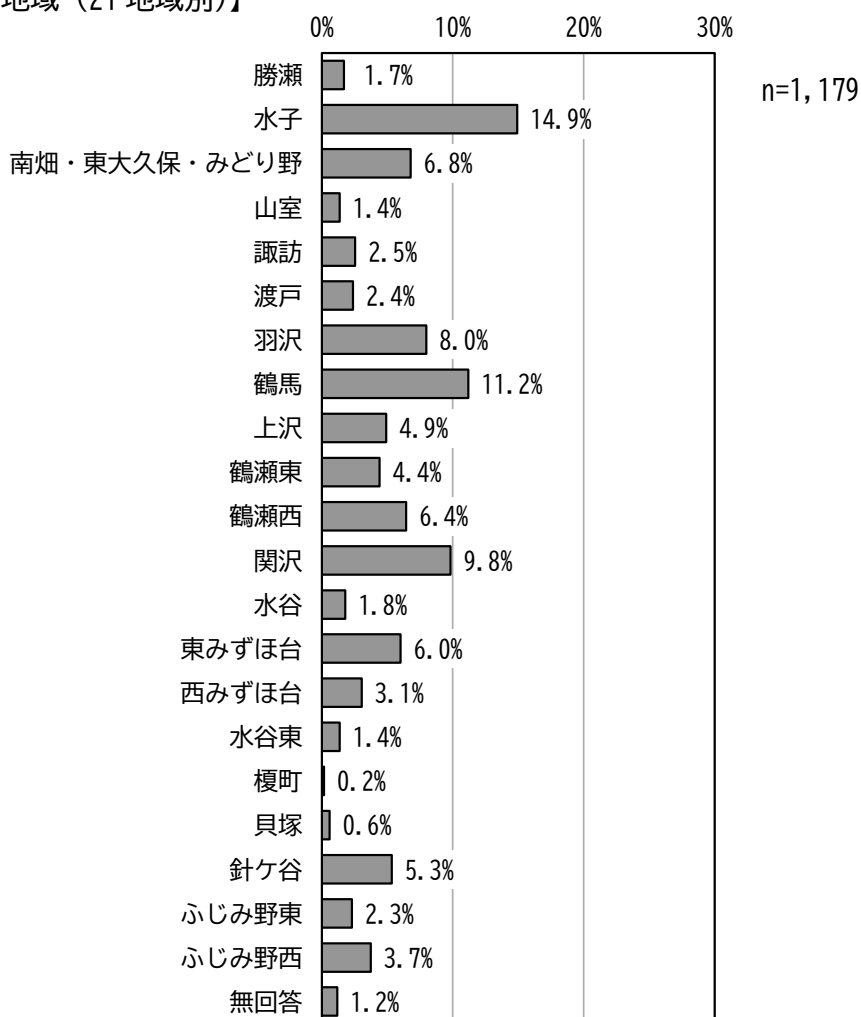
問1 お住まいの地域として、あてはまる番号を1つ選んでください。

お住まいの地区については、6つの地区に分類した中では、「鶴瀬・鶴馬」が26.0%と最も多く、次いで「みずほ台」が24.4%、「水谷」が18.7%となっています。

21の地域の中では「水子」が14.9%と最も多く、次いで「鶴馬」が11.2%、「関沢」が9.8%となっています。



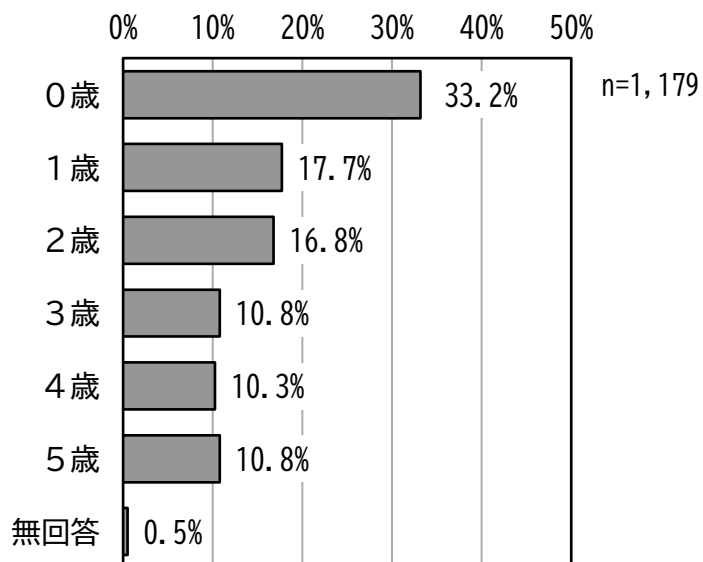
【お住まいの地域（21 地域別）】



ご家族の状況について

問2 お子さんの生年月を教えてください。

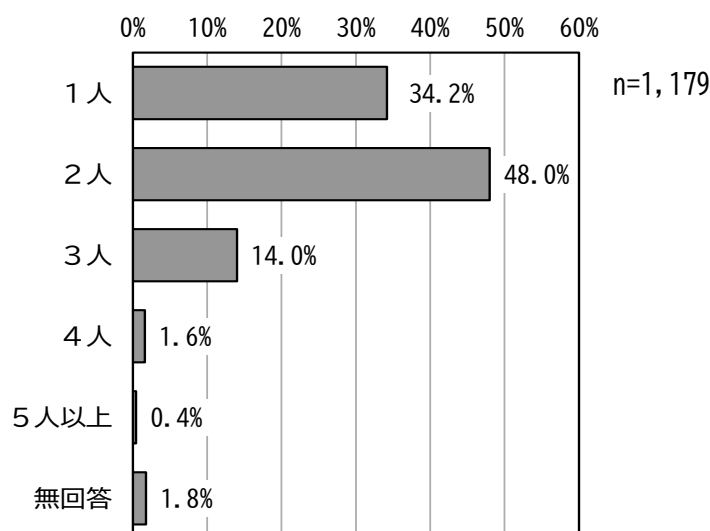
生年月から換算したお子さんの年齢（学年年齢）については、「0歳」が33.2%と最も多く、次いで「1歳」が17.7%、「2歳」が16.8%となっています。



0歳	令和4年4月2日以降に生まれたお子さん
1歳	令和3年4月2日から令和4年4月1日までの間に生まれたお子さん
2歳	令和2年4月2日から令和3年4月1日までの間に生まれたお子さん
3歳	平成31年4月2日から令和2年4月1日までの間に生まれたお子さん
4歳	平成30年4月2日から平成31年4月1日までの間に生まれたお子さん
5歳	平成29年4月2日から平成30年4月1日までの間に生まれたお子さん

問3 お子さんは何人兄弟（姉妹）ですか。宛名のお子さんを含んだ人数をお答えください。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

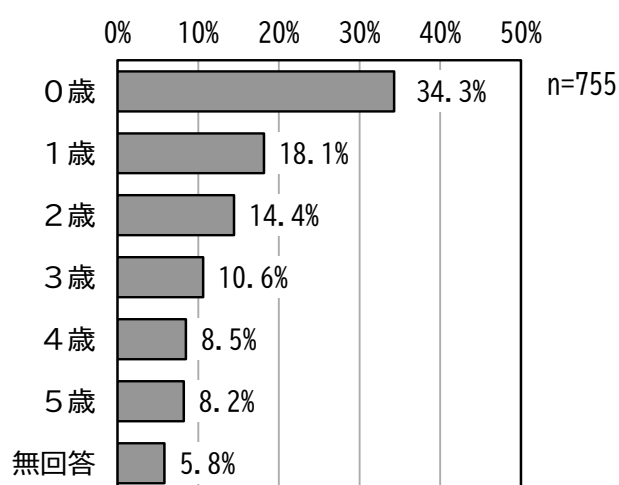
宛名のお子さんを含めた子どもの人数については、「2人」が48.0%と最も多く、次いで「1人」が34.2%、「3人」が14.0%となっています。



問3の子ども数で「2人」以上を選択した方の回答

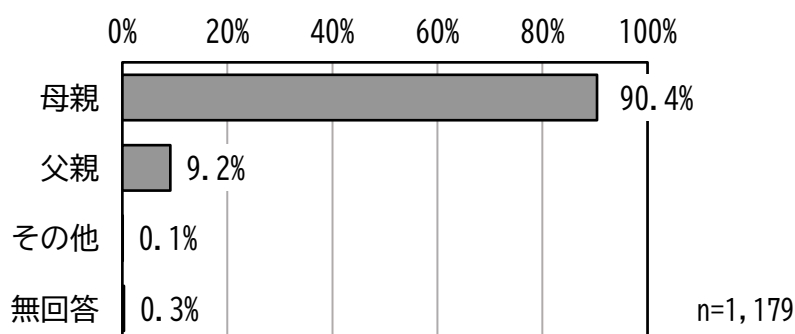
【末子の年齢】

生年月から換算した、末子の年齢（学年年齢）については、「0歳」が34.3%と最も多く、次いで「1歳」が18.1%、「2歳」が14.4%となっています。



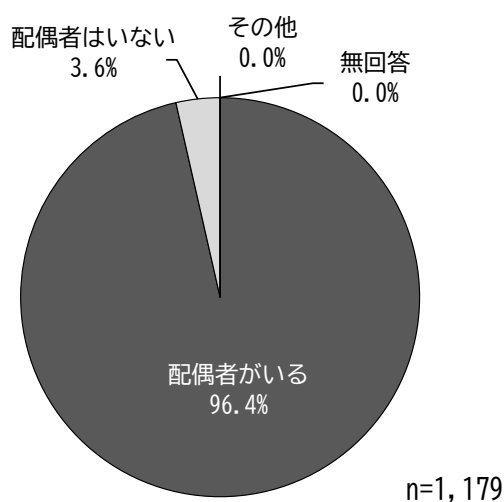
問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

調査票を回答される方については、「母親」が90.4%と最も多く、次いで「父親」が9.2%となっています。



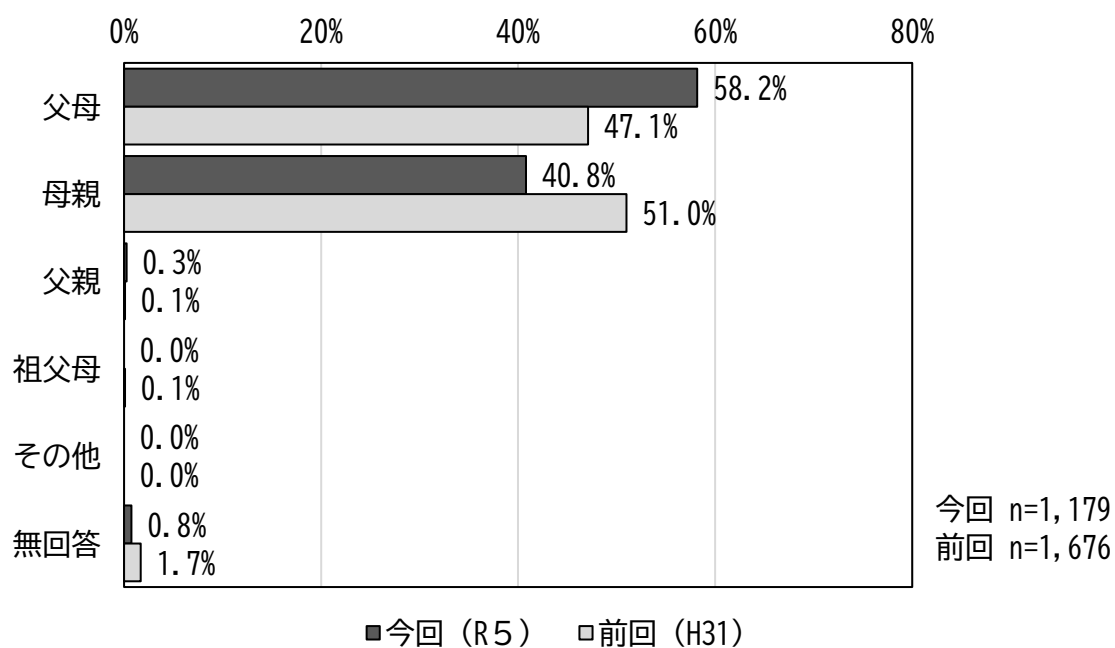
問5 この調査票を記入される方の配偶関係について、あてはまるものを1つ選んでください。

調査票を記入される方の配偶関係については、「配偶者がいる」が96.4%に対し、「配偶者はいない」が3.6%となっています。



問6 主に子育てをしているのはどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

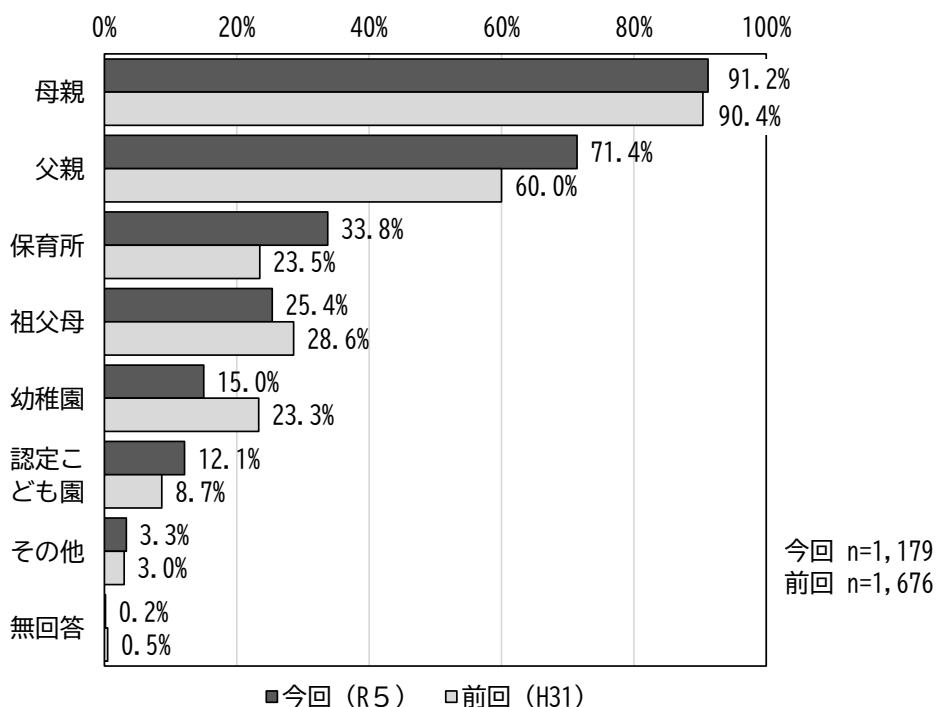
子育てを主に行っている方については、「父母」が58.2%と最も多く、次いで「母親」が40.8%、「父親」が0.3%となっています。



子育て環境について

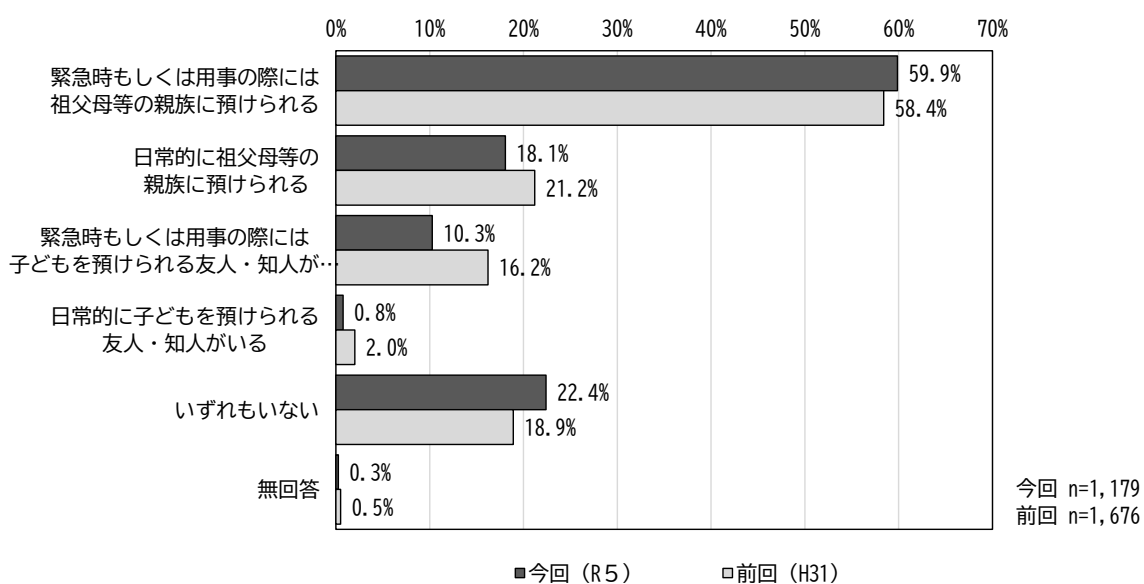
問7 日頃、子育て（教育を含む）にかかわっている方はどなた（施設）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃、子育てにかかわっている方（施設）については、「母親」が91.2%と最も多く、次いで「父親」が71.4%、「保育所」が33.8%となっています。



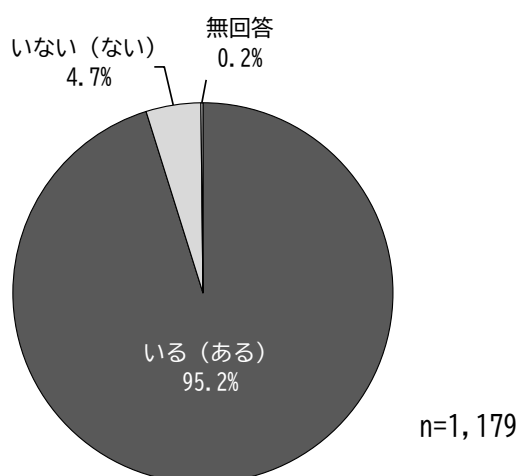
問8 日頃、お子さんを預けられる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃お子さんを預けられる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられる」が59.9%と最も多く、「日常的に祖父母等の親族に預けられる」も18.1%となっています。一方で、「いずれもない」は22.4%となっています。



問9 子育て（教育を含む）をするうえで、相談できる人（場所）はいますか。あてはまるものを1つ選んでください。

子育て（教育を含む）をするうえで、相談できる人（場所）については、「いる（ある）」が95.2%に対し、「いない（ない）」が4.7%となっています。



【クロス集計 問9×問16・17（利用している事業）】

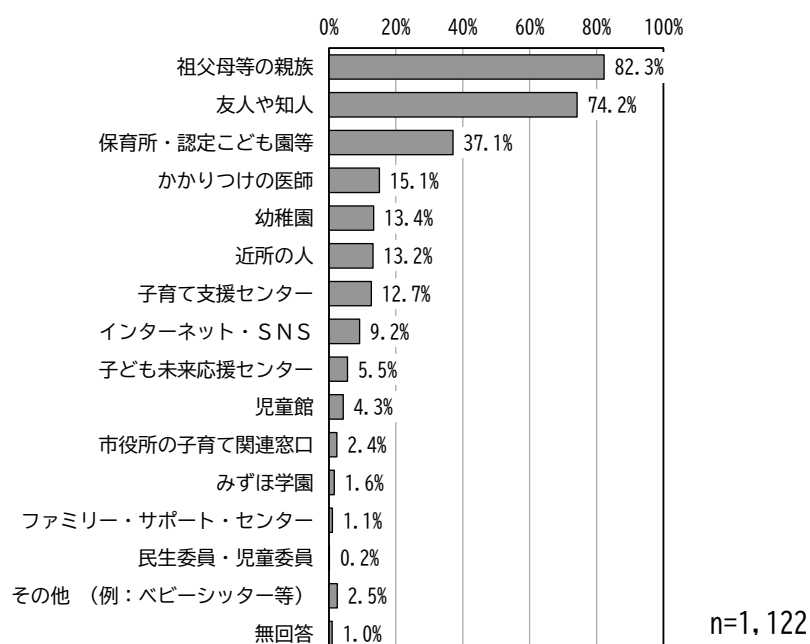
利用している事業の有無・種類別でみると、子育てをするうえで相談できる人（場所）があるかについては、すべての項目で「いる（ある）」の割合が多くなっています。

		いる（ある）	いない（ない）	無回答
問16 利用の有無別	利用していない（n=474）	95.6%	4.2%	0.2%
	利用している（n=704）	94.9%	5.0%	0.1%
問17 利用している事業別	幼稚園（n=145）	96.6%	3.4%	0.0%
	幼稚園の預かり保育（n=35）	88.6%	11.4%	0.0%
	保育所（n=322）	94.4%	5.6%	0.0%
	小規模保育事業（n=37）	97.3%	2.7%	0.0%
	認定こども園（n=157）	95.3%	4.7%	0.0%
	家庭的保育（n=1）	100.0%	0.0%	0.0%
	事業所内保育施設（n=10）	90.0%	10.0%	0.0%
	家庭保育室（n=1）	100.0%	0.0%	0.0%
	企業主導型保育（n=8）	87.5%	0.0%	12.5%
	その他の認可外保育施設（n=5）	100.0%	0.0%	0.0%
	居宅訪問型保育（n=0）	0.0%	0.0%	0.0%
	ファミリー・サポート・センター（n=8）	100.0%	0.0%	0.0%
	緊急サポートセンター（n=4）	75.0%	25.0%	0.0%
	児童発達支援センター・児童発達支援事業所（n=21）	100.0%	0.0%	0.0%
	その他（n=20）	95.0%	5.0%	0.0%

問9で相談できる人（場所）が「いる（ある）」を選択した方の回答

問10 相談できる人（場所）について、あてはまるものをすべて選んでください。

相談できる人（場所）については、「祖父母等の親族」が82.3%と最も多く、次いで「友人や知人」が74.2%、「保育所・認定こども園等」が37.1%となっています。



【クロス集計 問10×問16・17（利用している事業）】

利用している事業の有無別でみると、事業利用の有無にかかわらず、『祖父母等の親族』に相談すると回答した人が最も多く、事業を「利用していない」人が「利用している」人よりも『祖父母等の親族』に相談していることが分かります。事業を利用している人の相談場所では、『保育所・認定こども園等』が6割近くとなっています。子育て支援センターへ相談すると回答した人をみると「利用していない」が22.7%に対し、「利用している」が5.8%と16.9ポイントの差が見られます。

利用している事業の種類別でみると、「みずほ学園」へ相談すると回答した人が『児童発達支援センター・児童発達支援事業所』で6割近くとなっており、他の事業利用者と比較して高い割合となっています。

また、『保育所・認定こども園等』へ相談すると回答した人が『保育所』で8割近くとなっています。

		祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	幼稚園	保育所・認定こども園等	かかりつけの医師	民生委員・児童委員	ファミリー・サポート・センター	子育て支援センター	子ども未来応援センター	みずほ学園	児童館	市役所の子育て関連窓口	インターネット・SNS	その他	無回答
問16 利用の有無別	利用していない (n=453)	86.8%	73.5%	13.7%	7.7%	7.1%	13.2%	0.2%	1.1%	22.7%	7.7%	0.2%	6.2%	2.6%	8.4%	1.1%	1.3%
	利用している (n=668)	79.2%	74.6%	12.9%	17.1%	57.5%	16.3%	0.1%	1.0%	5.8%	4.0%	2.5%	3.0%	2.2%	9.7%	3.4%	0.7%
問18 利用している事業別	幼稚園 (n=140)	78.6%	76.4%	20.0%	67.9%	2.1%	11.4%	0.0%	1.4%	7.1%	5.0%	3.6%	5.7%	4.3%	10.7%	5.7%	1.4%
	幼稚園の預かり保育 (n=31)	74.2%	80.6%	22.6%	54.8%	9.7%	12.9%	0.0%	3.2%	9.7%	3.2%	0.0%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%	0.0%
	保育所 (n=304)	77.6%	75.3%	10.5%	1.3%	79.6%	16.8%	0.0%	1.0%	4.3%	2.6%	1.6%	1.3%	1.6%	10.2%	3.0%	1.0%
	小規模保育事業 (n=36)	91.7%	75.0%	8.3%	2.8%	80.6%	25.0%	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	13.9%	0.0%	0.0%
	認定こども園 (n=102)	86.3%	80.4%	15.7%	9.8%	59.8%	22.5%	0.0%	1.0%	6.9%	4.9%	1.0%	2.0%	0.0%	7.8%	2.9%	0.0%
	家庭的保育 (n=1)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	事業所内保育施設 (n=9)	77.8%	77.8%	0.0%	11.1%	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	家庭保育室 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	企業主導型保育 (n=7)	71.4%	71.4%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
	その他の認可外保育施設 (n=5)	60.0%	80.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	居宅訪問型保育 (n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ファミリー・サポート・センター (n=8)	37.5%	87.5%	50.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緊急サポートセンター (n=3)	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	児童発達支援センター・児童発達支援事業所 (n=21)	76.2%	47.6%	4.8%	38.1%	14.3%	19.0%	0.0%	4.8%	4.8%	9.5%	57.1%	14.3%	4.8%	9.5%	28.6%	0.0%
	その他 (n=19)	78.9%	63.2%	10.5%	21.1%	15.8%	31.6%	5.3%	0.0%	42.1%	15.8%	5.3%	21.1%	0.0%	10.5%	15.8%	0.0%

問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、市の窓口など）からどのようなサポートが欲しいと思いますか。ご自由にお書きください。

問 11 には 640 名の方からご意見をいただき、その内容としては最も多い分類から、「一時預かりなどの体制について（学童含む）」が 236 件、「お子さんや親の病気など緊急時のサポートについて」が 135 件、「窓口や電話、メールなどでの相談について」が 90 件でした。すべての内訳は次の表の通りです。なお、複数のご意見をお書きいただいた方についてはそのすべての分類についてカウントしているため、表中のご意見の合計数は 930 件となっています。

No.	分類	ご意見の数
1	一時預かりなどの体制について（学童含む）	236 件
2	お子さんや親の病気など緊急時のサポートについて	135 件
3	窓口や電話、メールなどでの相談について	90 件
4	クーポンや手当など経済的な支援について	79 件
5	情報提供について	63 件
6	家事など、家庭内での子育てサポートについて	57 件
7	保育園など、就学前の保育サービスについて	47 件
8	講座やイベントなどの開催について	38 件
9	教育・習い事について	27 件
10	子育てに寄り添う地域づくりについて	24 件
11	公園などの遊び場の充実について	21 件
12	健康・保健・医療などについて	12 件
13	安心安全な地域環境について	7 件
14	その他	94 件

次ページより、頂いたご意見を一部抜粋し掲載しています。

● 一時預かりなどの体制について（学童含む）

- 低価格での子どもの預かり。市立の保育園の一時預かりの定員数が少なく、予約が取れない事が多かったので、定員数についてもう少しゆとりがあると嬉しいです。
- お金などを掛けずに用事があるときなど少しでもいいので子どもを預けられる場所が近くにあればいいなと思います。仕事を今していなくても、今後仕事をしたいときに保育園に今より入りやすくなればいいなと思います。

● お子さんや親の病気など緊急時のサポートについて

- 親が具合悪い時に、気軽に預けられるサービスが欲しい。
- 子どもがカゼをひいた時、共働きなので、病児保育がたすかってますが、預けられない（人数オーバー、予約いっぱい）時がこまります。
- 子どもが病気のとくにサポートしてくれると助かります。食材の買い出しや親も病気になった時の家事、病院受診の手伝いなど。

● 窓口や電話、メールなどでの相談について

- 相談や利用などいつでもウェルカムな雰囲気があるととても利用しやすい。
- 悩みを聞いてもらったり、相談に乗ってほしい。子育ての悩みだけではなく、夫婦の悩みなども一緒に聞いてもらえると助かる。
- 自分のこと、家のことができずにイライラする。家事代行サービスの補助など欲しかった。2人目生まれた時コロナ禍だったので一人で二人を見る事が多く、辛い時に訪問してくれた母子相談員の方は嬉しかった。何でもないことを聞いてくれてよかった。
- LINE、またはアプリによる配信や、やり取りの相談。ZoomやTeamsでも可能な個別対応。
- 相談する時はどうしようもない時であり、それまで我慢してしまうので、積極的なサポート。

● クーポンや手当など経済的な支援について

- 金銭面での支援をもっと充実させて欲しい。ひとり親だけが大変ではなく、共働きで親族が遠方にいる世帯などにも支援が欲しい。
- 金銭面での支援。必要物資の援助。（おむつ、ミルク、離乳食）公園などの設備の充実。
- 運転免許がないので、タクシーを使えるチケットがほしい。
- ベビーカーやチャイルドシートなど高額なものに対してのレンタル制度があるといいなあとと思います。

● 情報提供について

- こちら側から聞かない限り、得られない情報があり、知らない制度があり、結局知らないまま利用できないことがあると思うので、知らない情報を得られる今の時代に合った（スマホ等でみられる等）ツールがあると良いと思いました。
- 保育園や幼稚園の情報がもっとほしい。保育園入所案内では基本情報しか載っていないので、園の雰囲気や写真、親が有給を取りたい時（病院などで）預かってくれるか、園の特徴などたくさん情報がほしい。見学へ一つ一つ行くのが大変だったので。
- いろいろなサービスがあると思うが知らない事が多い。どのようなサービスがあるのか、もっと積極的に情報を流してほしい。
- 同じ経験をした人からのアドバイスが欲しい。（教育について、身体のことについてなど）育児と仕事の両立について相談したい。

● 家事など、家庭内での子育てサポートについて

- 祖父母はいますが家が近くにないので、保育園⇄習い事の送迎や、電車が遅延の際にお迎えに行ってくれたりして預ける方がいると助かります。
- 習い事などへの送迎のお手伝い。現在あるサポートは有償なので利用していない。
- お風呂の手伝い、家事をするときに子守してくれる人、外遊びをするときに見守ってくれる人など。

● 保育園など、就学前の保育サービスについて

- 保育園の定員人数を増やしてほしい。
- 土日に預けられる保育所。
- 保育施設の充実。（入所不可で、職場に予定通りに復帰できず、不安がぬぐえない）
- 保育所でも少し勉強（ひらがなや読み方など）とり入れてほしい。

● 講座やイベントなどの開催について

- 児童館の就学前の子どもの集まりを利用していますが、月1回だったりするので、もう少し回数を増やしてほしいです。ママにとっても息抜きになるので。
- 子どものイベントを充実させてほしい。
- 家や外での遊び方を教えていただけるような場所があれば嬉しいです。また、公園をもっと増やしてもらえたら嬉しいなと思っています。

- ママ友を作り易いイベントを増やしてほしい。
- シングルマザーの人が集まれる交流の場があってもいいかなと思います。(平日は働いているので土日とか)
- 初めて支援センターや児童館に行く際に、少しハードルが高いので初めての人向けの日などがあると嬉しいです。

● 教育・習い事について

- 特に教育に関してですが、習い事や塾などの現状を教えてもらえたら幸いです。
- 将来の学力やスキルについて不安があるので(英語やIT関連など)、課外でも良いので市や学校で気軽に参加できる教室などが定期的にあったら良いと思います。
- 幼稚園入る前～幼稚園児対象の1～2時間だけでも預けることのできるリトミック教室や習い事が月1回何百円とかでできたら参加したいなと思います。

● 子育てに寄り添う地域づくりについて

- 少しの時間、近くで子どもを預けられるサポートがほしい。無料で利用できるバス等、交通機関のサービスがあると、もっと外へ出かけることができる。
- 子ども達が子どもらしく、生活できる環境をより一層整えてほしい。大人側も子どもたちが騒いでもOKな場所の時は優しく見守ってほしい(公園など)(とても小さな子供にまでモラルや静かにする、させるべき、という風潮をなくすように周知してほしい。ポスターなど)
- 歩いている時に、日常的に声かけをや挨拶をしてほしい。車をゆっくり運転してほしい。
- 周りに頼れる人がいない為、公共の場でただ声をかけてもらえるだけでも救われます。電車、バス等に乗車する時、ベビーカーで肩身の狭い思いをすることが多いので、運行会社と連携をし、ポスターやステッカーなど子育て世帯をもう少し温かい目で見えていただける様なものを作って掲示していただけたら嬉しいです。

● 公園などの遊び場の充実について

- 駅前などに遊び場を作してほしい。手厚い学童施設をつくってほしい。(宿題までみてくれる)

● 健康・保健・医療などについて

- 予防接種のお知らせ(間があると忘れがちになってしまう)・相談アプリ(聞きたいことを入力すると答えが返ってくるみたいな)

● その他

- 近場に住む同じ年頃のお子さんがある方ともう少しかかわれる環境があると良いなと思う。
- サポートと言えるかわかりませんが、仕事をしている為、土・日でも市役所が開いていたら嬉しい時がある。(開庁日が少ない)
- まずは父親が親としての自覚を持ち、主体的に育児に取り組んでほしい。男が育児に関わること(育休の取得や、子供や家族のために休暇ををること、時短勤務など)が当り前の世の中になってほしい。そのためのサポートがあったらと思います。
- We bから申請等を全てできるようにしてほしいです。

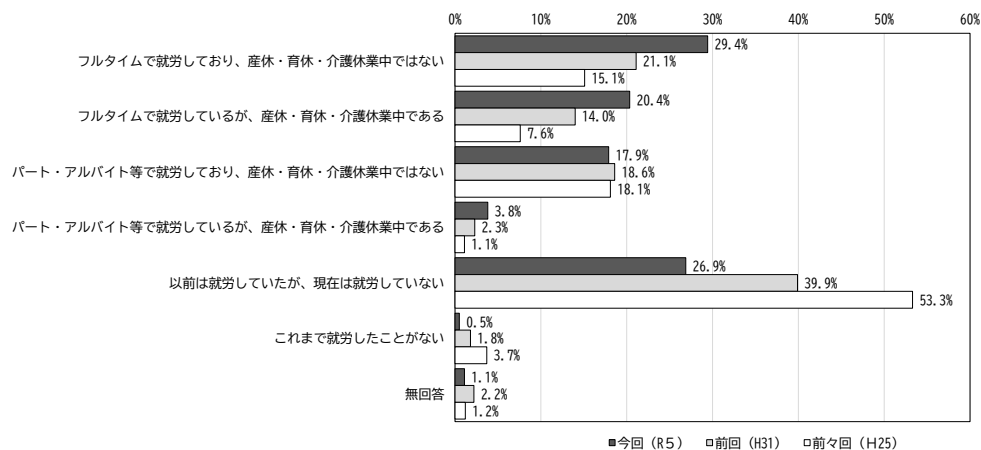
保護者の就労状況について

この調査報告書において、
フルタイム : 週5日かつ1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等 : 上記フルタイム以外の就労

問 12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。（１）母親（２）父親（３）その他のそれぞれについて、あてはまるものを１つ選んでください。

（１）母親の就労状況

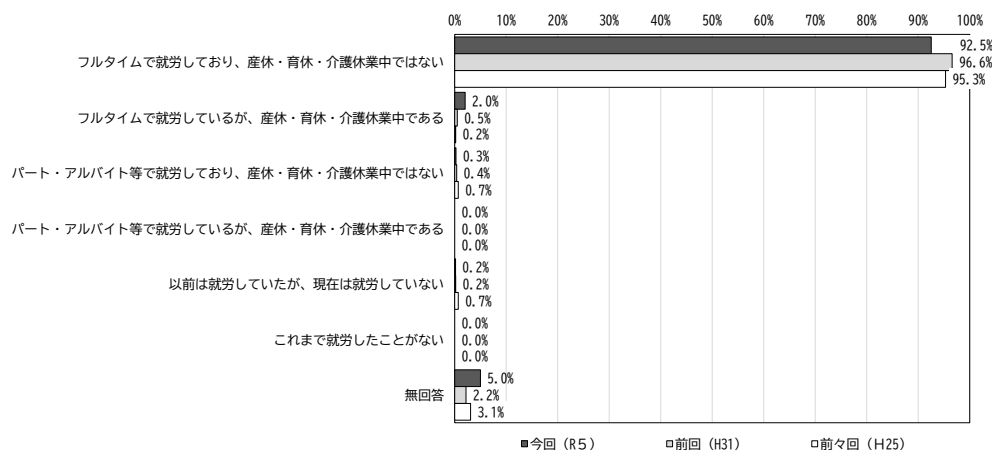
母親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(29.4%)」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である(20.4%)」を合わせた『フルタイムで就労している（計）』が 49.8%に対し、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(17.9%)」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である(3.8%)」を合わせた『パート・アルバイト等で就労している（計）』が 21.7%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 26.9%、「これまで就労したことがない」が 0.5%となっています。



今回 n=1,179
前回 n=1,675
前々回 n=1,726

（２）父親の就労状況

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(92.5%)」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である(2.0%)」を合わせた『フルタイムで就労している（計）』が 94.5%に対し、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(0.3%)」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である(0.0%)」を合わせた『パート・アルバイト等で就労している（計）』が 0.3%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 0.2%、「これまで就労したことがない」が 0.0%となっています。



今回 n=1,179
前回 n=1,604
前々回 n=1,643

(3) その他の方の就労状況

その他の方の就労状況については、29 件の有効回答があり、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 15 件と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 6 件、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 4 件となっています。(図省略)

問 12 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方の回答

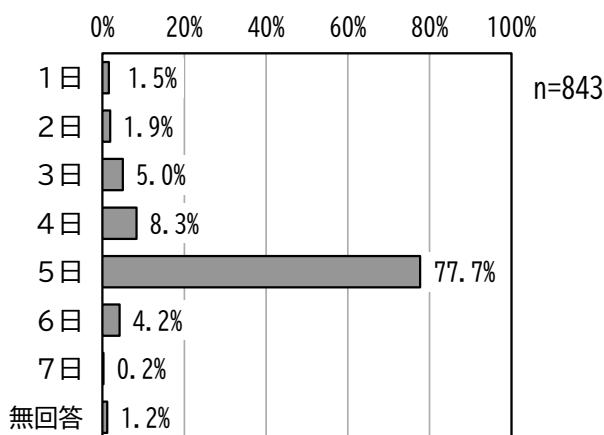
問 13 就労日数、就労時間を、(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親の就労日数・時間

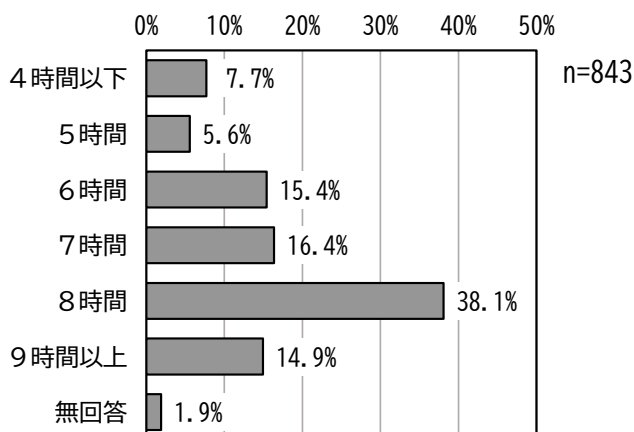
週あたりの就労日数については、「5 日」が 77.7%と最も多く、次いで「4 日」が 8.3%、「3 日」が 5.0%となっています。

1 日あたりの就労時間については、「8 時間」が 38.1%と最も多く、次いで「7 時間」が 16.4%、「6 時間」が 15.4%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1 日あたりの就労時間】

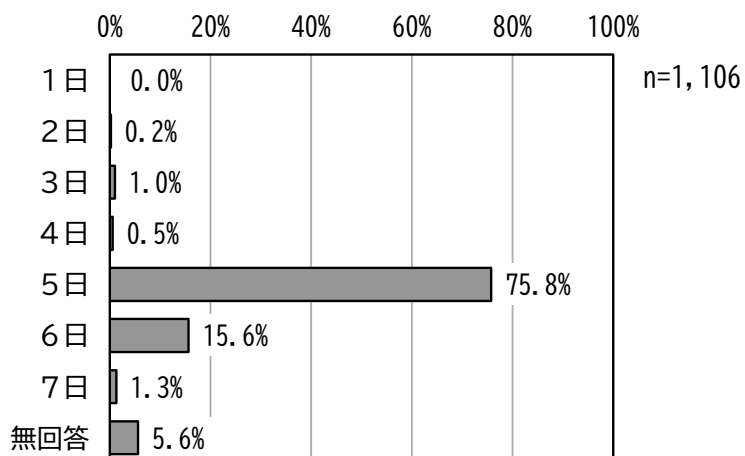


(2) 父親の就労日数・時間

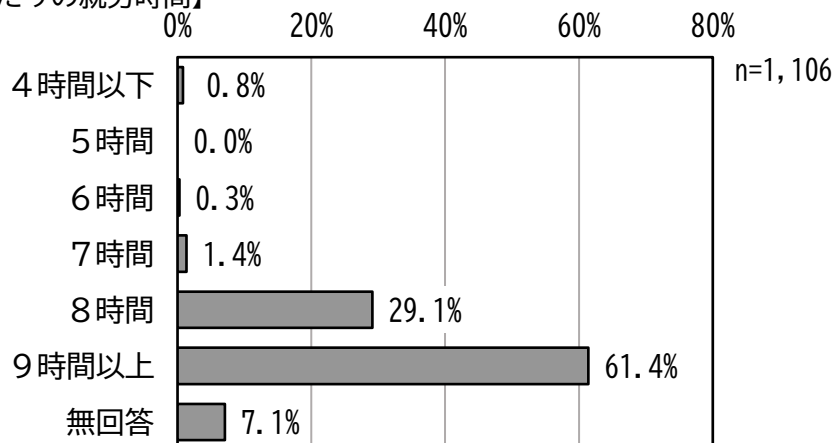
週あたりの就労日数については、「5日」が75.8%と最も多く、次いで「6日」が15.6%、「7日」が1.3%となっています。

1日あたりの就労時間については、「9時間以上」が61.4%と最も多く、次いで「8時間」が29.1%、「7時間」が1.4%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】



(3) その他の方の就労日数・時間

その他の方の就労日数・就労時間については、17件の有効回答があり、週あたりの就労日数では、「5日」が10件と最も多く、次いで「6日」が4件、「2日」、「3日」、「4日」がそれぞれ1件ずつとなっています。

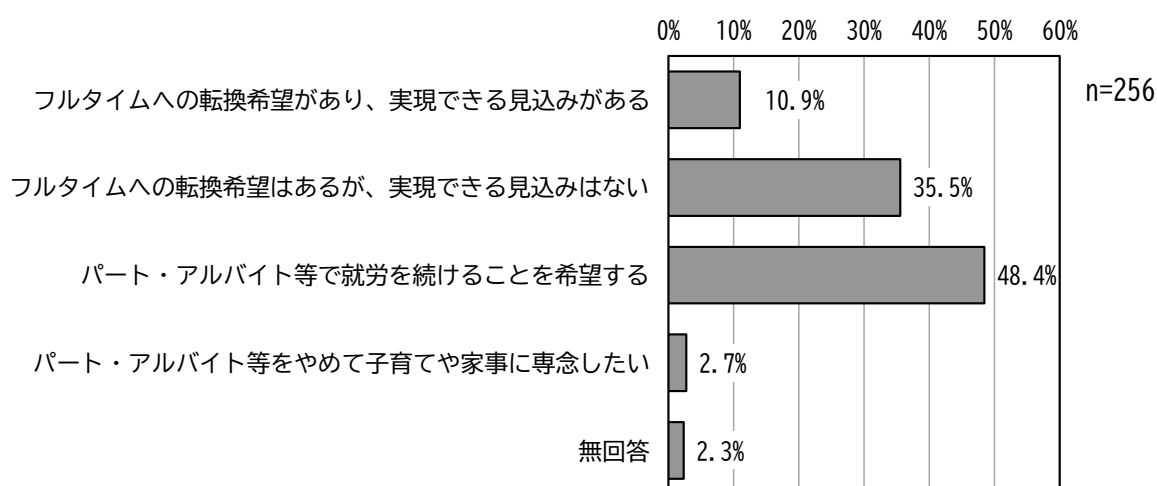
1日あたりの就労時間では、「8時間」が10件と最も多く、次いで「9時間以上」が5件、「4時間以下」、「6時間」がともに1件ずつとなっています。(図省略)

問12 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方の回答

問14 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 母親のフルタイムへの転換希望

母親のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が48.4%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が35.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.9%となっています。



(2) 父親のフルタイムへの転換希望

父親のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については、3件の有効回答があり、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が2件、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が1件となっています。(図省略)

(3) その他の方のフルタイムへの転換希望

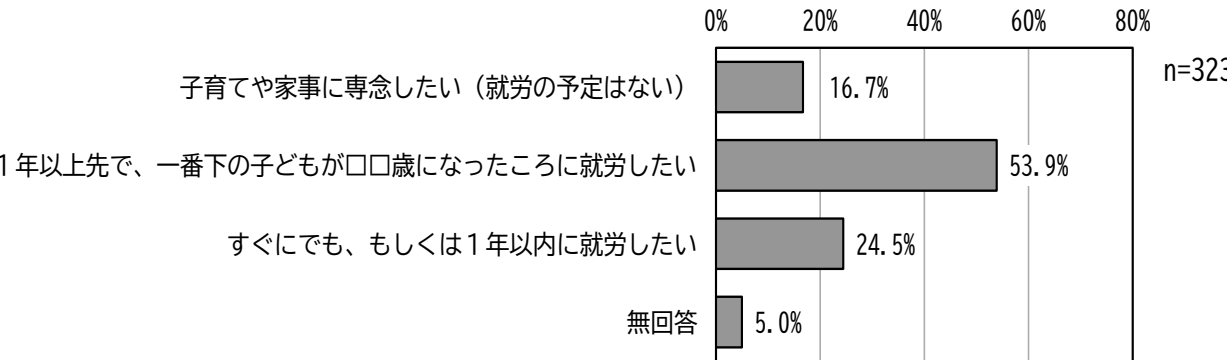
その他の方のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については、2件の有効回答があり、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が2件となっています。(図省略)

問 12 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」を選択した方の回答

問 15 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、数字もご記入ください。

(1) 働いていない母親の就労の希望

働いていない母親の就労の希望については、「1年以上先で、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が 53.9%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 24.5%、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が 16.7%となっています。



(2) 働いていない父親の就労の希望

働いていない父親の就労の希望については、2 件の有効回答があり、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 2 件となっています。（図省略）

(3) 働いていないその他の方の就労希望

働いていないその他の方の就労の希望については、1 件の有効回答があり、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が 1 件となっています。（図省略）

【クロス集計 問 15 (1) 母親×問 2 (年齢)】

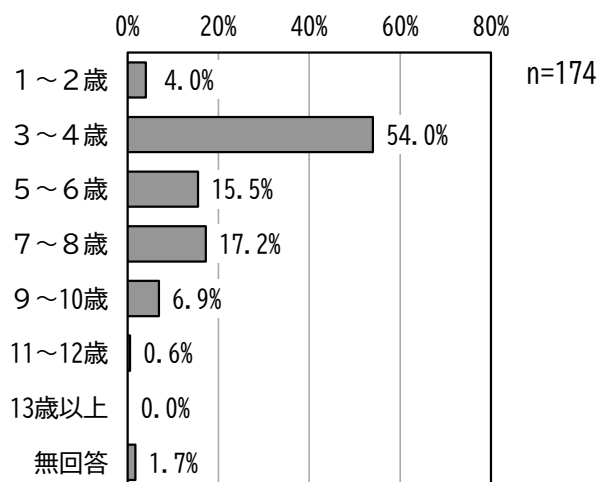
働いていない母親の就労の希望を年齢別でみると、すべての年齢で「1年以上先で、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の割合が多くなっていますが、中でも『0歳』で 63.8%と最も多くなっています。一方で、一部のお子さんが幼稚園への入園を控えた『2歳』と小学校への入学を控えた『5歳』では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3割を超えています。

	（専 子 育 て の 予 定 は な い ）	こ ろ 一 番 下 の 子 の 上 先 で 、 就 労 し た も の が	就 も す ろ ぐ に で も 、 し く は 1 年 以 内 に	無 回 答
全体（n=323）	16.7%	53.9%	24.5%	5.0%
0歳（n=105）	11.4%	63.8%	17.1%	7.6%
1歳（n=68）	25.0%	52.9%	17.6%	4.4%
2歳（n=65）	16.9%	43.1%	36.9%	3.1%
3歳（n=22）	27.3%	50.0%	22.7%	0.0%
4歳（n=30）	10.0%	60.0%	23.3%	6.7%
5歳（n=32）	15.6%	40.6%	40.6%	3.1%

問 15 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「1年以上先で、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」を選択した方の回答

(1) 母親が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1年以上先に就労の希望がある母親が、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「3～4歳」が 54.0%と最も多く、次いで「7～8歳」が 17.2%、「5～6歳」が 15.5%となっています。



(2) 父親が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1年以上先に就労の希望がある父親が、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、有効回答がありませんでした。(図省略)

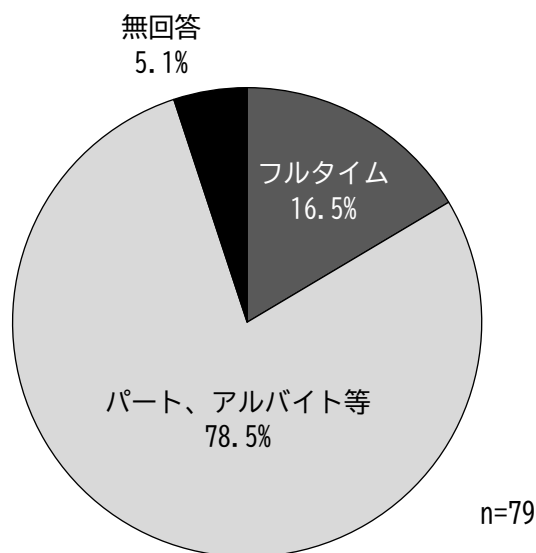
(3) その他の方が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1年以上先に就労の希望があるその他の方が、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、有効回答がありませんでした。(図省略)

問 15 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方の回答

(1) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある母親が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が16.5%に対し、「パート、アルバイト等」が78.5%となっています。



(2) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある父親が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい父親が希望する就労形態については、2件の有効回答があり、「フルタイム」が2件となっています。(図省略)

(3) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望があるその他の方が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい父親が希望する就労形態については、有効回答がありませんでした。(図省略)

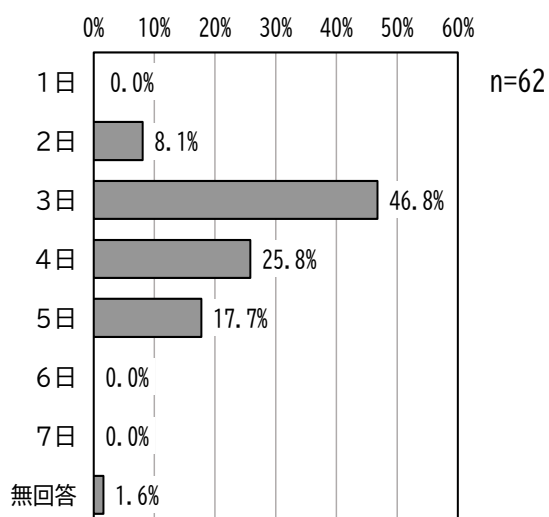
問 15 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択し、希望する就労形態で「パート、アルバイト」を選択した方の回答

(1) パート・アルバイト等での就労を希望する母親の就労日数と時間の希望

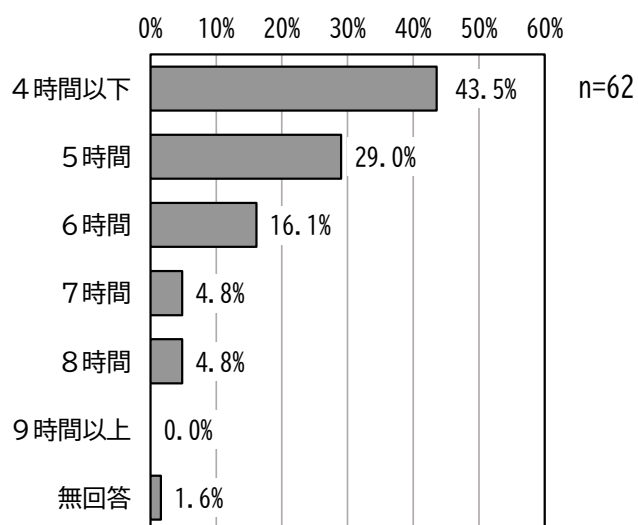
パート・アルバイト等での就労を希望する母親の週あたりの就労日数の希望については、「3日」が46.8%と最も多く、次いで「4日」が25.8%、「5日」が17.7%となっています。

1日あたりの就労時間の希望については、「4時間以下」が43.5%と最も多く、次いで「5時間」が29.0%、「6時間」が16.1%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの時間】



(2) パート・アルバイト等での就労を希望する父親の就労日数と時間の希望

パート・アルバイト等での就労を希望する父親の週あたりの就労日数の希望については、有効回答がありませんでした。(図省略)

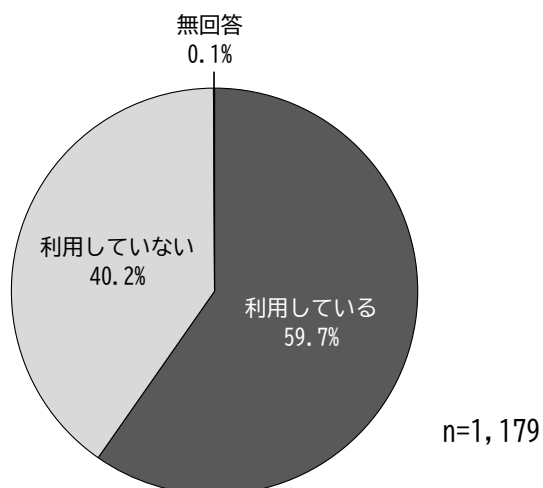
(3) パート・アルバイト等での就労を希望するその他の方の就労日数と時間の希望

パート・アルバイト等での就労を希望するその他の方の週あたりの就労日数の希望については、有効回答がありませんでした。(図省略)

平日の幼稚園・保育所等の施設（事業）の利用状況について

問 16 平日、お子さんは定期的にどこかの施設（事業）を利用していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

平日、定期的（継続的）利用している事業の有無については、「利用している」が59.7%に対し、「利用していない」が40.2%となっています。



【クロス集計 問16×問2・問12（年齢・親の就労分類）】

年齢別でみると、「利用していない」が『0歳』では8割以上となっていますが、『1歳』、『2歳』では「利用している」が6割以上『3歳』以上では9割以上と多くなっています。

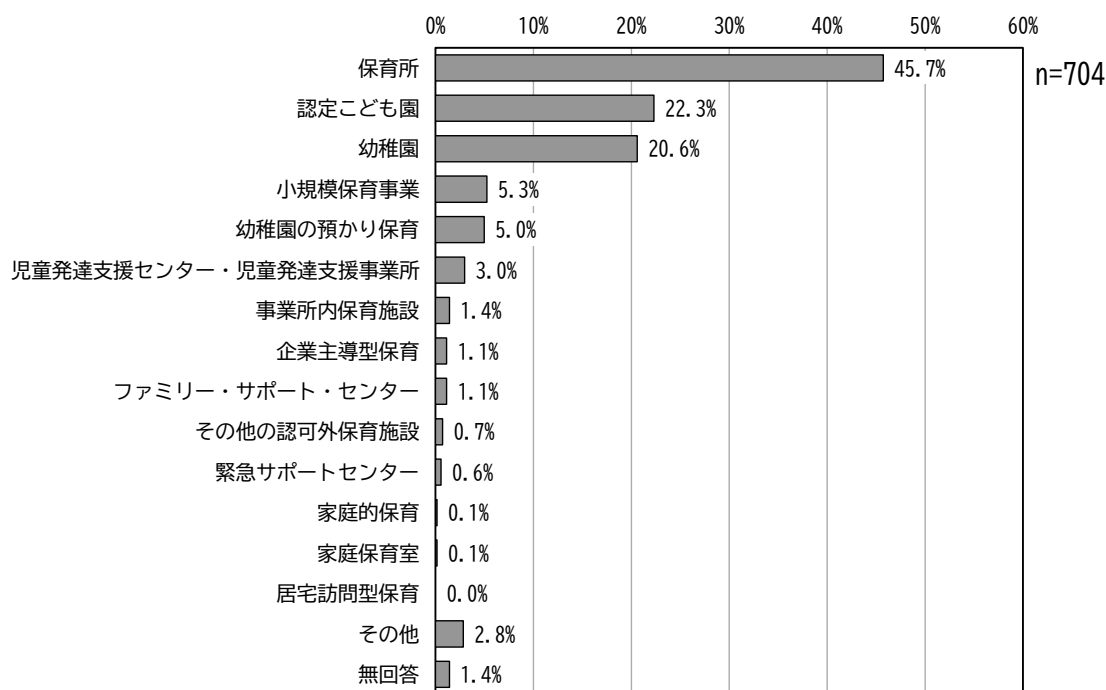
親の就労分類別でみると、「就労×専業主婦/主夫」、「その他」で『利用していない』が多くなっています。

		利用 して いる	利用 して い ない	無 回 答
全体 (n=1,179)		59.7%	40.2%	0.1%
問2 年齢別	0歳 (n=391)	17.1%	82.6%	0.3%
	1歳 (n=209)	61.2%	38.8%	0.0%
	2歳 (n=198)	66.7%	33.3%	0.0%
	3歳 (n=127)	99.2%	0.8%	0.0%
	4歳 (n=121)	99.2%	0.8%	0.0%
	5歳 (n=127)	100.0%	0.0%	0.0%
問12 親の就労 分類別	ひとり親 (n=41)	75.6%	24.4%	0.0%
	フルタイム×フルタイム (n=566)	67.3%	32.7%	0.0%
	フルタイム×パート (n=237)	75.5%	24.5%	0.0%
	就労×専業主婦/主夫 (n=300)	32.7%	67.3%	0.0%
	その他 (n=35)	42.9%	54.3%	2.9%

問 17 から問 20 は、問 16 で平日幼稚園・保育所等の施設（事業）を「利用している」選択した方の回答

問 17 どのような施設（事業）を利用していますか。定期的に利用しているものをすべて選んでください。

平日、定期的に利用している事業の種類については、「保育所」が 45.7%と最も多く、次いで「認定こども園」が 22.3%、「幼稚園」が 20.6%となっています。



【クロス集計 問 17×問 2・問 12（年齢・親の就労分類）】

年齢別でみると、『5歳』では「幼稚園」が最も多く 40.2%、『0歳』～『4歳』では「保育所」が最も多く、4割以上となっています。

親の就労分類別でみると、『就労×専業主婦/主夫』、『その他』で「幼稚園」が6割以上で最も多く、『ひとり親』、『フルタイム×フルタイム』、『フルタイム×パート』では「保育所」が最も多くなっています。

		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育所	小規模保育事業	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	家庭保育室	企業主導型保育	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	緊急サポートセンター	児童発達支援センター・児童発達支援事業所	その他	無回答
全体 (n=704)		20.6%	5.0%	45.7%	5.3%	22.3%	0.1%	1.4%	0.1%	1.1%	0.7%	0.0%	1.1%	0.6%	3.0%	2.8%	1.4%
問2 年齢別	0歳 (n=67)	3.0%	0.0%	58.2%	3.0%	16.4%	0.0%	3.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	9.0%	4.5%
	1歳 (n=128)	0.8%	0.0%	53.9%	16.4%	17.2%	0.0%	3.9%	0.8%	2.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	4.7%	0.8%
	2歳 (n=132)	6.1%	2.3%	50.0%	10.6%	22.0%	0.0%	1.5%	0.0%	2.3%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	4.5%	1.5%
	3歳 (n=126)	31.0%	7.1%	45.2%	0.0%	23.8%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	1.6%	3.2%	0.8%	0.0%
	4歳 (n=120)	35.0%	8.3%	40.0%	0.0%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.7%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	5歳 (n=127)	40.2%	9.4%	32.3%	0.0%	26.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	2.4%	1.6%	4.7%	0.8%	3.1%
問12 親の就労分類別	ひとり親 (n=31)	16.1%	6.5%	61.3%	6.5%	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	3.2%
	フルタイム×フルタイム (n=381)	2.4%	2.4%	63.5%	5.5%	23.1%	0.0%	1.6%	0.3%	1.3%	0.3%	0.0%	1.6%	0.8%	0.8%	1.6%	1.6%
	フルタイム×パート (n=179)	29.6%	11.7%	32.4%	6.7%	25.7%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	1.7%	0.0%	1.1%	0.6%	2.2%	2.2%	1.1%
	就労×専業主婦/主夫 (n=98)	69.4%	2.0%	2.0%	2.0%	16.3%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%	9.2%	1.0%
	その他 (n=15)	66.7%	6.7%	6.7%	0.0%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%

問 18 問 17 で選んだ施設（事業）をどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。複数利用している場合は合算した内容でご記入ください。

① 週当たり日数

希望については「現在と希望の形態が異なる」と答えた方のみ回答

現在の週当たりの利用日数については、「5日」が86.5%と最も多く、次いで「4日」が3.4%、「6日」が2.7%となっています。

希望については、「5日」が78.6%と最も多く、次いで「6日」が6.4%、「4日」が5.0%となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
現在 (n=704)	2.6%	0.7%	1.3%	3.4%	86.5%	2.7%	0.1%	2.7%
希望 (n=140)	0.0%	2.9%	2.9%	5.0%	78.6%	6.4%	0.0%	4.3%

② 1日当たり時間

希望については「現在と希望の形態が異なる」と答えた方のみ回答

現在の1日当たりの利用時間については、「10時間」が25.3%と最も多く、次いで「8時間」が17.3%、「9時間」が16.9%となっています。

希望については、「8時間」が17.9%と最も多く、次いで「6時間」、「9時間」、「10時間」がそれぞれ15.0%、「11時間以上」が10.7%となっています。

	1～4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間以上	無回答
現在 (n=704)	4.0%	13.2%	7.0%	4.7%	17.3%	16.9%	25.3%	7.7%	4.0%
希望 (n=140)	3.6%	4.3%	15.0%	10.0%	17.9%	15.0%	15.0%	10.7%	8.6%

③ 事業利用の開始時刻

希望については「現在と希望の形態が異なる」と答えた方のみ回答

事業利用の開始時刻については、現在・希望ともに「8時」が最も多く、5割近くとなっています。

	7時	8時	9時	10時	11時以降	無回答
現在 (n=704)	16.5%	50.4%	24.9%	2.6%	1.0%	4.7%
希望 (n=140)	11.4%	47.1%	29.3%	2.9%	0.0%	9.3%

④ 事業利用の終了時刻

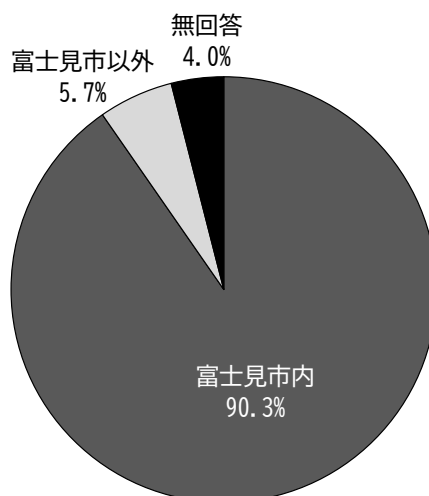
希望については「現在と希望の形態が異なる」と答えた方のみ回答

事業利用の終了時刻については、現在では「18時」が28.8%と最も多く、希望では「17時」が25.0%と最も多くなっています。

	14時以前	14時	15時	16時	17時	18時	19時以降	無回答
現在 (n=704)	2.6%	18.6%	3.7%	13.9%	26.4%	28.8%	1.3%	4.7%
希望 (n=140)	3.6%	2.1%	19.3%	15.0%	25.0%	15.7%	10.0%	9.3%

問 19 問 17 で選んだ施設（事業）はどこにありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

現在利用している施設（事業）の所在地については、「富士見市内」が90.3%に対し、「富士見市以外」が5.7%となっています。



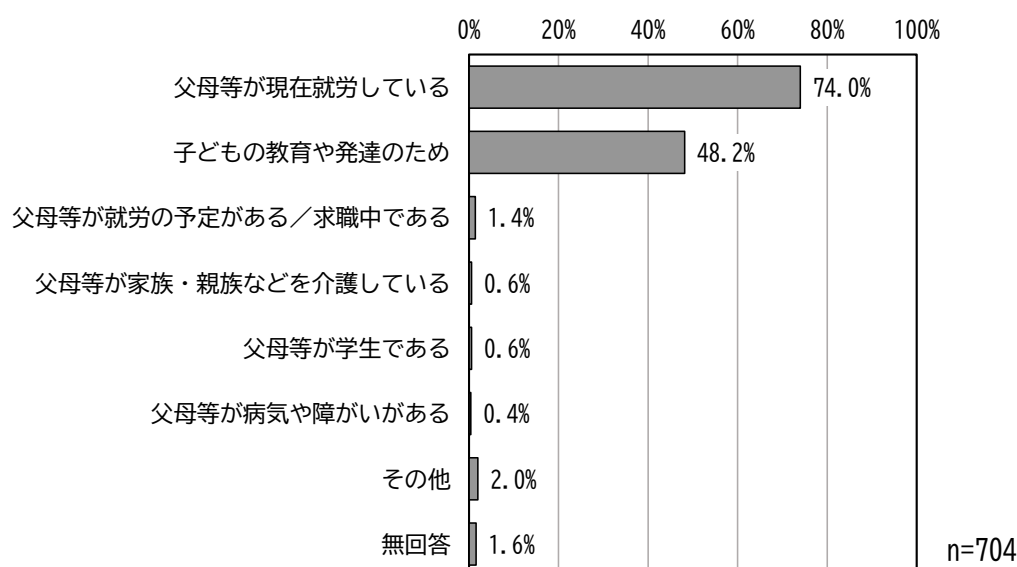
【クロス集計 問19×問1（地区）】

地区別で見ると、すべての地区で「富士見市内」が9割近くとなっています。「富士見市以外」では、「南畑」が8.5%と最も多くなっています。

	富士見市内	富士見市以外	無回答
全体（n=704）	90.3%	5.7%	4.0%
鶴瀬・鶴馬（n=192）	90.1%	3.6%	6.3%
上沢（n=121）	89.3%	7.4%	3.3%
南畑（n=47）	87.2%	8.5%	4.3%
ふじみ野（n=39）	92.3%	7.7%	0.0%
水谷（n=124）	91.1%	6.5%	2.4%
みずほ台（n=172）	90.7%	5.2%	4.1%

問 20 問 17 で選んだ施設（事業）を利用している理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

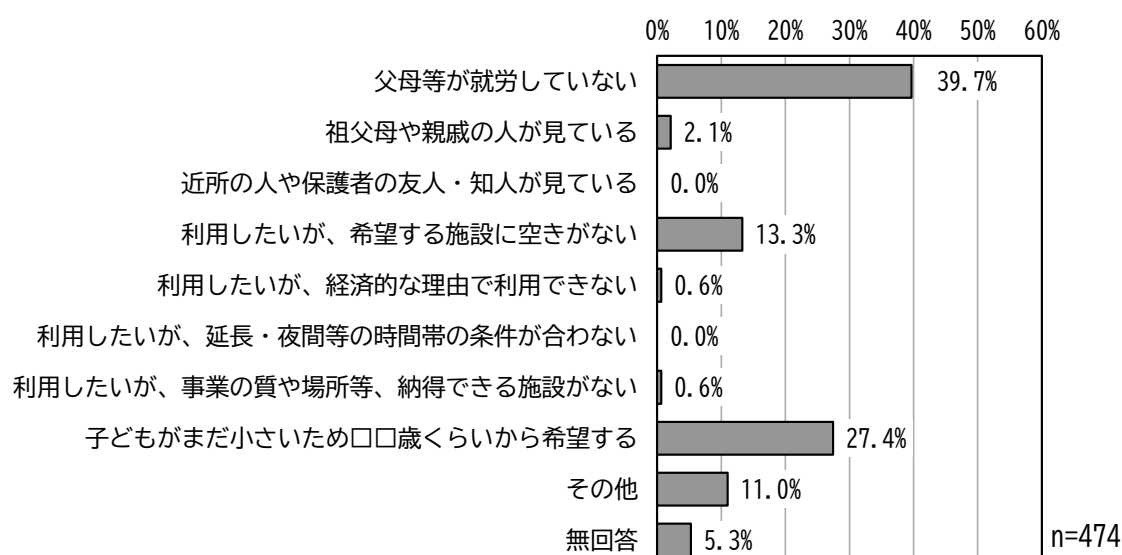
事業を利用している理由については、「父母等が現在就労している」が 74.0%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 48.2%となっています。



問 16 で平日の幼稚園・保育所等の施設（事業）を「利用していない」を選択した方の回答

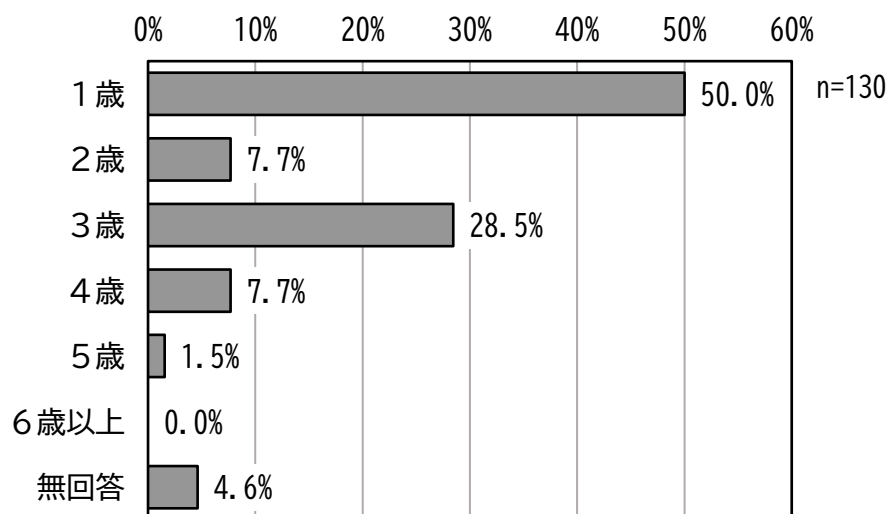
問 21 利用していない理由について、あてはまるものを1つ選んでください。

事業を利用していない理由については、「父母等が就労していない」が 39.7%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため〇〇歳くらいから希望する」が 27.4%、「利用したいが、希望する施設に空きがない」が 13.3%となっています。



問 21 で「子どもがまだ小さいため□□歳くらいから希望する」を選択した方の回答

子どもが何歳になったら利用を希望するかについては、「1 歳」が 50.0%と最も多く、次いで「3 歳」が 28.5%、「2 歳」、「4 歳」がともに 7.7%ずつとなっています。

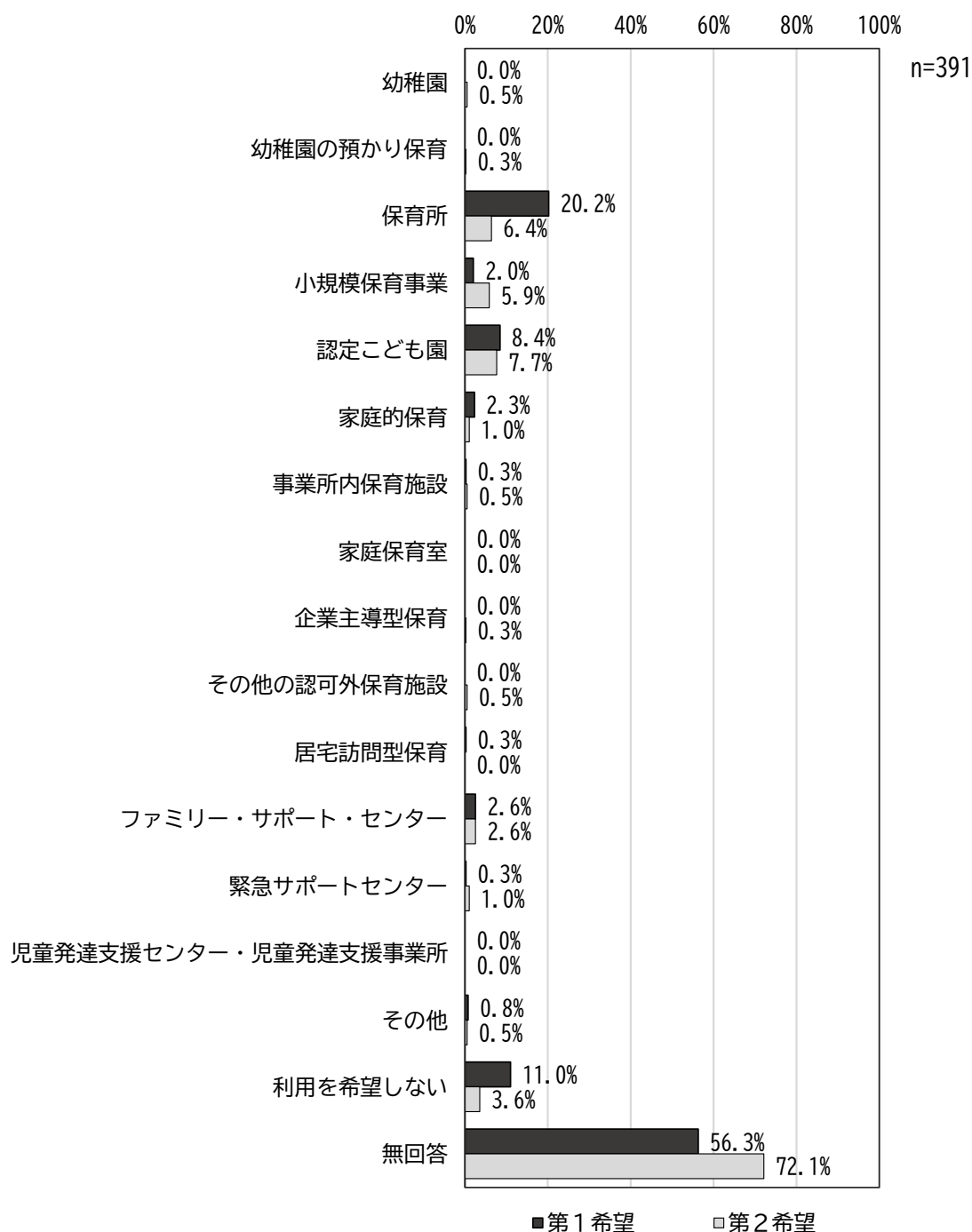


問 22 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の施設（事業）として、定期的に利用したいと考えるものについて、年齢別に下欄より2つまで選択し、回答欄に数字をご記入ください。

① 0歳のときに利用したい事業

第1希望では「保育所」が20.2%と最も多く、次いで「利用を希望しない」が11.0%となっています。

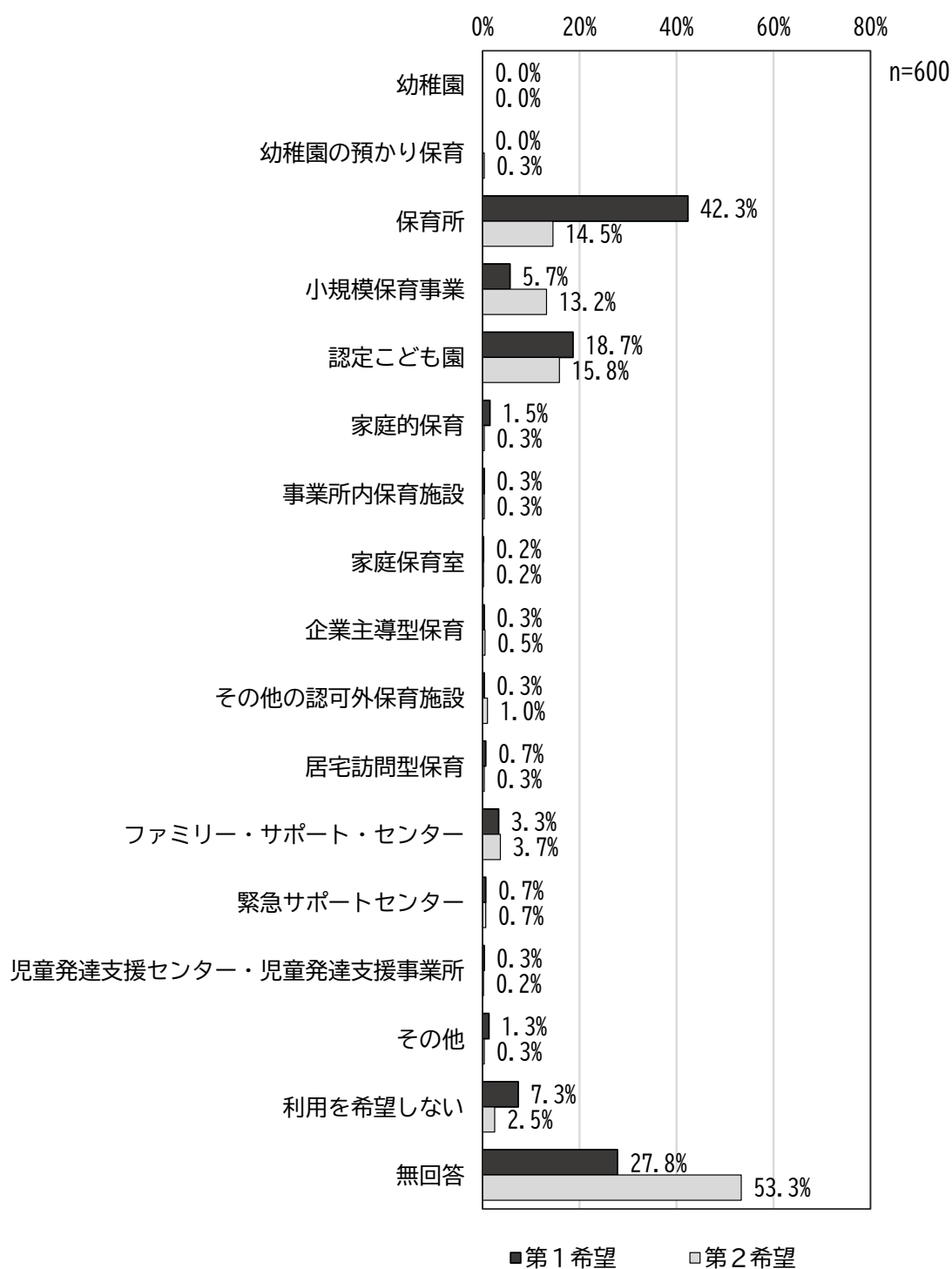
第2希望では、「認定こども園」が7.7%と最も多く、次いで「保育所」が6.4%となっています。



② 1歳のときに利用したい事業

第1希望では、「保育所」が42.3%と最も多く、次いで「認定こども園」が18.7%となっています。

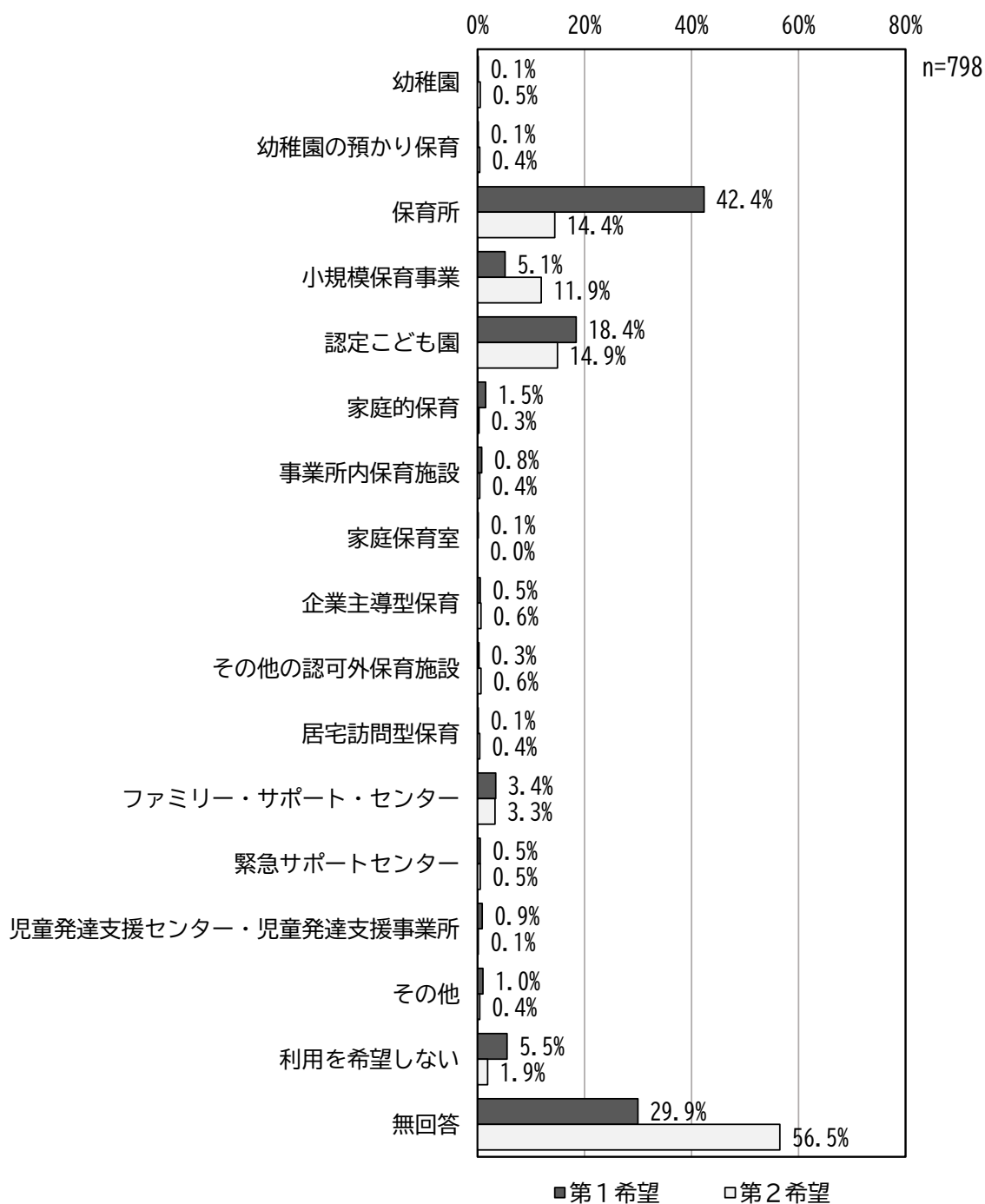
第2希望では、「認定こども園」が15.8%と最も多く、次いで「保育所」が14.5%となっています。



③ 2歳のときに利用したい事業

第1希望では、「保育所」が42.4%と最も多く、次いで「認定こども園」が18.4%となっています。

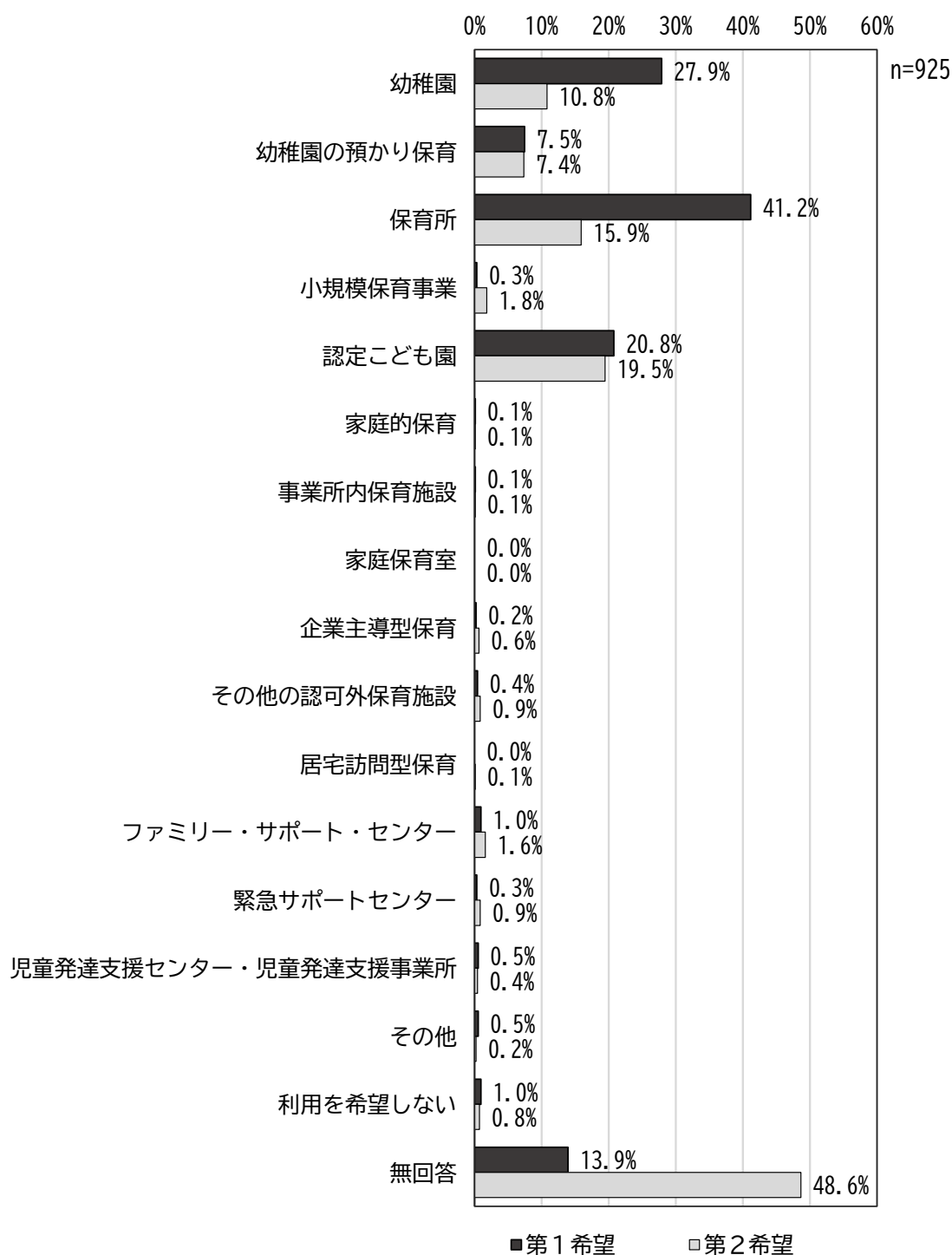
第2希望では、「認定こども園」が14.9%と最も多く、次いで「保育所」が14.4%となっています。



④ 3歳のときに利用したい事業

第1希望では、「保育所」が41.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が27.9%となっています。

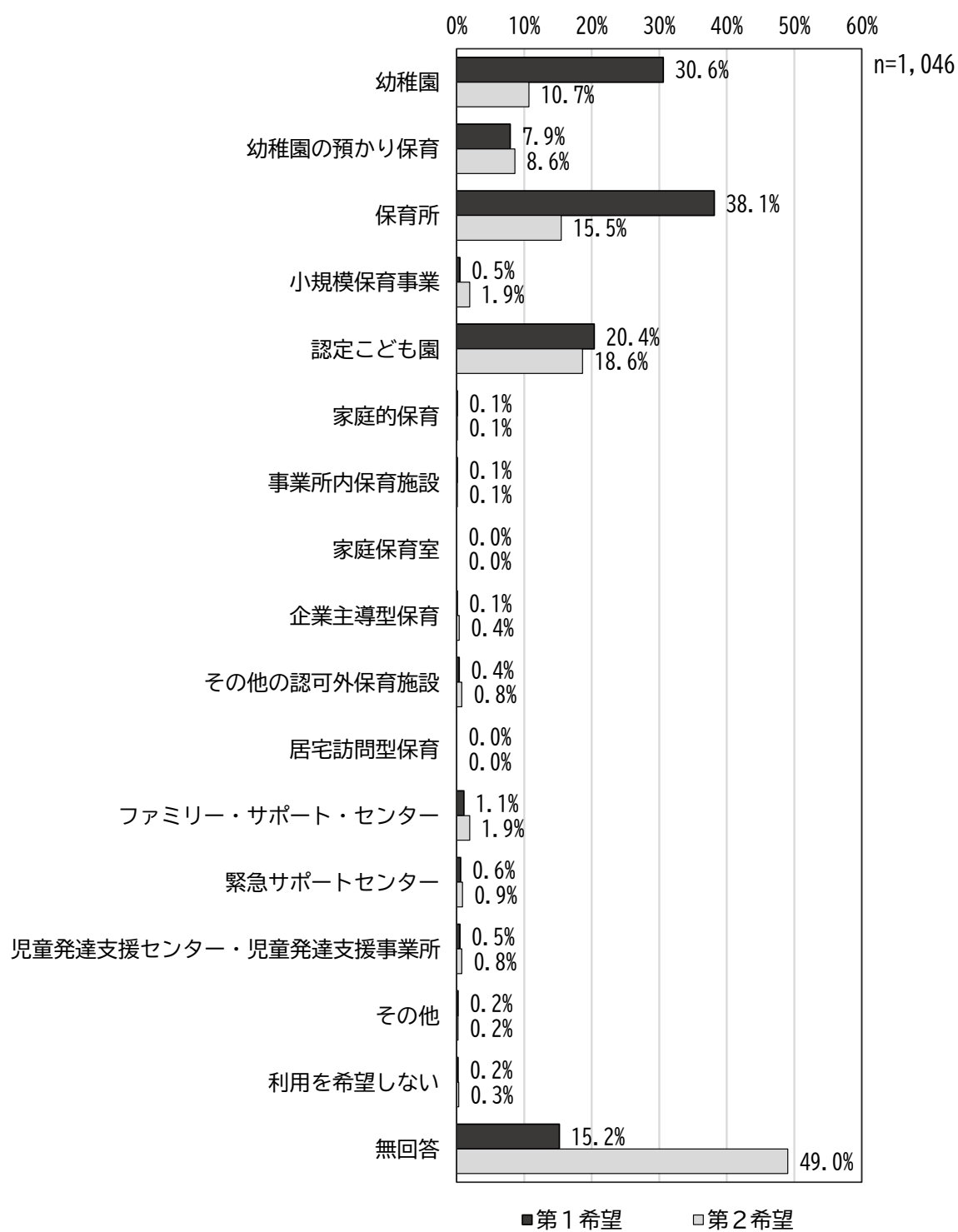
第2希望では、「認定こども園」が19.5%と最も多く、次いで「保育所」が15.9%となっています。



⑤ 4歳のときに利用したい事業

第1希望では、「保育所」が38.1%と最も多く、次いで「幼稚園」が30.6%となっています。

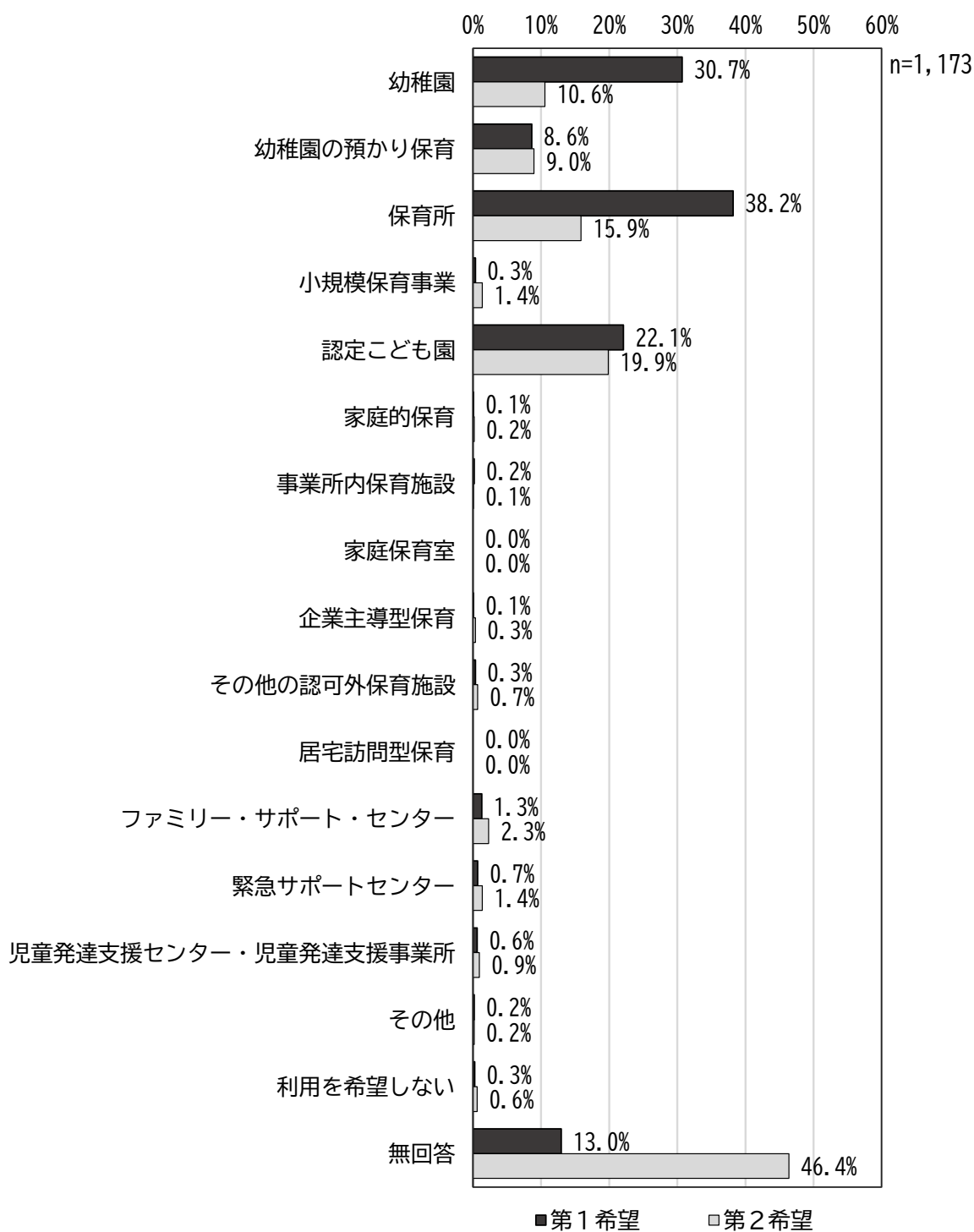
第2希望では、「認定こども園」が18.6%と最も多く、次いで「保育所」が15.5%となっています。



⑥ 5歳のときに利用したい事業

第1希望では、「保育所」が38.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が30.7%となっています。

第2希望では、「認定こども園」が19.9%と最も多く、次いで「保育所」が15.9%となっています。



問 22 の第 1 希望で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつ「保育所」から「その他」までのいずれかを選んだ方の回答

問 23 幼稚園（幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 34 件に対し、「いいえ」が 7 件となっています。

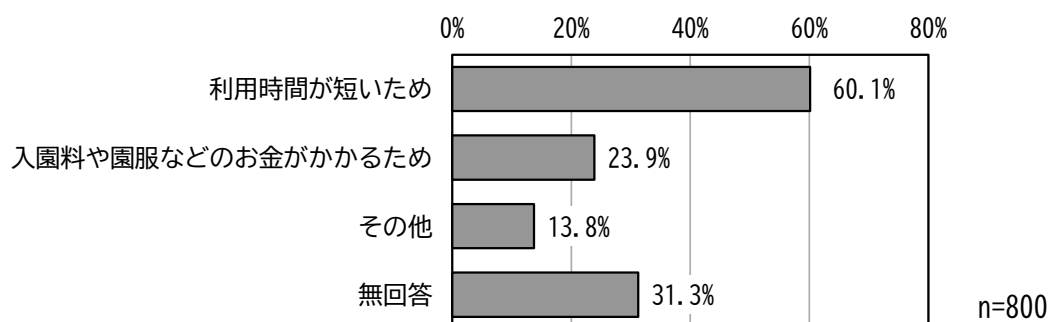
項目	度数	構成比
はい	34	75.6%
いいえ	7	15.6%
無回答	4	8.9%
回答者数	45	100.0%

回答者数が 30 件以上 50 件未満のため、表のみを掲載しています。

問 22 の第 1 希望で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択しなかった方の回答

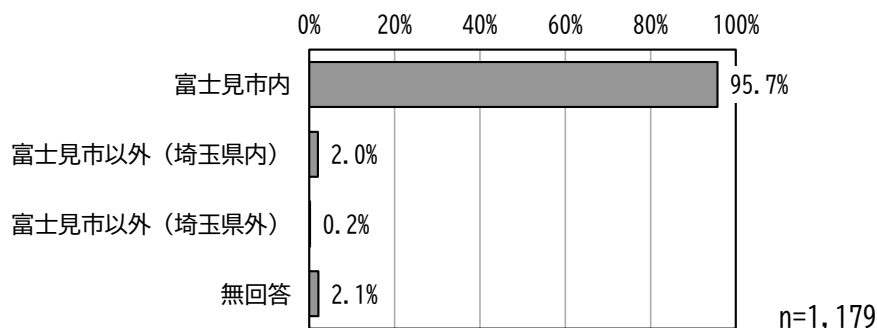
問 24 幼稚園（幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む）を選ばなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

幼稚園を選ばなかった理由については、「利用時間が短いため」が 60.1%と最も多く、次いで「入園料や園服などのお金がかかるため」が 23.9%となっています。



問 25 平日定期的に利用したいと考える施設（事業）はどこにあれば良いと思いますか。あてはまるものを 1 つ選んでください。

平日定期的に利用したいと考える施設（事業）の希望の場所については、「富士見市内」が 95.7%と最も多くなっています。

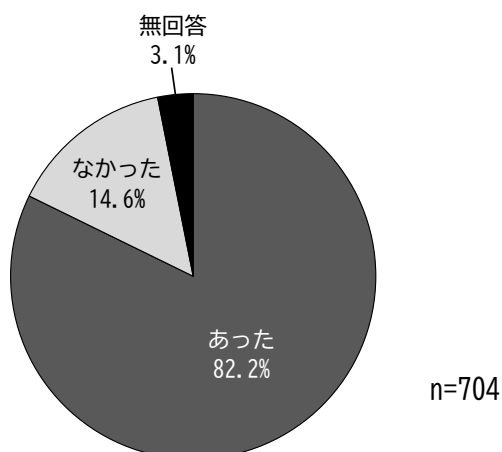


お子さんが病気の時の対応について

平日、幼稚園・保育所等を利用している方の回答

問 26 お子さんが病気やケガで、最近1年間で施設（事業）を利用できなかったことはありましたか。
あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんが病気やケガで、最近1年間で施設（事業）を利用できなかったことがあるかについては、「あった」が82.2%に対し、「なかった」が14.6%となっています。



【クロス集計 問 26×問 2・問 12（年齢・親の就労分類）】

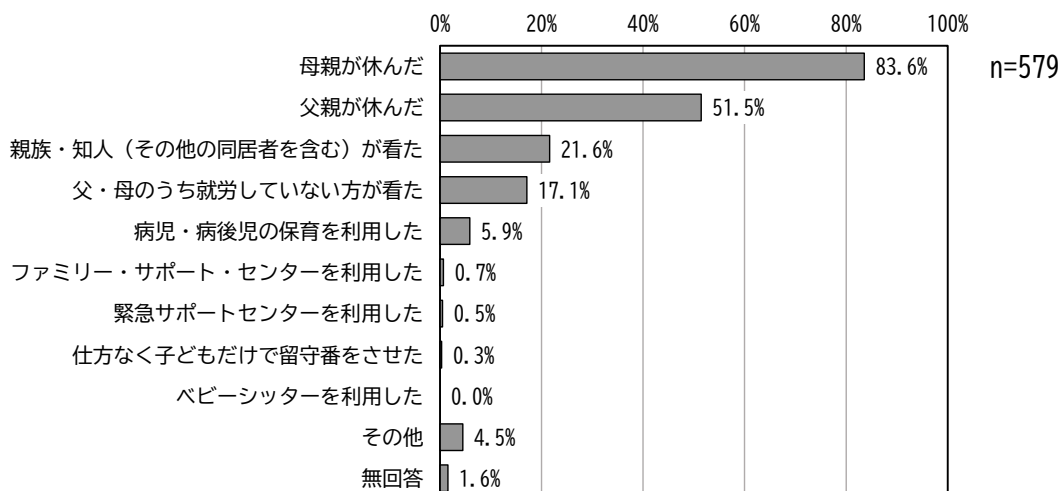
年齢別・親の就労分類別でみると、すべての区分で「あった」が「なかった」より多くなっています。その中で、「なかった」の割合は、「3歳」～「5歳」で2割近くとなっています。

		あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体（n=704）		82.2%	14.6%	3.1%
問2 年齢別	0歳（n=67）	79.1%	13.4%	7.5%
	1歳（n=128）	82.8%	10.2%	7.0%
	2歳（n=132）	90.9%	8.3%	0.8%
	3歳（n=126）	80.2%	18.3%	1.6%
	4歳（n=120）	79.2%	19.2%	1.7%
	5歳（n=127）	79.5%	18.1%	2.4%
問12 親の就労 分類別	ひとり親（n=31）	80.6%	19.4%	0.0%
	フルタイム×フルタイム（n=381）	87.9%	10.0%	2.1%
	フルタイム×パート（n=179）	82.1%	15.6%	2.2%
	就労×専業主婦/主夫（n=98）	64.3%	26.5%	9.2%
	その他（n=15）	60.0%	33.3%	6.7%

問 26 で病気やケガで施設（事業）を利用できなかったことが「あった」を選択した方の回答

問 27 その時どうしましたか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

お子さんが病気やケガで、利用している施設（事業）が利用できなかったときの対応については、「母親が休んだ」が83.6%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が51.5%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」が21.6%となっています。



【それぞれの対処をした日数について】

日数について、「母親が休んだ」では「11日～20日」が27.9%と最も多くなっている一方で、「父親が休んだ」では「1日～3日」が44.3%と最も多くなっています。

また、「病児・病後児保育を利用した」、「ファミリー・サポート・センターを利用した」、「緊急サポートセンターを利用した」を選択した回答者が少数であり、利用日数についても10日以内の回答が多くなっています。

	父親が休んだ	母親が休んだ	居親族を・知人（その他の同居者を含む）が看した	父・母のうち就労していない方が見た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	緊急サポートセンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
	n=298	n=484	n=125	n=99	n=34	n=0	n=4	n=32	n=2	n=26
1日～3日	44.3%	12.2%	45.6%	17.2%	35.3%	0.0%	75.0%	66.7%	50.0%	3.8%
4日～7日	34.2%	22.7%	26.4%	25.3%	41.2%	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	15.4%
8日～10日	13.1%	26.0%	16.8%	19.2%	11.8%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	19.2%
11日～20日	6.4%	27.9%	8.8%	25.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
21日～30日	0.3%	5.6%	1.6%	7.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%
31日以上	0.7%	3.5%	0.8%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.0%	2.1%	0.0%	2.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%

【クロス集計 問27×問2・問12（年齢・親の就労分類）】

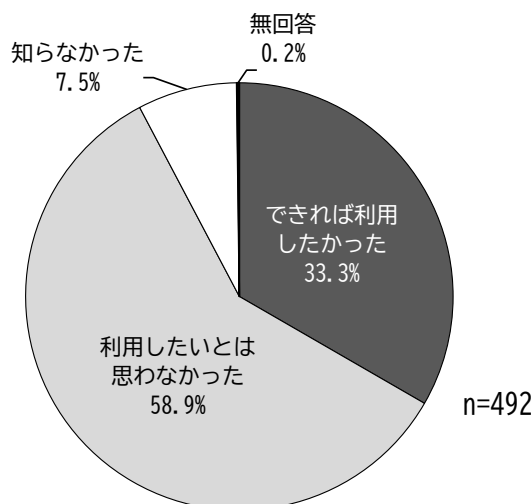
年齢別・親の就労分類別でみると、『ひとり親』、『フルタイム×フルタイム』『フルタイム×パート』で、「母親が休んだ」が最も多くなっています。『就労×専業主婦/主夫』、『その他』では「父・母のうち就労していない方が見た」が最も多くなっています。

		父親が休んだ	母親が休んだ	居親族・知人（その他の同	就父・母のうちの	利用した	ベビーシッターを	ファミリー・サポート・	緊急サポートセンターを	留守番をさせた子どもだけで	その他	無回答
全体（n=579）		51.5%	83.6%	21.6%	17.1%	5.9%	0.0%	0.7%	0.5%	0.3%	4.5%	1.6%
問2 年齢別	0歳（n=53）	67.9%	94.3%	20.8%	11.3%	7.5%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	5.7%	0.0%
	1歳（n=106）	56.6%	96.2%	31.1%	5.7%	6.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	7.5%	0.9%
	2歳（n=120）	53.3%	84.2%	20.0%	12.5%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%
	3歳（n=101）	53.5%	80.2%	16.8%	18.8%	7.9%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	4.0%	1.0%
	4歳（n=95）	43.2%	77.9%	20.0%	24.2%	2.1%	0.0%	2.1%	1.1%	0.0%	4.2%	2.1%
	5歳（n=101）	41.6%	72.3%	19.8%	29.7%	5.9%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	3.0%	1.0%
問12 親の就労 分類別	ひとり親（n=25）	16.0%	92.0%	28.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	フルタイム×フルタイム（n=335）	66.9%	95.2%	27.2%	6.6%	7.5%	0.0%	0.9%	0.6%	0.3%	6.3%	1.5%
	フルタイム×パート（n=147）	41.5%	91.8%	17.7%	10.9%	5.4%	0.0%	0.7%	0.7%	0.7%	2.0%	0.0%
	就労×専業主婦/主夫（n=63）	12.7%	7.9%	1.6%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	4.8%
	その他（n=9）	11.1%	22.2%	0.0%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 27 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選択した方の回答

問 28 その時、「5. 病児・病後児の保育」を利用したいと思いましたか。あてはまるものを1つ選び、希望する日数および時間もご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

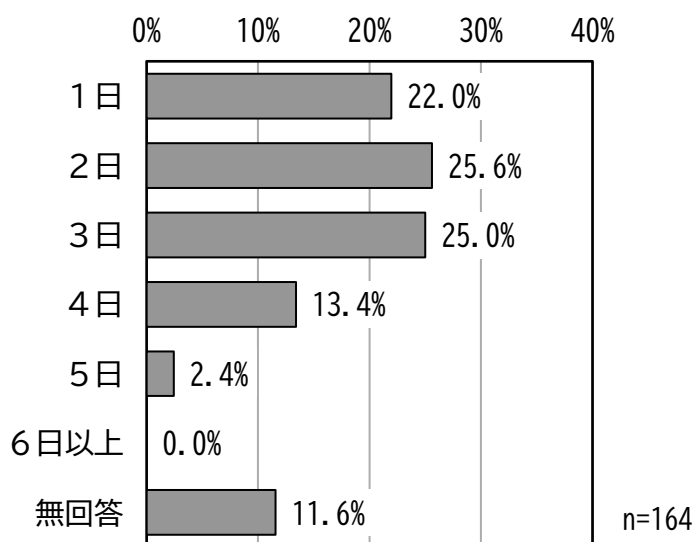
病児・病児後保育の利用意向については、「利用したいとは思わなかった」が 58.9%と最も多く、次いで「できれば利用したかった」が 33.3%、「知らなかった」が 7.5%となっています。



「できれば利用したかった」を選択した方の回答

【利用したかった日数】

病児・病児後保育を利用したかった日数については、「2日」が 25.6%と最も多く、次いで「3日」が 25.0%、「1日」が 22.0%となっています。

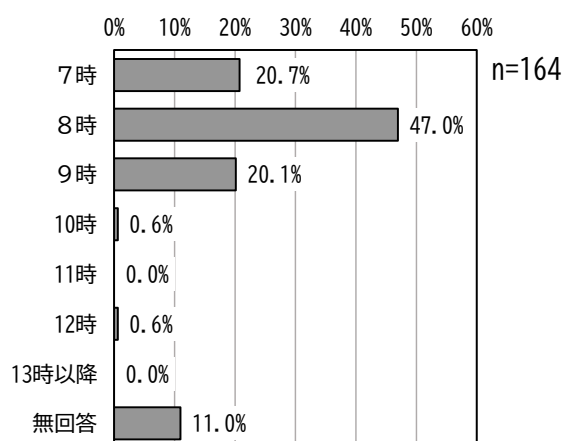


【利用したかった時間帯】

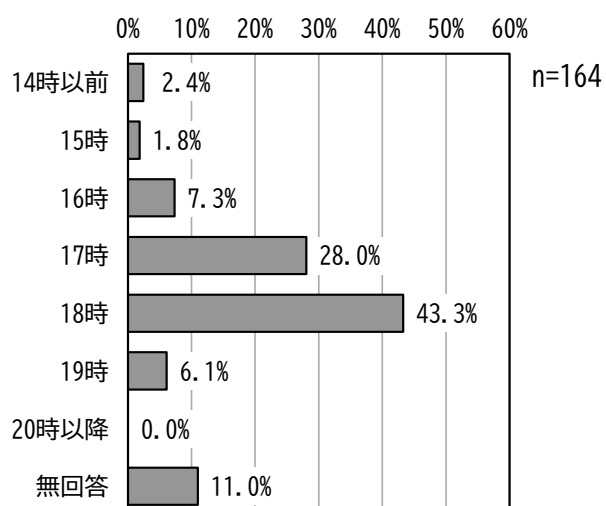
病児・病児後保育を利用したかった開始時刻については、「8時」が47.0%と最も多く、次いで「7時」が20.7%、「9時」が20.1%となっています。

利用したかった終了時刻については、「18時」が43.3%と最も多く、次いで「17時」が28.0%、「16時」が7.3%となっています。

【開始時刻】



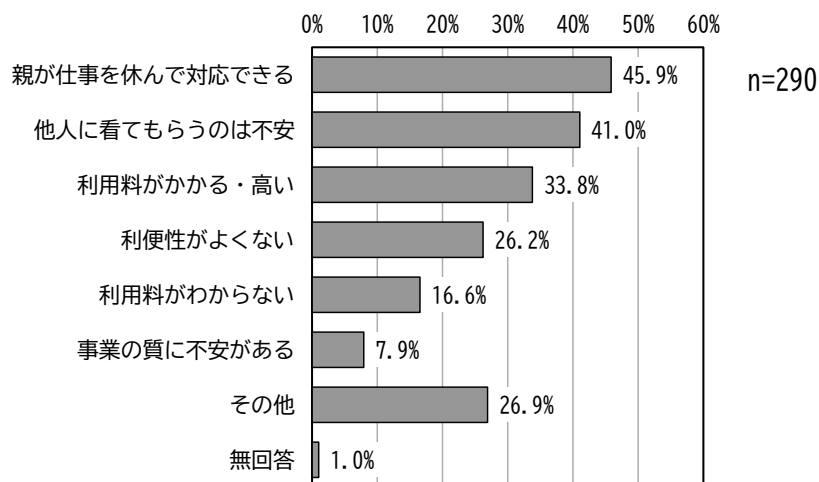
【終了時刻】



問 28 で「利用したいとは思わなかった」を選択した方の回答

問 29 利用したいとは思わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

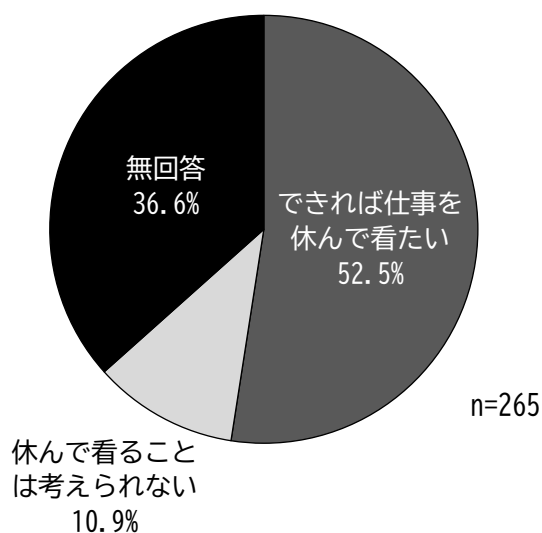
病児・病児後保育を利用したいとは思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応できる」が 45.9%と最も多く、次いで「他人に看てもらうのは不安」が 41.0%、「利用料がかかる・高い」が 33.8%となっています。



問 27 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかを選択した方の回答

問 30 お子さんが病気やケガで、幼稚園、保育所等を休まなければならない時、父母等のいずれかが、できれば仕事を休んで看たいと思いましたが、あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

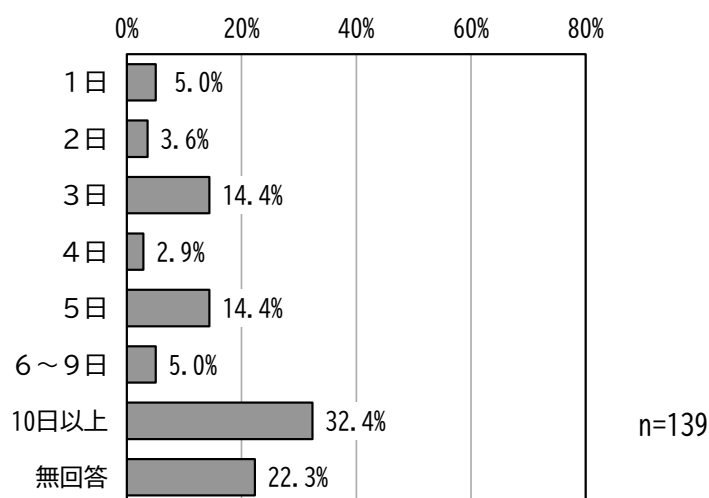
父母のいずれかが仕事を休んで看たいかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 52.5%に対し、「休んで看ることは考えられない」が 10.9%となっています。



「できれば仕事を休んで看たい」を選択した方の回答

【何日間仕事を休んで看たいか】

お子さんの病気やケガで、何日間仕事を休んで看たいかについては、「10 日以上」が 17.0%と最も多く、次いで「3 日」、「5 日」がともに 7.5%となっています。



問 30 で「休んで看ることは考えられない」を選択した方の回答

問 31 休んで看ることは考えられない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

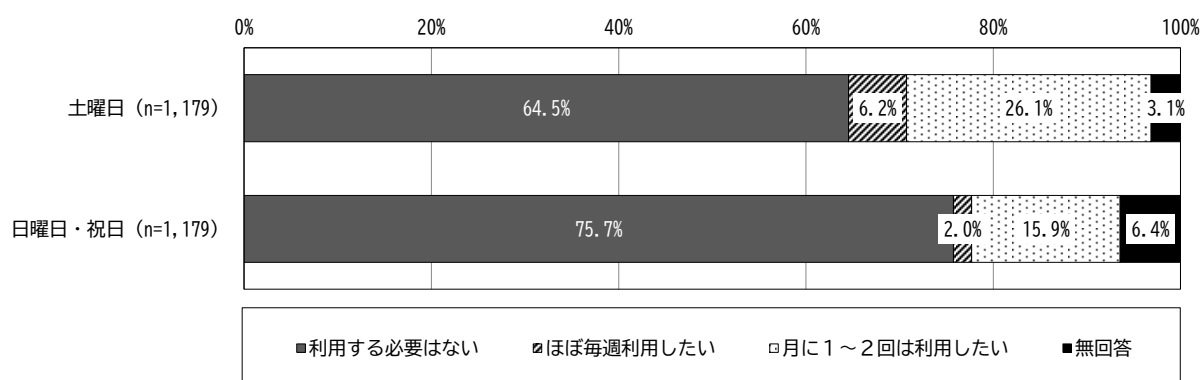
休んで看ることは考えられない理由については、27 件の有効回答があり、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 9 件と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 7 件となっています。また、「その他」が 13 件となっています。（図省略）

土曜・休日や長期休暇中の施設（事業）の利用希望について

問 32 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園・保育所等の施設（事業）の定期的な利用希望はありますか。（１）土曜日（２）日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを１つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの施設（事業）の利用には一定の利用料がかかります。

事業の利用希望について、「利用する必要はない」が土曜日では 64.5%、日曜日・祝日では 75.7%と最も多くなっています。次いで「月に１～２回は利用したい」が土曜日では 26.1%、日曜日・祝日では 15.9%となっています。

「利用する必要はない」が多数を占める一方で、「月に１～２回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせると、土曜日で約３割、日曜日・祝日では約２割となっています。



【土曜日と日曜日・祝日の施設（事業）の定期的な利用における希望の開始時刻】

施設（事業）の希望の利用開始時刻について、土曜日では、「８時」、「９時」がともに 36.0%と最も多く、次いで「７時」が 12.3%となっています。

日曜日・祝日では、「９時」が 36.7%と最も多く、次いで「８時」が 34.8%、「７時」が 10.5%となっています。

	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時以降	無回答
土曜日 (n=381)	0.3%	12.3%	36.0%	36.0%	5.5%	0.8%	0.0%	0.3%	8.9%
日曜日・祝日 (n=210)	0.5%	10.5%	34.8%	36.7%	6.7%	1.0%	1.0%	0.0%	9.0%

【土曜日と日曜日・祝日の施設（事業）の定期的な利用における希望の終了時刻】

施設（事業）の希望の利用終了時刻について、土曜日では、「18時」が 29.4%と最も多く、次いで「17時」が 24.1%、「16時」が 15.2%となっています。

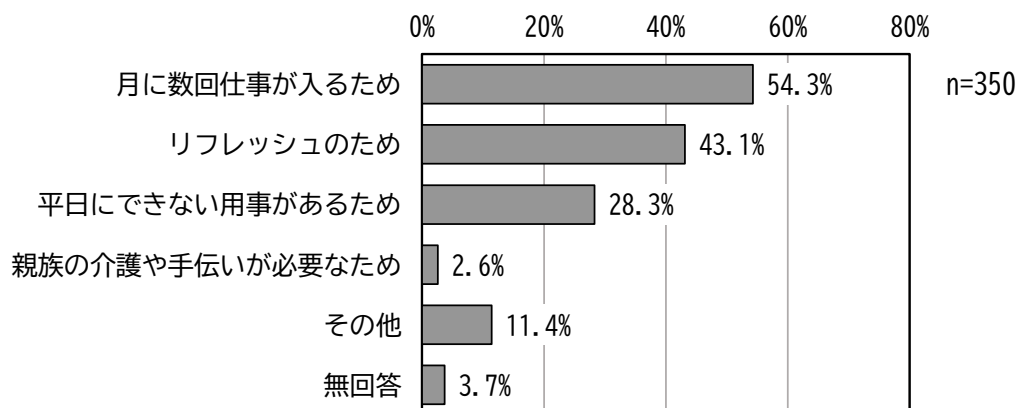
日曜日・祝日では「17時」が 27.1%と最も多く、次いで「18時」が 26.2%、「16時」が 17.1%となっています。

	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
土曜日 (n=381)	11.0%	5.8%	15.2%	24.1%	29.4%	5.0%	0.5%	8.9%
日曜日・祝日 (n=210)	7.6%	6.2%	17.1%	27.1%	26.2%	5.2%	1.4%	9.0%

問 32 の土曜日または日曜日・祝日で「月に1～2回は利用したい」を選択した方の回答

問 33 「月に1～2回利用したい」理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

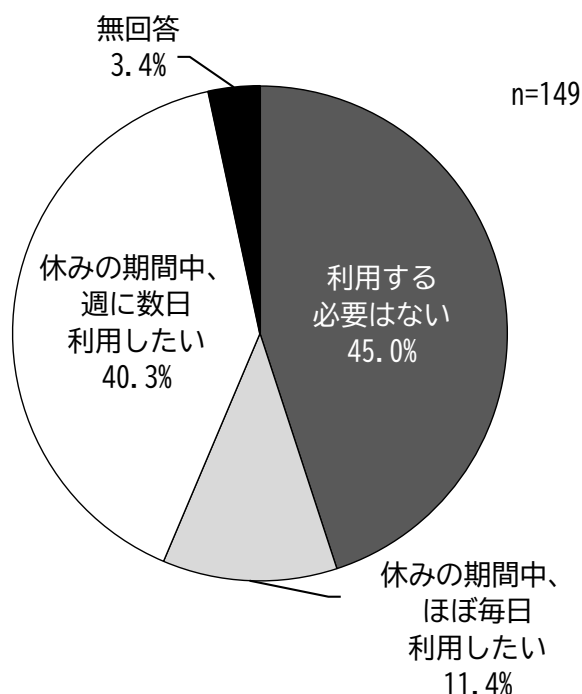
休日の施設（事業）の利用希望が毎週ではない理由については、「月に数回仕事が入るため」が54.3%と最も多く、次いで「リフレッシュのため」が43.1%、「平日にできない用事があるため」が28.3%となっています。



平日、幼稚園を利用されている方の回答

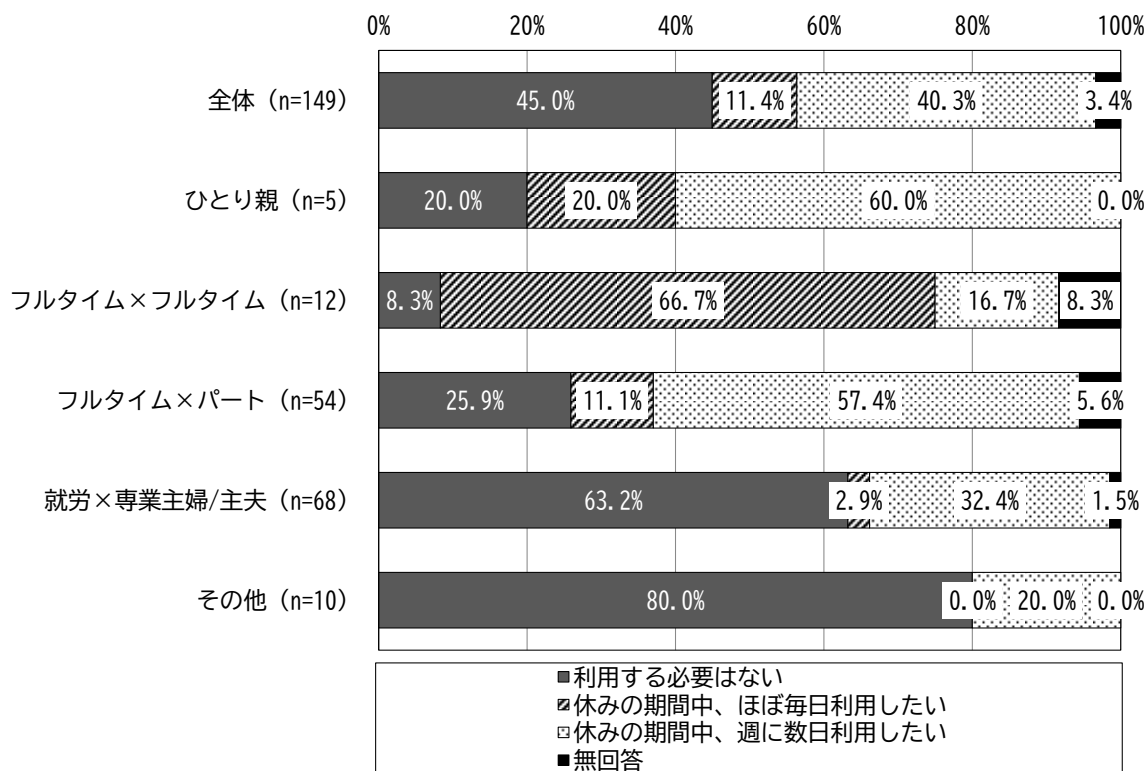
問 34 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に施設（事業）を利用したいですか。あてはまるものを1つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

長期休暇中の事業の利用については、「利用する必要はない」が45.0%と最も多くなっています。「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の11.4%と「休みの期間中、週に数日利用したい」の40.3%と合わせ、51.7%の方が長期休暇中に事業を利用したいと回答しています。



【クロス集計 問34×問12（親の就労分類）】

親の就労分類別でみると、『フルタイム×フルタイム』で、7割近くが「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」と回答しています。『ひとり親』、『フルタイム×パート』で、「休みの期間中、週に数日利用したい」が最も多くなっています。『就労×専業主婦/主夫』、『その他』で、「利用する必要はない」が最も多くなっています。



問34で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「休みの期間中、週に数回利用したい」を選択した方の回答

【希望の開始時刻・終了時刻】

お子さんについて、長期休暇中の施設（事業）の希望利用開始時刻は、「9時」が58.4%と最も多く、次いで「8時」が29.9%、「10時」が3.9%となっています。

希望利用終了時刻については、「15時」が27.3%と最も多く、次いで「16時」、「17時」がともに18.2%となっています。

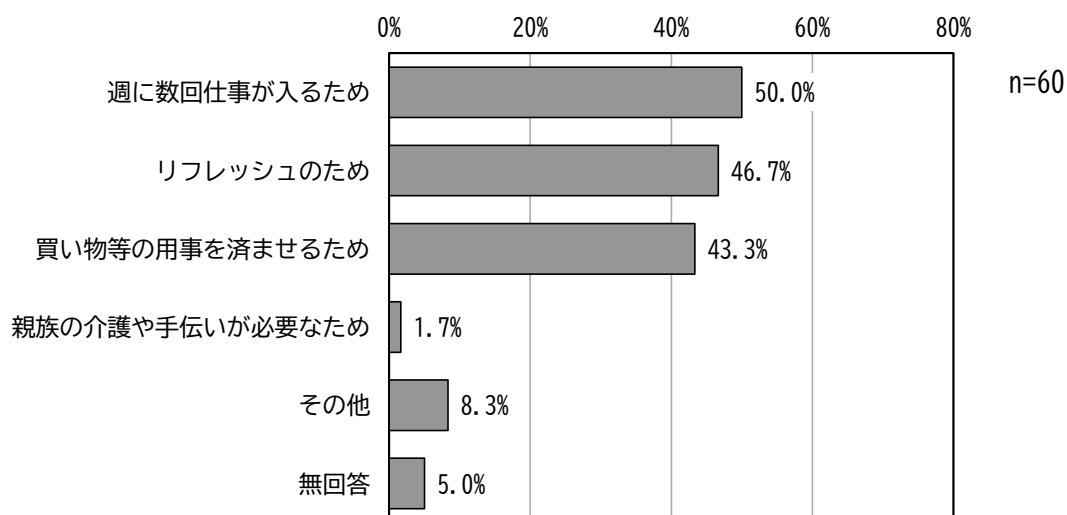
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時以降	無回答
長期休暇 希望利用開始時間 (n=77)	0.0%	1.3%	29.9%	58.4%	3.9%	0.0%	6.5%

	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
長期休暇 希望利用終了時刻 (n=77)	11.7%	27.3%	18.2%	18.2%	16.9%	1.3%	0.0%	6.5%

問 34 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した方の回答

問 35 「週に数日利用したい」理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

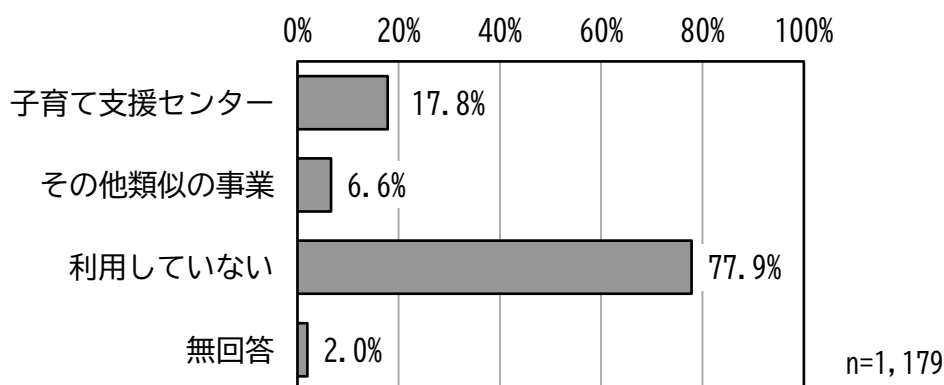
「週に数日利用したい」理由については、「週に数回仕事が入るため」が 50.0%と最も多く、次いで「リフレッシュのため」が 46.7%、「買い物等の用事を済ませるため」が 43.3%となっています。



地域の子育て支援事業の利用状況について

問 36 お子さんは、現在、子育て支援センター等を利用していますか。次の中からあてはまるものをすべて選び、おおよその利用回数もお答えください。

子育て支援センター等の利用状況については、「利用していない」が 77.9%と最も多く、次いで「子育て支援センター」が 17.8%、「その他類似の事業」が 6.6%となっています。



「子育て支援センター」、「その他類似の事業」を選択した方の回答

【子育て支援センター・その他類似の事業の月当たりの利用回数】

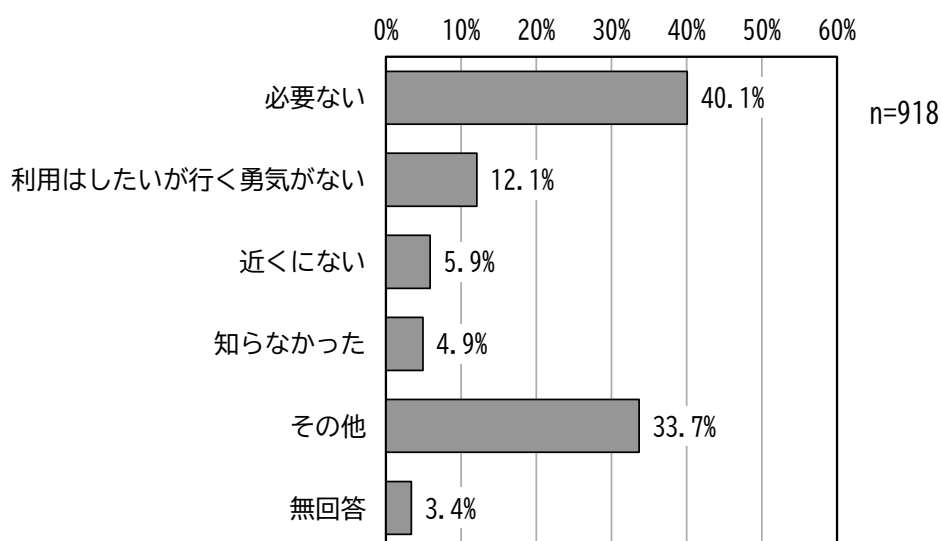
利用している月当たり回数については、「1回」が子育て支援センターで 25.2%、その他類似の事業で 33.3%と最も多くなっています。

項目(構成比)	1回	2回	3回	4回	5回	6～9回	10回以上	無回答
子育て支援センター (n=210)	25.2%	20.5%	12.4%	14.3%	4.3%	9.0%	11.9%	2.4%
その他類似の事業 (具体名：例 公民館でのサークル活動等) (n=78)	33.3%	25.6%	10.3%	10.3%	3.8%	2.6%	7.7%	6.4%

問 36 で「利用していない」を選択した方の回答

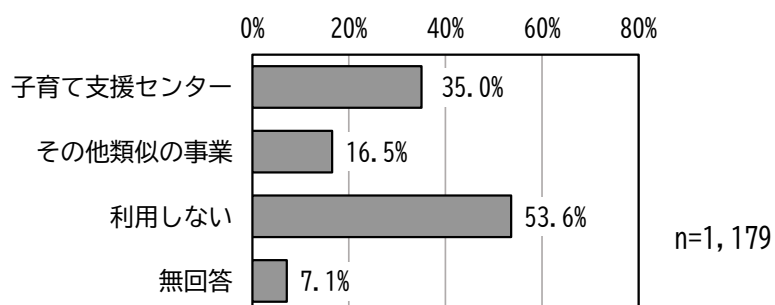
問 37 利用していない理由について、あてはまるものを1つ選んでください。

利用していない理由については、「必要ない」が40.1%と最も多く、次いで「利用はしたいが行く勇気がない」が12.1%、「近くにない」が5.9%となっています。



問 38 問 36 の事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは今より利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、およその利用回数をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

子育て支援センター等の利用を今後増やしたいかについては、「利用しない」が53.6%と最も多く、次いで「子育て支援センター」が35.0%、「その他類似の事業」が16.5%となっています。



「子育て支援センター」、「その他類似の事業」を選択した方の回答

【子育て支援センター・その他類似の事業の月当たりの利用回数】

利用したい月当たり回数については、「1回」が最も多く、子育て支援センターでは24.2%、その他の類似事業では39.0%と最も多くなっています。

	1回	2回	3回	4回	5回	6～9回	10回以上	無回答
子育て支援センター (n=413)	24.2%	22.5%	9.9%	19.6%	4.8%	7.5%	10.7%	0.7%
その他類似の事業 (n=195)	39.0%	24.6%	5.6%	20.0%	5.6%	1.5%	1.5%	2.1%

【クロス集計 問36・問38×問1・問17・問18（地区・利用している事業）】

地区別で現在の利用状況（問36）をみると、すべての地区で「利用していない」が最も多くなっています。その中で、「子育て支援センター」の利用は『上沢』や『鶴瀬・鶴馬』、『南畑』、『みずほ台』では2割未満となっています。「子育て支援センター」の利用希望（問38）については、『ふじみ野』、『水谷』で4割を超えており、その他の地区でも3割以上となっています。

利用している事業の有無・種類別で現在の利用状況（問36）をみると、事業を『利用していない』で「子育て支援センター」が35.4%となっています。今後の利用希望（問38）では、事業を『利用している』で35.0%となっています。

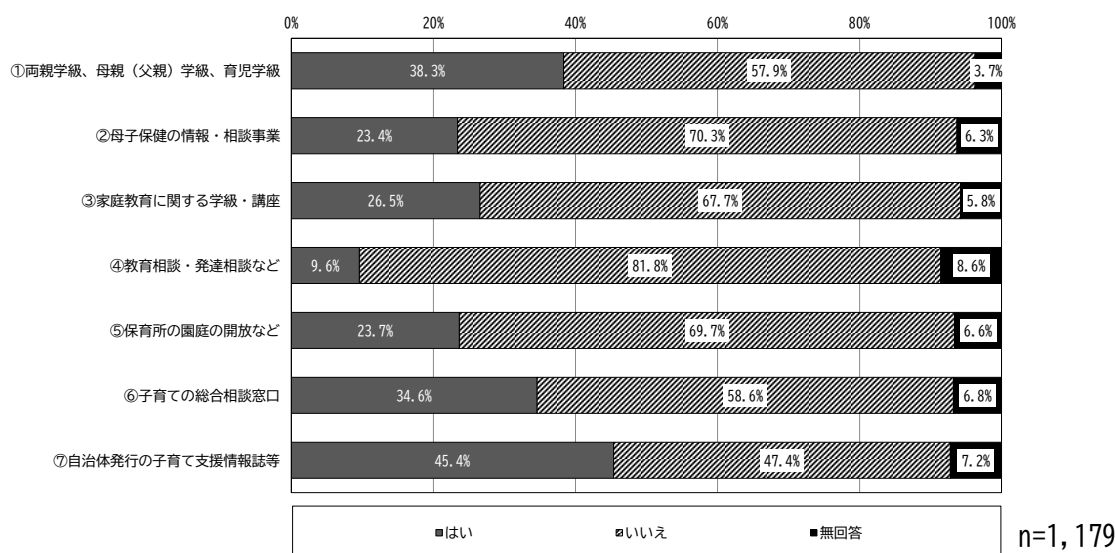
		問36				問38			
		子育て支援センター	その他類似の事業	利用していない	無回答	子育て支援センター	その他類似の事業	利用しない	無回答
全体 (n=1,179)		17.8%	6.6%	77.9%	2.0%	35.0%	16.5%	53.6%	7.1%
問1 地区別	鶴瀬・鶴馬 (n=306)	14.7%	4.2%	82.0%	1.6%	30.4%	12.7%	61.1%	4.6%
	上沢 (n=180)	12.8%	6.7%	84.4%	0.6%	30.0%	16.1%	62.2%	5.0%
	南畑 (n=80)	15.0%	7.5%	80.0%	1.3%	30.0%	20.0%	53.8%	7.5%
	ふじみ野 (n=91)	28.6%	11.0%	64.8%	1.1%	42.9%	16.5%	41.8%	13.2%
	水谷 (n=220)	22.3%	6.8%	71.8%	3.6%	41.4%	17.7%	47.3%	8.2%
	みずほ台 (n=288)	18.8%	7.3%	77.1%	2.1%	37.2%	18.4%	49.0%	8.3%
問16 利用の有無別		35.4%	11.4%	58.4%	3.4%	19.7%	12.8%	68.5%	6.3%
問17 利用している 事業別	利用していない (n=474)	6.0%	3.4%	91.1%	0.9%	35.0%	16.5%	53.6%	7.1%
	利用している (n=704)	7.6%	5.5%	87.6%	0.7%	19.3%	12.4%	69.7%	4.1%
	幼稚園 (n=145)	5.7%	0.0%	91.4%	2.9%	17.1%	8.6%	74.3%	5.7%
	幼稚園の預かり保育 (n=35)	4.3%	1.6%	94.1%	0.6%	17.7%	12.7%	71.4%	5.3%
	保育所 (n=322)	2.7%	5.4%	94.6%	0.0%	24.3%	13.5%	62.2%	10.8%
	小規模保育事業 (n=37)	4.5%	1.9%	93.0%	0.6%	18.5%	11.5%	67.5%	9.6%
	認定こども園 (n=157)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	家庭的保育 (n=1)	10.0%	0.0%	90.0%	0.0%	20.0%	10.0%	60.0%	10.0%
	事業所内保育施設 (n=10)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	家庭保育室 (n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	企業主導型保育 (n=8)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	12.5%	0.0%	75.0%	12.5%
	その他の認可外保育施設 (n=5)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	20.0%
	居宅訪問型保育 (n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ファミリー・サポート・センター (n=8)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
	緊急サポートセンター (n=4)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
	児童発達支援センター・児童発達支援事業所 (n=21)	4.8%	4.8%	90.5%	0.0%	19.0%	19.0%	71.4%	0.0%
	その他 (n=20)	45.0%	30.0%	40.0%	5.0%	55.0%	35.0%	25.0%	10.0%

問 39 下記の①から⑦の事業について、「利用したことがある」・「認知度」・「今後の利用意向」ごとに「はい」または「いいえ」に○をつけてください。

A. 子育て支援事業を利用したことがあるかについて

子育て支援事業を利用したことがあるかについて、「はい」では、『⑦自治体発行の子育て支援情報誌等』が45.4%と最も多く、次いで『①両親学級、母親（父親）学級、育児学級』が38.3%、『⑥子育ての総合相談窓口』が34.6%となっています。

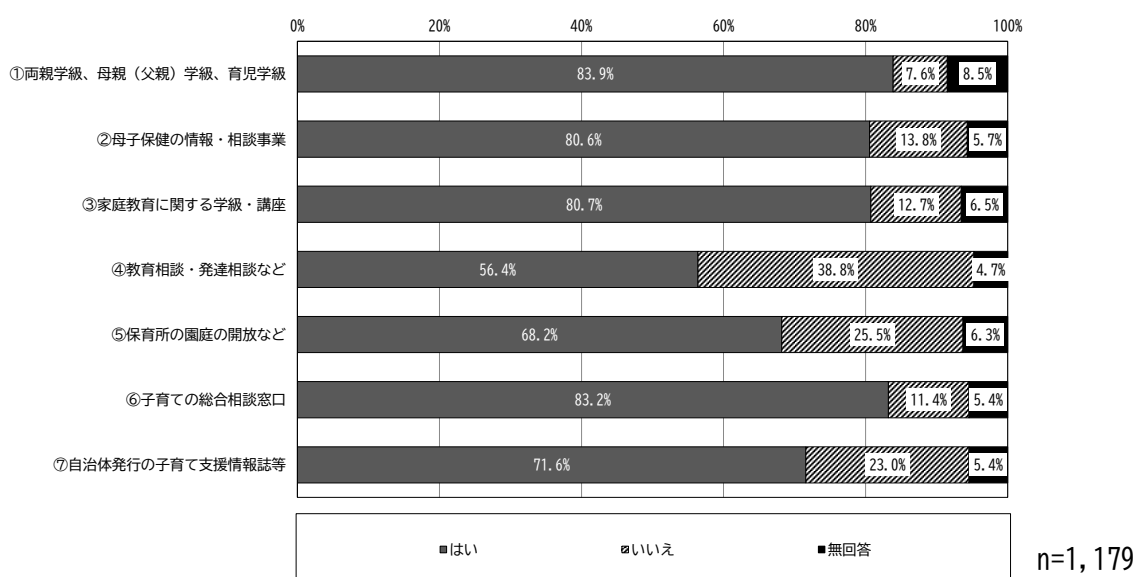
対して「いいえ」では、『④教育相談・発達相談など』が81.8%と最も多く、次いで『②母子保健の情報・相談事業』が70.3%、『⑤保育所の園庭の開放など』が69.7%となっています。



B. 子育て支援事業の認知度について

子育て支援事業の認知度について、「はい」では、『①両親学級、母親（父親）学級、育児学級』が83.9%と最も多く、次いで『⑥子育ての総合相談窓口』が83.2%、『③家庭教育に関する学級・講座』が80.7%となっています。

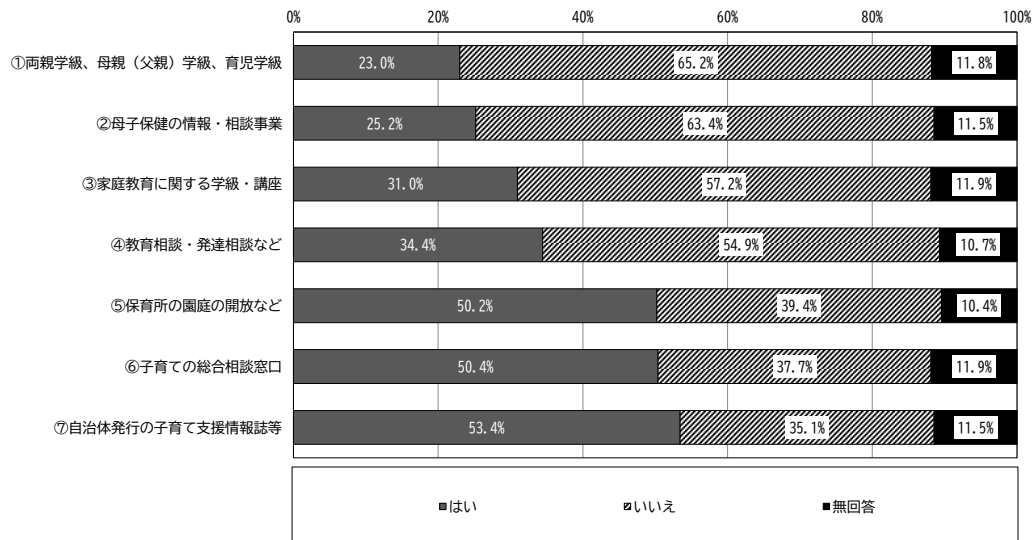
対して「いいえ」では、『④教育相談・発達相談など』が38.8%と最も多く、次いで『⑤保育所の園庭の開放など』が25.5%、『⑦自治体発行の子育て支援情報誌等』が23.0%となっています。



C. 子育て支援事業を今後利用したいかについて

子育て支援事業を今後利用したいかについて、「はい」では、『⑦自治体発行の子育て支援情報誌等』が53.4%と最も多く、次いで『⑥子育ての総合相談窓口』が50.4%、『⑤保育所の園庭の開放など』が50.3%となっています。

対して「いいえ」では、『①両親学級、母親（父親）学級、育児学級』が65.2%と最も多く、次いで『②母子保健の情報・相談事業』が63.4%、『③家庭教育に関する学級・講座』が57.2%となっています。

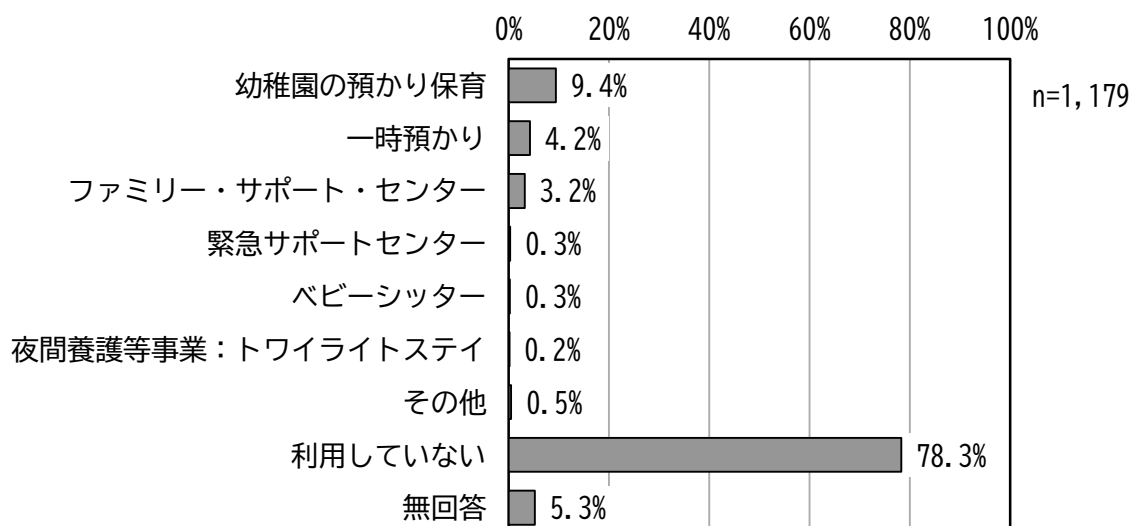


n=1,179

一時預かりまたは宿泊を伴う預かり等の利用について

問 40 お子さんについて、保護者の私用、通院、就労等の目的で、下表の施設（事業）を利用していますか。あてはまるものをすべて選び、ある場合は、最近1年間当たりのおおよその利用日数をご記入ください。

一時預かり等の利用については、「利用していない」が78.3%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が9.4%、「一時預かり」が4.2%となっています。



【それぞれの施設（事業）を利用した日数（最近1年間当たり）】

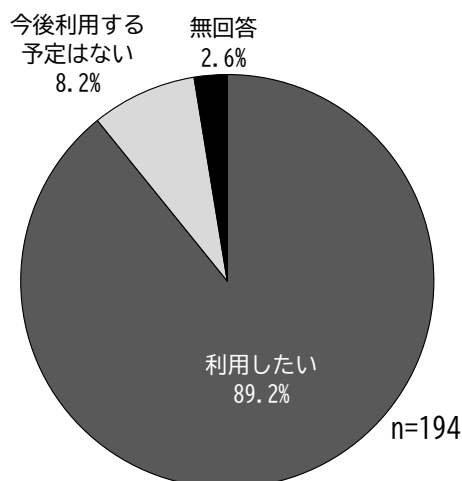
一時預かり等の施設（事業）を利用した日数については、すべての項目で「10日以下」が最も多くなっています。

	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業 トワイライトステイ	ベビーシッター	緊急サポートセンター	その他
	n=50	n=111	n=38	n=2	n=3	n=4	n=6
10日以下	56.0%	48.6%	65.8%	50.0%	66.7%	75.0%	33.3%
10～19日	10.0%	12.6%	10.5%	50.0%	33.3%	25.0%	33.3%
20～29日	8.0%	9.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
30～39日	4.0%	6.3%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40～49日	6.0%	2.7%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50日以上	16.0%	19.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
無回答	0.0%	0.9%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 40 で「一時預かり」から「その他」までを選択した方の回答

問 41 問 40 で選んだ施設（事業）について、保護者の私用、通院、就労等の目的で、年間何日くらい利用する必要があると思いますか。あてはまる番号・記号をすべて選んでください。また、「利用したい」を選択した方は利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を、それぞれご記入ください。

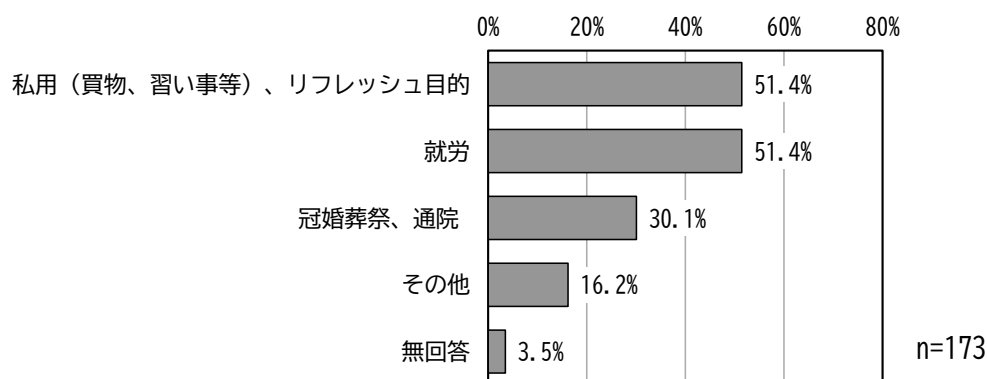
現在一時預かり等の施設（事業）を利用している方が今後も利用する必要があると思うかについては、「利用したい」が 89.2%に対し、「今後利用する予定はない」が 8.2%となっています。



「利用したい」を選択した方の回答

【一時預かり等の施設（事業）の利用目的について】

一時預かり等の施設（事業）の利用目的については、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」、「就労」がともに 51.4%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、通院」が 30.1%となっています。



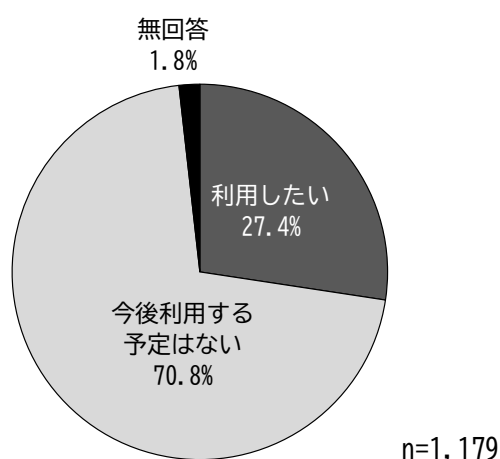
【一時預かり等の施設（事業）の利用を希望する、目的別の日数】

一時預かり等の施設（事業）の目的別の利用希望日数については、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」では、『10～19日』が40.4%と最も多くなっています。「冠婚葬祭、通院」では、『10日以下』が57.7%と最も多く、「就労」では、『50日以上』が41.6%と最も多くなっています。また、その他では、『10日以下』が64.3%となっています。

	私用（買物、 リフレッシュ 目的） 、 n=89	冠 婚 葬 祭 、 通 院 n=52	就 労 n=89	そ の 他 n=28
10日以下	39.3%	57.7%	13.5%	64.3%
10～19日	40.4%	28.8%	14.6%	25.0%
20～29日	5.6%	5.8%	14.6%	0.0%
30～39日	2.2%	1.9%	10.1%	0.0%
40～49日	4.5%	0.0%	2.2%	0.0%
50日以上	4.5%	1.9%	41.6%	7.1%
無回答	3.4%	3.8%	3.4%	3.6%

問 42 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安によるリフレッシュ、病気など）によりお子様を泊りがけで預けられるとした場合に、緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業（ショートステイ※）を利用したいと思いますか。あてはまる番号・記号をすべて選んでください。また、「1. 利用したい」を選択した方は利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数をそれぞれご記入ください。

保護者の用事によりお子さんを泊りがけで預けられるとした場合に、緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したいと思うかについては、「利用したい」が27.4%に対し、「今後利用する予定はない」が70.8%となっています。

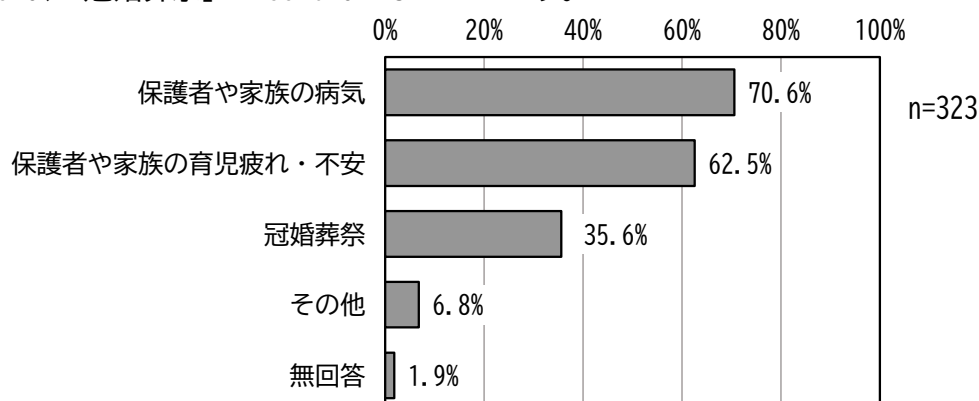


※ショートステイ…保護者が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、児童を児童養護施設等で一時的に預かる事業。

「利用したい」を選択した方の回答

【緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用目的について】

緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用目的については、「保護者や家族の病気」が70.6%と最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が62.5%、「冠婚葬祭」が35.6%となっています。



【緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用を希望する、目的別の日数】

緊急サポートセンターや短期入所生活援助事業(ショートステイ)の目的別の利用希望日数については、すべての項目で、『1泊～3泊』が最も多く、「冠婚葬祭」では9割を超えています。4泊以上の利用希望は全項目で少なくなっていますが、「保護者や家族の育児疲れ・不安」、「保護者や家族の病気」の利用目的でそれぞれ約1割が『4泊～7泊』利用したいと回答しています。

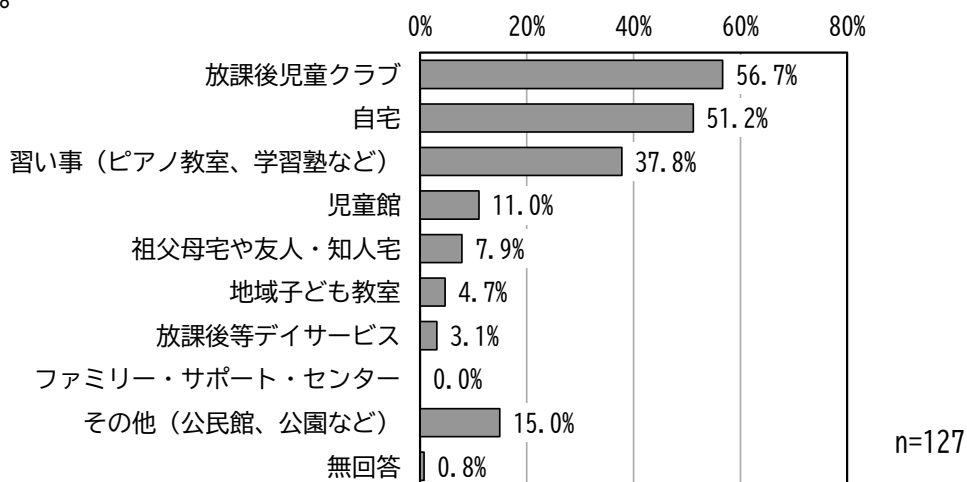
	冠 婚 葬 祭	保 護 者 や 家 族 の 育 児 疲 れ ・ 不 安	保 護 者 や 家 族 の 病 気	そ の 他
	n=115	n=202	n=228	n=22
1泊～3泊	95.7%	85.6%	82.9%	81.8%
4泊～7泊	0.9%	7.4%	12.7%	4.5%
8泊～10泊	0.9%	1.0%	1.3%	0.0%
11泊～20泊	0.9%	3.5%	0.0%	0.0%
21泊～30泊	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%
31泊以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.7%	2.0%	3.1%	13.6%

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 43 から問 46 までは令和 6 年 4 月に小学校に入学するお子さんのみ回答

問 43 お子さんが小学校入学後、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

低学年の時の放課後を過ごさせたい場所については、「放課後児童クラブ」が 56.7%と最も多く、次いで「自宅」が 51.2%、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が 37.8%となっています。



※地域子ども教室 … 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての在校生が利用できます。市内の全小学校区にあり、様々な活動をしています。

※放課後等デイサービス … 心身に障がい又は発達の遅れがある児童を対象に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

【低学年の時に放課後過ごさせたい場所と日数の希望】

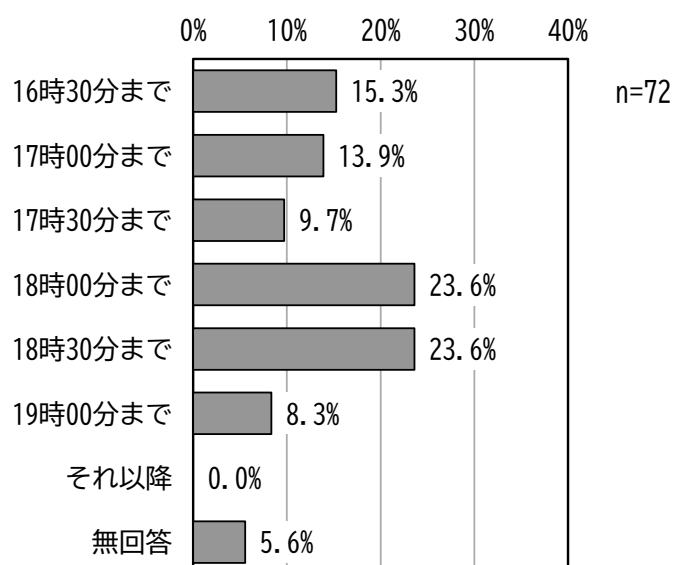
低学年の時の放課後をそれぞれの場所で週に何日過ごさせたいかについては、「1日」が「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」、「児童館」、「地域子ども教室」、「その他（公民館、公園など）」で最も多くなっています。その一方で、「5日」が「自宅」では 33.8%、「放課後児童クラブ」では 62.5%と最も多くなっています。

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	（習い事 ピアノ教室、 学習塾など）	児童館	放課後児童クラブ	地域子ども教室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	（その他 公民館、公園など）
	n=65	n=10	n=48	n=14	n=72	n=6	n=0	n=4	n=19
1日	16.9%	50.0%	50.0%	35.7%	1.4%	66.7%	0.0%	25.0%	31.6%
2日	16.9%	20.0%	29.2%	28.6%	1.4%	16.7%	0.0%	50.0%	26.3%
3日	20.0%	0.0%	14.6%	7.1%	18.1%	0.0%	0.0%	25.0%	15.8%
4日	7.7%	0.0%	2.1%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5日	33.8%	20.0%	2.1%	14.3%	62.5%	16.7%	0.0%	0.0%	21.1%
6日	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7日	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.5%	10.0%	2.1%	14.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%

問 43 で放課後児童クラブを選択した方の回答

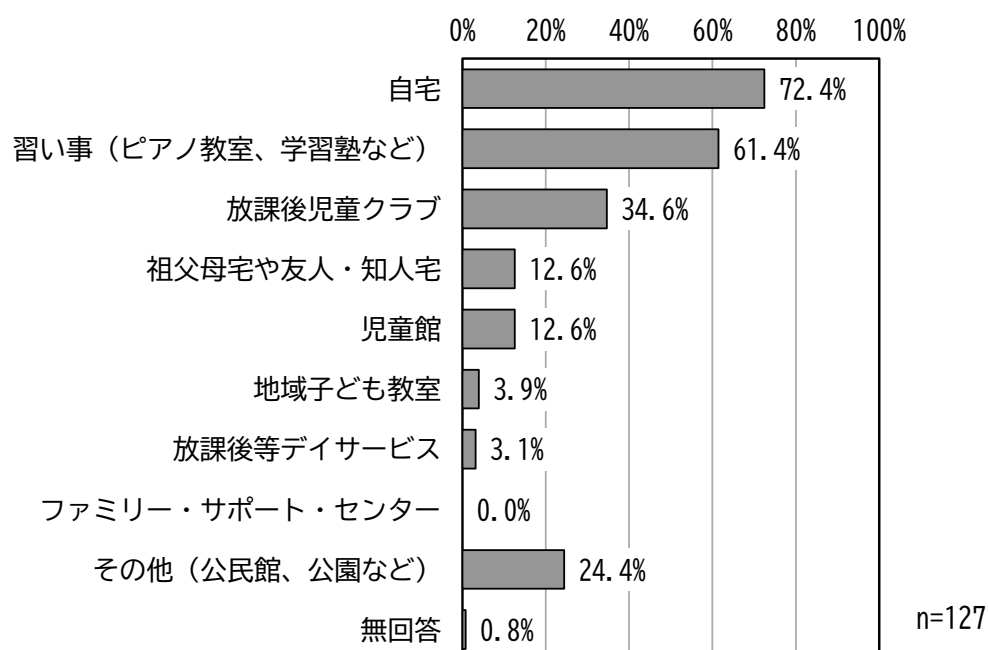
【放課後児童クラブの希望する利用終了時刻】

低学年の時、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18 時 00 分まで」「18 時 30 分まで」がともに 23.6%と最も多く、次いで「16 時 30 分まで」が 15.3%、「17 時 00 分まで」が 13.9%、「17 時 30 分まで」が 9.7%、「19 時 00 分まで」が 8.3%となっています。



問 44 お子さんが小学校入学後、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

高学年の時の放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が 72.4%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が 61.4%、「放課後児童クラブ」が 34.6%となっています。



【高学年の時に放課後過ごさせたい場所と日数の希望】

高学年の時の放課後をそれぞれの場所で週に何日過ごさせたいかについては、「1日」が「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館」、「地域子ども教室」、「その他（公民館、公園など）」で最も多くなっています。その一方で、「5日」が「自宅」では26.1%、「放課後児童クラブ」では43.2%と最も多くなっています。

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、学習塾など)	児童館	放課後児童クラブ	地域子ども教室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	その他（公民館、公園など）
	n=92	n=16	n=78	n=16	n=44	n=5	n=0	n=4	n=31
1日	20.7%	43.8%	37.2%	50.0%	4.5%	100.0%	0.0%	0.0%	38.7%
2日	18.5%	37.5%	39.7%	18.8%	22.7%	0.0%	0.0%	75.0%	22.6%
3日	22.8%	0.0%	15.4%	6.3%	15.9%	0.0%	0.0%	0.0%	16.1%
4日	6.5%	0.0%	2.6%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
5日	26.1%	6.3%	2.6%	12.5%	43.2%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%
6日	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	3.3%	12.5%	2.6%	12.5%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%

問 44 で放課後児童クラブを選択した方の回答

【放課後児童クラブの希望する終了時刻】

高学年の時、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時00分まで」「18時30分まで」がともに12件と最も多く、次いで「17時00分まで」が6件、「19時00分まで」が5件となっています。

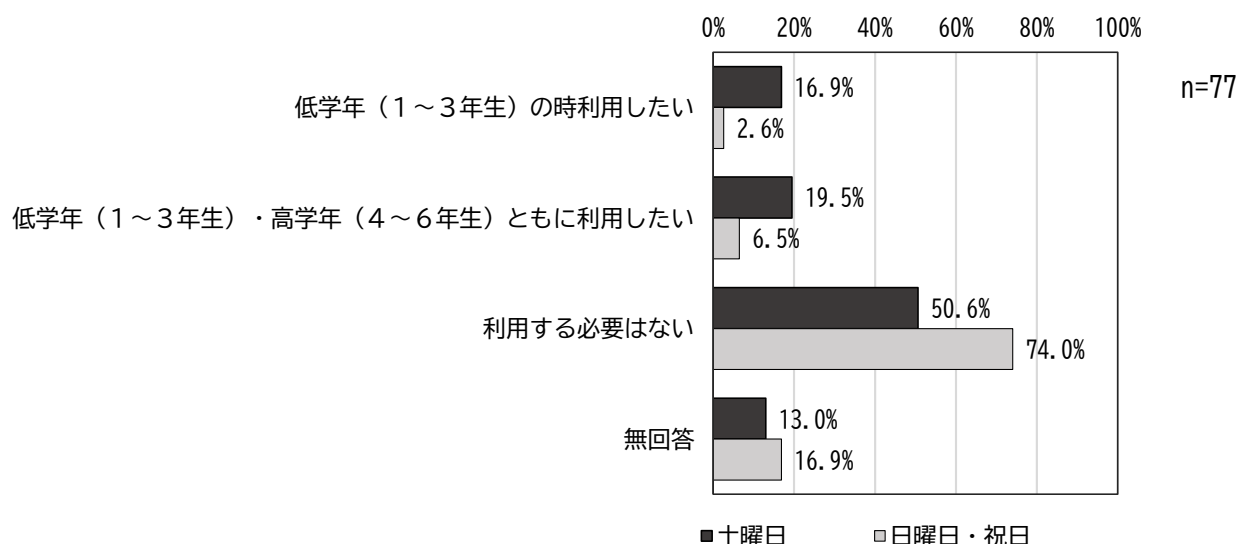
項目	度数	構成比
16時00分まで	0	0.0%
16時30分まで	2	4.5%
17時00分まで	1	2.3%
17時30分まで	6	13.6%
18時00分まで	1	2.3%
18時30分まで	12	27.3%
19時00分まで	14	31.8%
19時30分まで	3	6.8%
20時00分まで	0	0.0%
それ以降	1	2.3%
無回答	4	9.1%
回答者数	44	-

回答者数が30件以上50件未満のため、表のみを掲載しています。

問 45 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 50.6%と最も多く、次いで「低学年(1～3年生)・高学年(4～6年生)ともに利用したい」が 19.5%、「低学年(1～3年生)の時利用したい」が 16.9%となっています。

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 74.0%と最も多く、次いで「低学年(1～3年生)・高学年(4～6年生)ともに利用したい」が 6.5%、「低学年(1～3年生)の時利用したい」が 2.6%となっています。



問 45 で「低学年(1～3年生)の時利用したい」、「低学年(1～3年生)・高学年(4～6年生)ともに利用したい」を選択した方の回答

【土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの希望する利用開始時刻・終了時刻】

①開始時刻

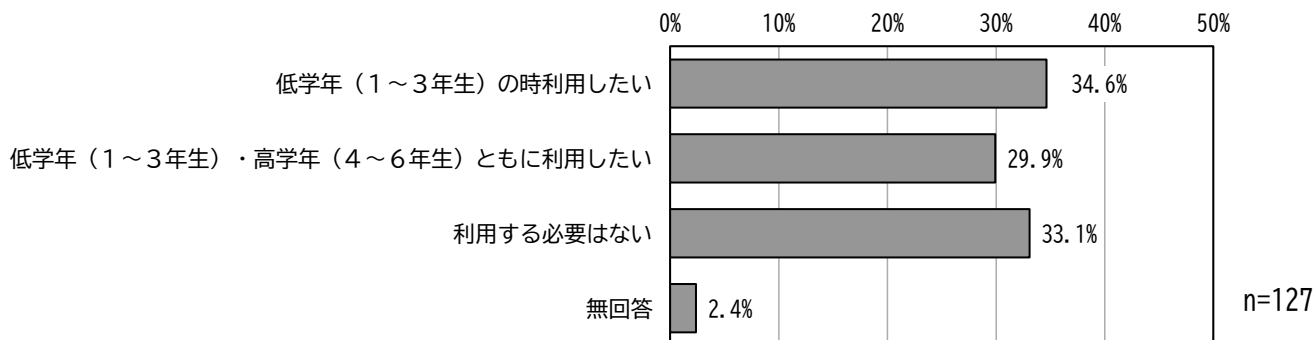
希望する利用開始時刻については、土曜日で 28 件、日曜日・祝日で 7 件の有効回答がありました。土曜日の希望する利用開始時刻は「8時」が 15 件、日曜日・祝日の希望する利用開始時刻は「8時」が 4 件と最も多くなっています。

②終了時刻

希望する利用終了時刻については、土曜日で 28 件、日曜日・祝日で 7 件の有効回答がありました。土曜日の希望する利用終了時刻は「18時」が 15 件、日曜日・祝日の希望する利用終了時刻は「18時」が 5 件と最も多くなっています。

問 46 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年生）の時利用したい」が34.6%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が33.1%、「低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）ともに利用したい」が29.9%となっています。



【クロス集計 問46×問12（親の就労分類）】

親の就労分類別でみると、『フルタイム×フルタイム』で「低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）ともに利用したい」が5割以上となっており、他の就労分類と比較しても高い割合となっています。『ひとり親』、『就労×専業主婦/主夫』、『その他』では「利用する必要はない」の割合がそれぞれ最も多くなっています。

	の低 時学 利用 し た い 3 年 生)	と高 も学 に学 利年 用(し4 た1 い6 3 年 生)	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体 (n=127)	34.6%	29.9%	33.1%	2.4%
ひとり親 (n=6)	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%
フルタイム×フルタイム (n=47)	42.6%	51.1%	6.4%	0.0%
フルタイム×パート (n=41)	41.5%	19.5%	34.1%	4.9%
就労×専業主婦/主夫 (n=27)	18.5%	18.5%	59.3%	3.7%
その他 (n=6)	16.7%	0.0%	83.3%	0.0%

問 46 で「低学年（１～３年生）の時利用したい」、「低学年（１～３年生）・高学年（４～６年生）ともに利用したい」を選択した方の回答

【長期休暇中の放課後児童クラブの希望する開始時刻・終了時刻】

①開始時刻

長期休暇中の放課後児童クラブの希望する利用開始時刻については、「８時」が 68.3% と最も多く、次いで「９時」が 19.5%、「７時」が 7.3%となっています。

	6時	7時	8時	9時	10時以降	無回答
長期休暇 希望利用開始時刻 (n=82)	0.0%	7.3%	68.3%	19.5%	0.0%	3.7%

②終了時刻

長期休暇中の放課後児童クラブの希望する利用終了時刻については、「18時」が 51.2% と最も多く、「17時」が 20.7%、「19時」が 9.8%となっています。

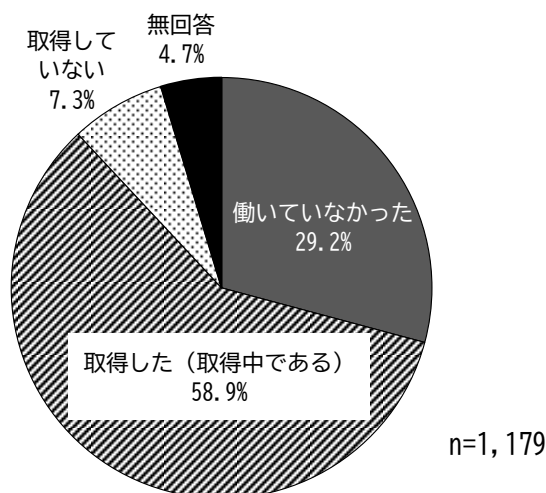
	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
長期休暇 利用終了時刻 (n=82)	0.0%	7.3%	7.3%	20.7%	51.2%	9.8%	1.2%	2.4%

育児休業について

問 47 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。取得していない場合は、その理由をお答えください。

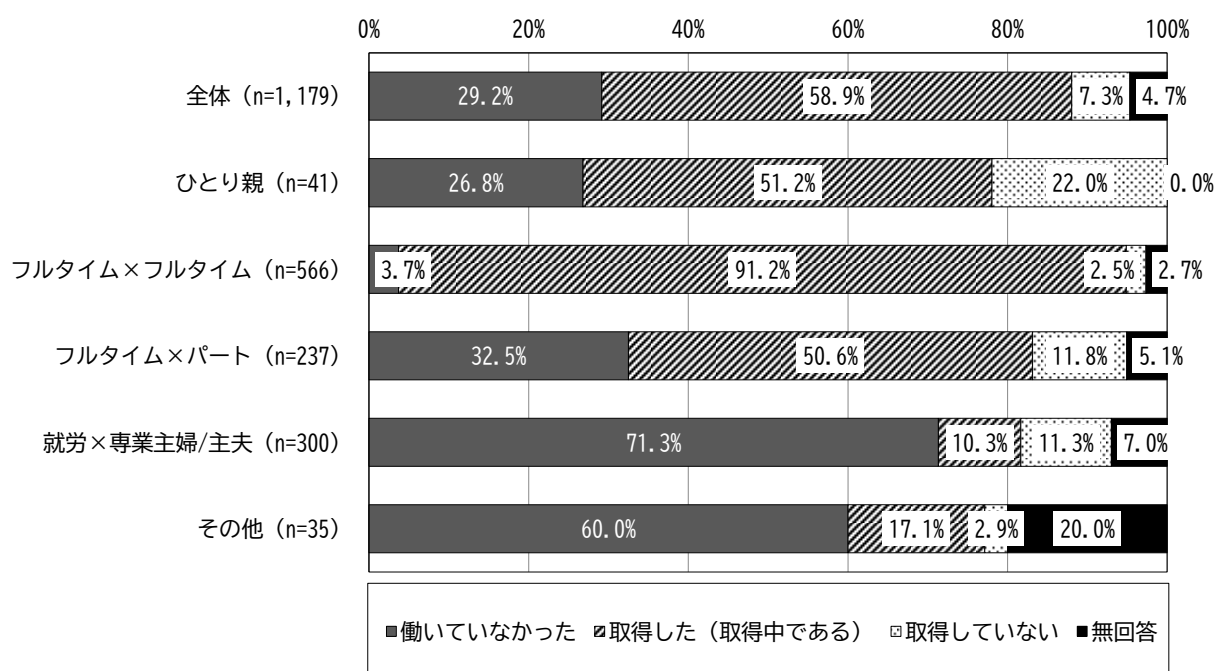
(1) 母親の育児休業取得

お子さんが生まれた時、母親が育児休業を取得したかについては、「取得した(取得中である)」が 58.9%と最も多く、次いで「働いていなかった」が 29.2%、「取得していない」が 7.3%となっています。



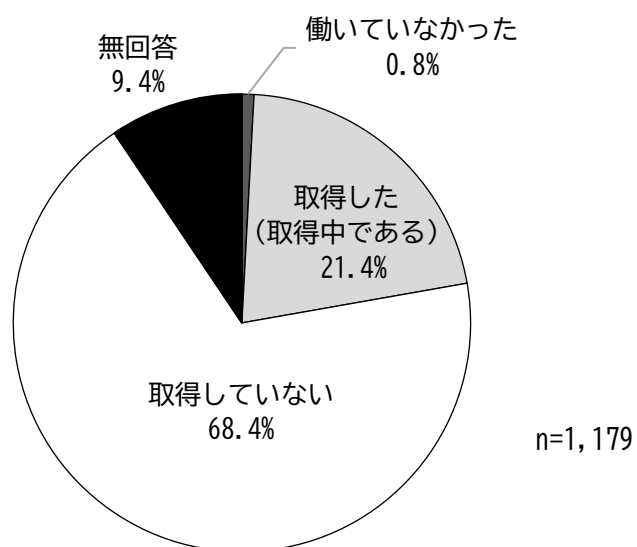
【クロス集計 問 47×問 12 (親の就労分類)】

母親の育児休業の取得について、親の就労分類別でみると、『フルタイム×フルタイム』では「取得した(取得中である)」が9割以上と他の区分より高くなっています。『就労×専業主婦/主夫』では「働いていなかった」が7割以上となっています。



(2) 父親の育児休業取得

お子さんが生まれた時、父親が育児休業を取得したかについては、「取得していない」が68.4%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が21.4%、「働いていなかった」が0.8%となっています。



(3) その他の方の育児休業取得

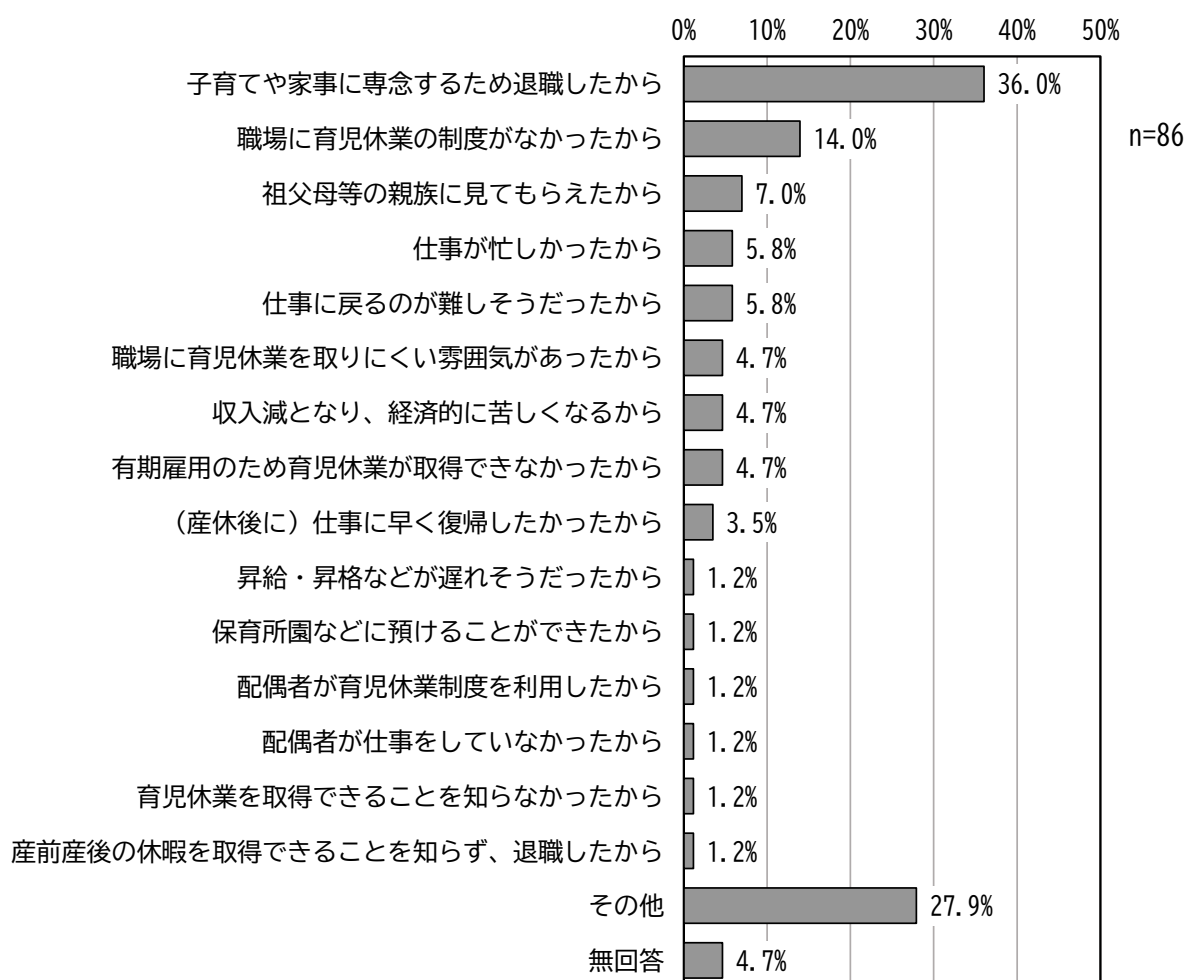
お子さんが生まれた時、その他の方が育児休業を取得したかについては、有効回答が44件あり、「取得していない」が28件と最も多く、次いで「働いていなかった」が11件、「取得した（取得中である）」が5件となっています。（図省略）

問 47 で「取得していない」を選択した方の回答

【取得していない理由】

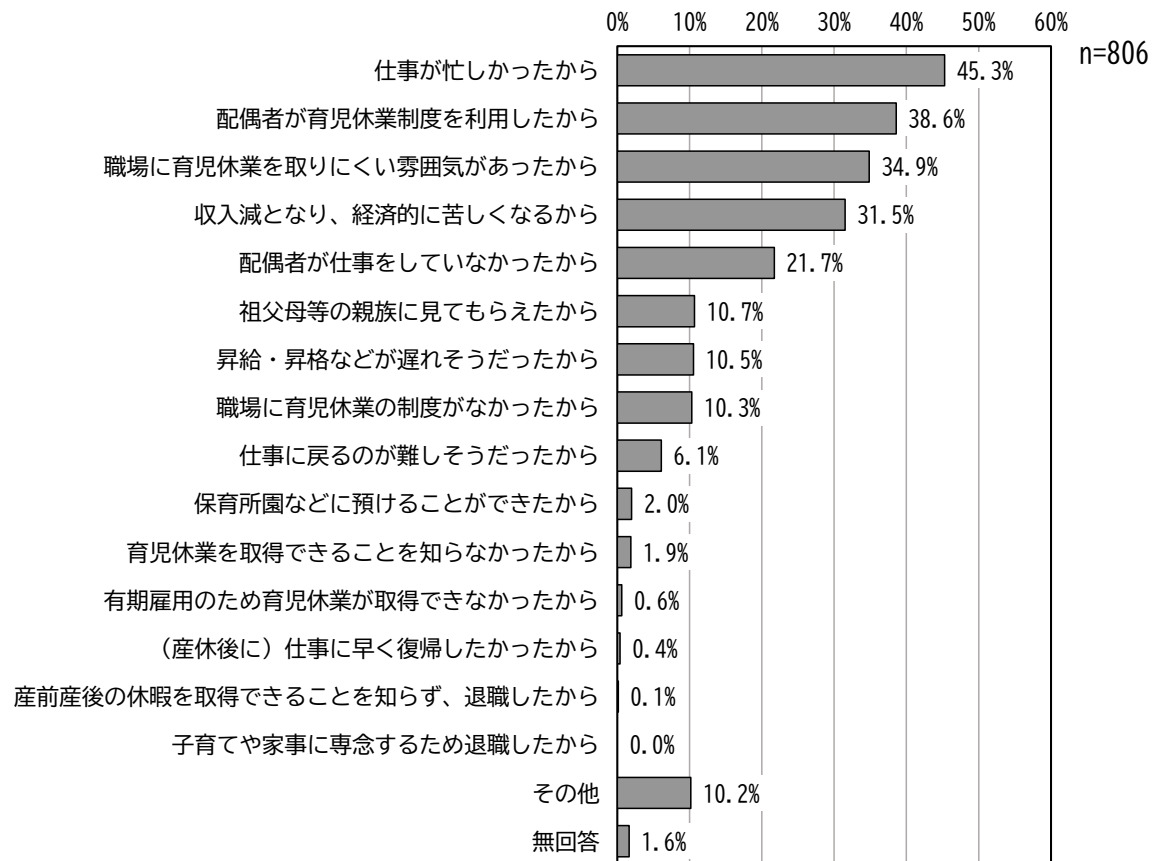
（１）母親が育児休業を取得していない理由

母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職したから」が36.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかったから」が14.0%、「祖父母等の親族に見てもらえたから」が7.0%となっています。また、「その他」が27.9%となっています。



（２）父親が育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかったから」が 45.3%と最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用したから」が 38.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」が 34.9%となっています。



（３）その他の方が育児休業を取得していない理由

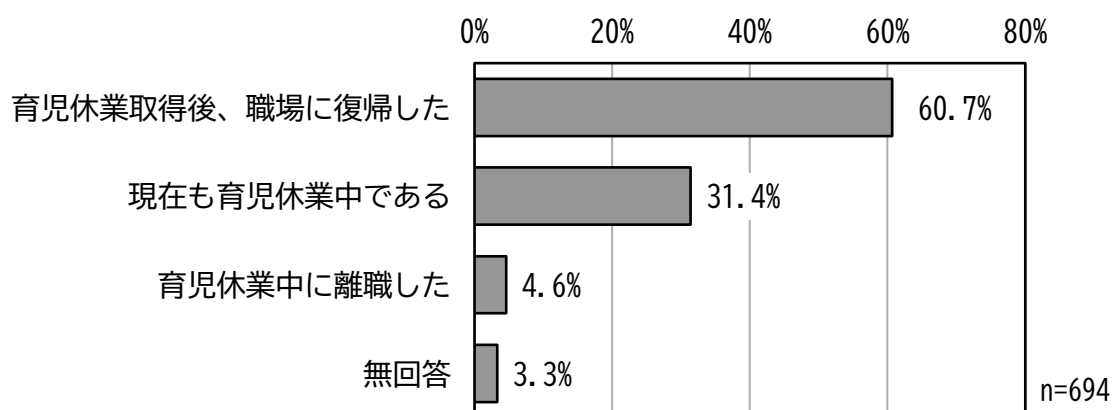
その他の方が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかったから」、「収入減となり、経済的に苦しくなるから」、「配偶者が育児休業制度を利用したから」、「配偶者が仕事をしていなかったから」、「祖父母等の親族に見てもらえたから」がそれぞれ3件となっています。また、「その他」が6件となっています。（図省略）

問 47 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「取得した（取得中である）」を選んだ方の回答

問 48 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

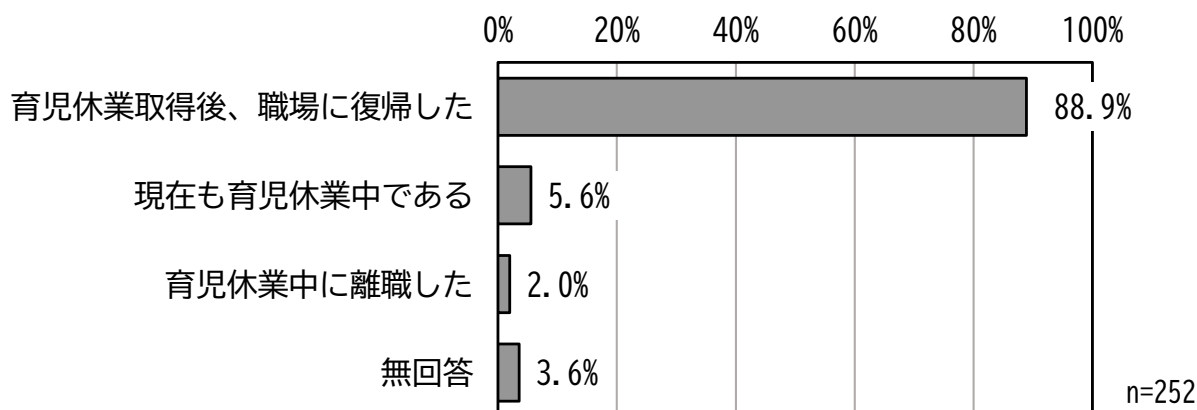
(1) 母親の育児休業取得後の職場への復帰

母親が育児休業取得後、職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が60.7%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が31.4%、「育児休業中に離職した」が4.6%となっています。



(2) 父親の育児休業取得後の職場への復帰

父親が育児休業取得後、職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.9%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が5.6%、「育児休業中に離職した」が2.0%となっています。



(3) その他の方の育児休業取得後の職場への復帰

その他の方が育児休業取得後、職場に復帰したかについては、有効回答数が1件で「育児休業取得後、職場に復帰した」が1件となっています。(図省略)

問 48 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方の回答

問 49 復帰した時のお子さんの年齢はいくつでしたか。また、3歳まで育児休業を取れるとしたら、いくつまで取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについてお答えください。

(1) 母親が職場に復帰した時のお子さんの年齢とその希望

母親が復帰した時のお子さんの年齢については、「1歳」が53.0%と最も多く、次いで「1歳未満」が39.2%、「2歳」が5.2%となっています。また、3歳まで育児休業を取れるとしたら、いくつまで取りたかったかについては、「3歳」が32.5%と最も多く、次いで「1歳」が32.1%、「2歳」が19.5%となっています。

	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答
実際の復帰時期(n=421)	39.2%	53.0%	5.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.4%
希望の復帰時期(n=421)	4.5%	32.1%	19.5%	32.5%	0.7%	0.2%	10.5%

(2) 父親が職場に復帰した時のお子さんの年齢とその希望

父親が復帰した時のお子さんの年齢については、「1歳未満」が91.1%と最も多く、次いで「1歳」が5.8%、「4歳」が0.4%となっています。また、3歳まで育児休業を取れるとしたら、いくつまで取りたかったかについては、「1歳」が37.1%と最も多く、次いで「1歳未満」が26.3%、「3歳」が13.8%となっています。

	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答
実際の復帰時期(n=224)	91.1%	5.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	2.7%
希望の復帰時期(n=224)	26.3%	37.1%	4.5%	13.8%	0.0%	0.0%	18.3%

(3) その他の方が職場に復帰した時のお子さんの年齢とその希望

その他の方が復帰した時のお子さんの年齢については、有効回答数が1件で「1歳未満」が1件となっています。また、3歳まで育児休業を取れるとしたら、いくつまで取りたかったかについても、有効回答数が1件で「1歳未満」が1件となっています。(図省略)

問 48 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方の回答

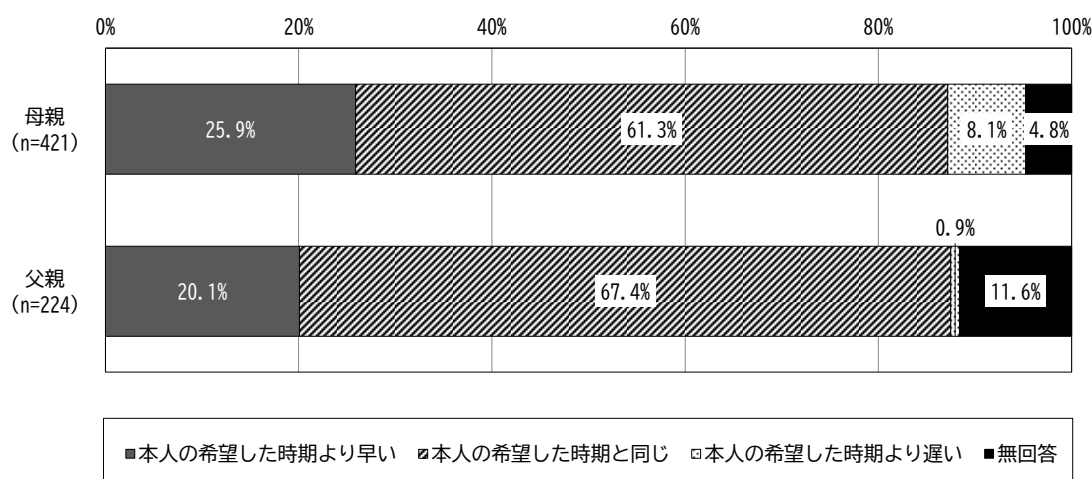
問 50 (1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、育児休業から職場に復帰した時期をお答えください。また、復帰の時期は、お勤め先の育児休業制度において、本来本人の希望した復帰する時期と比べてどうだったか、○をつけてください。さらに、復帰の時期が決まった理由をお答えください。

育児休業から職場に復帰した月については、母親で「4月」が 58.7%で最も多くなっています。その他の方は有効回答がありませんでした。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答
母親(n=421)	0.7%	0.7%	1.0%	58.7%	19.2%	4.3%	2.6%	1.9%	1.4%	2.6%	2.1%	1.2%	3.6%
父親(n=224)	11.6%	3.1%	5.8%	4.9%	5.4%	9.4%	5.8%	10.3%	5.4%	9.8%	8.0%	5.4%	15.2%

【育児休業から職場に実際に復帰した時期と希望した復帰する時期の比較】

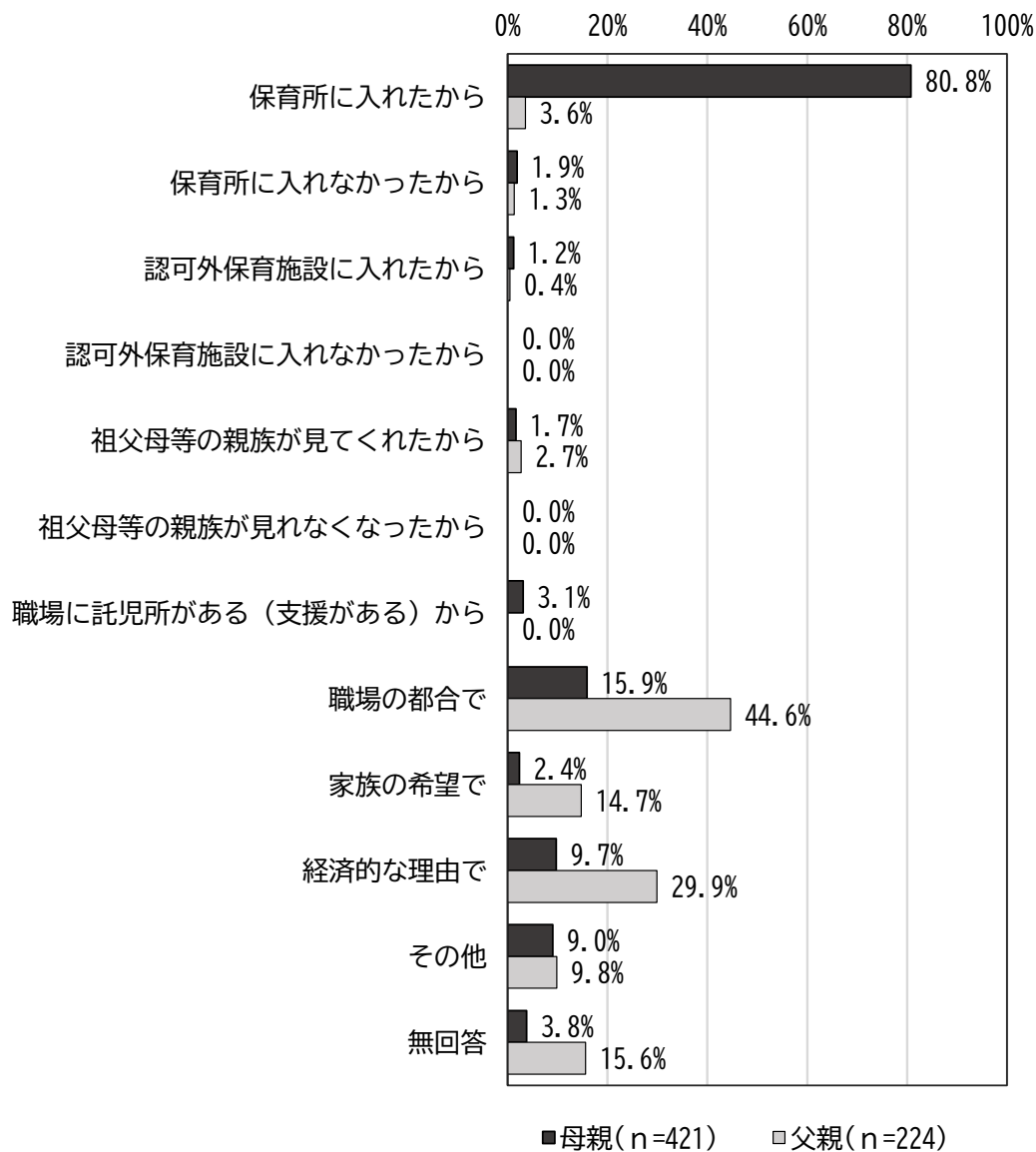
育児休業から職場に実際に復帰した時期と比べた、希望した復帰する時期については、「本人の希望した時期と同じ」が母親で 61.3%、父親で 67.4%と最も多くなっています。その他の方については有効回答数が0件となっています。



【職場に復帰する時期が決まった理由】

母親の復帰時期が決まった理由については、「保育所に入れたから」が80.8%と最も多く、次いで「職場の都合で」が15.9%、「経済的な理由で」が9.7%となっています。

父親の復帰時期が決まった理由については、「職場の都合で」が44.6%と最も多く、次いで「経済的な理由で」が29.9%、「家族の希望で」が14.7%となっています。

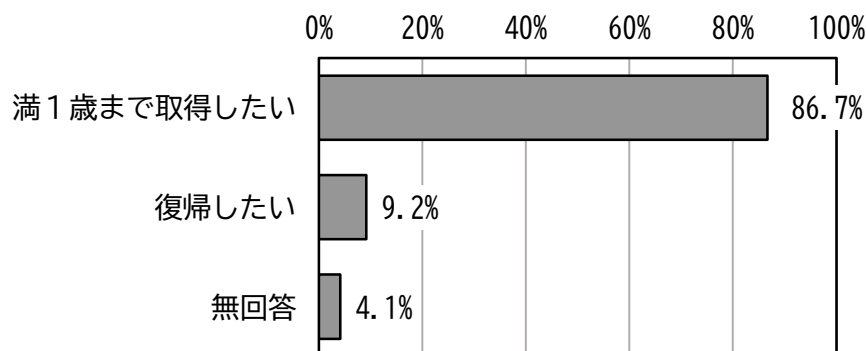


問 48 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「現在も育児休業中である」を選択した方の回答

問 51 お子さんが満1歳になった時に必ず預けられる所があるとしたら、満1歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも満1歳になる前に復帰したいですか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 育児休業中の母親が満1歳まで育児休業を取得したいか

お子さんが満1歳になった時に必ず預けられる所があるとしたら、満1歳になるまで母親が育児休業を取得したいかについては、「満1歳まで取得したい」が86.7%となっています。



n=218

(2) 育児休業中の父親が満1歳まで育児休業を取得したいか

お子さんが満1歳になった時に必ず預けられる所があるとしたら、満1歳になるまで父親が育児休業を取得したいかについては、11件の有効回答があり、「復帰したい」が6件、「満1歳まで取得したい」が5件となっています。(図省略)

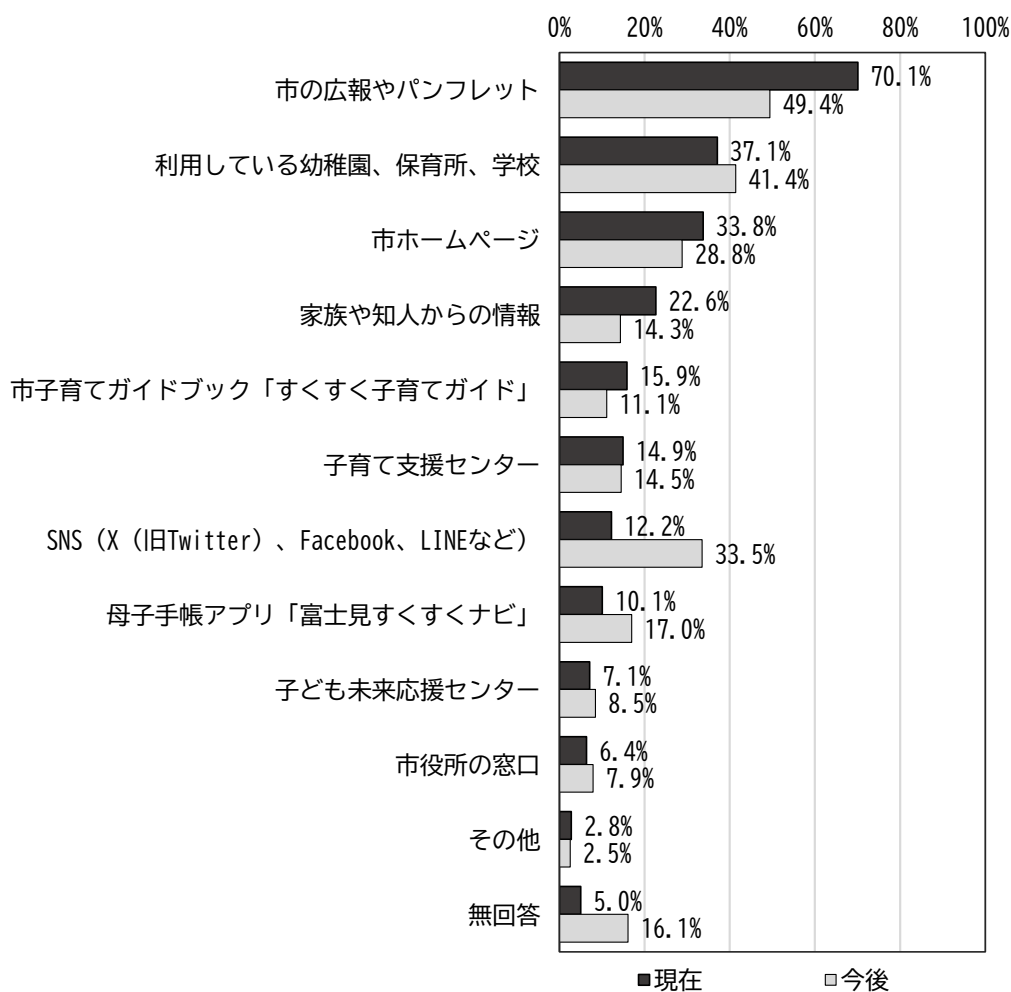
(3) 育児休業中のその他の方が満1歳まで育児休業を取得したいか

お子さんが満1歳になった時に必ず預けられる所があるとしたら、満1歳になるまでその他の方が育児休業を取得したいかについては、有効回答がありませんでした。(図省略)

問 52 富士見市の子育て施策などに関する情報を、どのような方法で受け取っていますか。また、今後どのような方法で受け取りたいですか。「現在」・「今後」それぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

富士見市の子育て施策などに関する情報を、現在どのような方法で受け取っているかについては、「市の広報やパンフレット」が 70.1%と最も多く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」が 37.1%、「市ホームページ」が 33.8%となっています。

富士見市の子育て施策などに関する情報を、今後どのような方法で受け取りたいかについては、「市の広報やパンフレット」が 49.4%と最も多く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」が 41.4%、「SNS (X (旧 Twitter)、Facebook、LINE など)」が 33.5%となっています。



n=1,179

問 53 最後に、子育て支援の充実などに関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

自由記述欄には 626 名の方からご意見をいただき、その内容としては「保育サービスについて」が 224 件、「経済的支援について」が 195 件、「子育て支援サービスについて」が 151 件などでした。すべての内訳は以下の表の通りです。なお、複数のご意見をお書きいただいた方についてはそのすべての分類についてカウントしているため、表中のご意見の合計数は 838 件となっています。

No.	分類	ご意見の数
1	保育サービスについて（保育所、幼稚園、病児保育など保育サービス）	224 件
2	経済的支援について（経済的支援、補助に関すること）	195 件
3	子育て支援サービスについて（上記以外のサービスや、全体的なことなど）	151 件
4	遊び場や居場所について（公園や児童館等、場に関すること）	126 件
5	小学校入学後の預け先について	30 件
6	道路や交通について（道が悪い、交通が不便等）	26 件
7	健康・医療について（検診や病院に関すること）	24 件
8	学校関係、教育について	22 件
9	その他	40 件

次ページより、頂いたご意見を一部抜粋し掲載しています。

● 保育サービスについて（保育所、幼稚園、病児保育など保育サービス）

- 保育園の入園申請で本人を連れてわざわざ行かないといけないといけないのは大変。公立の保育所も連絡帳や写真販売はアプリ管理にしてほしい。子ども未来応援センターまで遠いので、事前相談で市役所や集会所などで話しができるようになると助かる。
- 保育園の途中入園ができず中々仕事に復帰することが出来ません。もう少し入りやすくなってほしいです。また、ファミリーサポートなど子育て支援で知らない、わからないことが多いので健診の際などに案内をしてほしいです。
- 預け先に関して、支援の制度は充実していると思いますが、実際は保育所の空きが無かったり、一時保育も空きがなかったりと、実際の現場と制度とで差があるように思います。保育士さんや保育所への支援など、受け入れやすい体制があると嬉しいです。富士見市の子育て支援についてはいいなと思っていて、育てやすい環境です。こうして意見を聞いて下さりありがたいと思っています。
- 子の預け先を相談できるフラットなコンシェルジュのような役割、窓口ができればありがたいです。
- 保育所（第一～第六）クラス役員や集まりが多いので、廃止は難しいと思いますが、保護者のみなさんへ負担にならないようにお願いしていただきたいです。（学校のPTA）も同じくお願い致します。
- 現在子ども2人を保育園に預けて、都内の会社に出社しているが、遠いのでいろいろ大変です。市内でワーキングマザーが生き生き働ける会社を紹介してもらえたら転職したいなと思います。
- 一時預かりやファミリーサポート、保育園の申し込み、このようなアンケートはすべてネットでの予約、申し込みに変えてほしいです。電話や紙での予約、申し込みは私たち保護者も市役所などの職員の方々も負担がかかります。
- ふじみ野駅の周りは富士見市なのに保育園が少なすぎると思います。マンションも多いですし、子育て世帯の方を多く見かけます。近いうちに東口でも西口でも駅に近い保育園ができることを願います。
- 土日祝日に仕事がある職業もあるので、それに対応した支援があるといいです。

● 経済的支援について（経済的支援、補助に関すること）

- 給食費無償化、高校無償化を期待しております。
- 紙おむつや粉ミルク、物資の支援をいただけたら嬉しいです。
- 保育料を0歳から無償にしてほしい。負担が多いです。小学校、中学校の給食費のことも考えてほしい。

- 子育て家庭への金銭的支援がより充実すると良い。
- 給食費や制服代など、学校関連で支払う費用を無償化あるいは補助する制度を作っていただきたいです。
- 育児休業を金銭面で取得するのを躊躇しない何かが今後できたら嬉しいです。国も県もやってくれないなら、市でもっと色々やってほしいです。
- 子どもの医療費、給食費、保育施設完全無償化、早急をお願いします。東京都の様には難しくとも、富士見に住みたいと思う施策を期待します。

● 子育て支援サービスについて（上記以外のサービスや、全体的なことなど）

- 12月の乳児相談室を利用しました。普段調べるだけではわからないことや、疑問を直接保育士さんに聞くことができ非常に安心し、利用できて良かったなと思いました。同じ月齢のママさんとも知り合うことができました。ですので、開催日を増やす。もしくは時間を長くしていただいて、より有意義な時間を過ごしたいです。
- 前回の新生児訪問の際に、色々伺えて本当に良かったです。定期的に訪問いただきたいぐらいです！引き続きよろしくお願いいたします。
- 子どもの人数に関係なく、ひとりひとりに支援がいく政策をして下さい。
- ファミリーサポートセンター、興味ありますが、見ず知らずの方に預けることに少し抵抗があり、なかなか登録までになりません。体験や説明会などあれば参加してみたいと思えるのですが…。仕事をしながらの子育てなので、頼りやすい場所が幼稚園以外でもほしいなと感じています。
- 息子が一歳過ぎた頃から歩きだした時、支援センター（こばと保育園）に毎日のように伺い、たくさん支援していただきました。本当にこのような環境があり感謝しています。ただ一歳半を過ぎてから外遊びに興味が出始め公園に行くようになった時、公園が少なくとても困りました。
- 現在育休中で、0歳と2歳の子どもを自宅で見えています。週3回くらい子育て支援センターを利用することでリフレッシュになっています。

● 遊び場や居場所について（公園や児童館等、場に関すること）

- 富士見市の児童館は車で行けるところがほとんどないため、他市の児童館に連れて行っていました。子育て家庭が増えていると思うので、富士見市にも立派で規模の大きい児童館を設置してほしいです。
- 新しくなったびん沼自然公園で、子どもと楽しく遊んでいます。富士見市は手当や助成金だけではなく、公園や子どもフェスティバル等、子どもが楽しく過ごせる場所やイベントが魅力的なのだと思っているので、今後も楽しみにしています。
- 酷暑で外で遊べない日が多く、室内で遊べる施設の拡充を希望します。

- 「キラリふじみ」をもっと活用してみたいです。生の音楽や演劇に触れられる立派な施設がこんなにも近くで体験できるので、小さな子どもも参加できるイベントがあれば嬉しいです。

● 小学校入学後の預け先について

- 放課後クラブを朝7時から預けられるようにしてほしい。(夏休み等) 保育園は7時から預けられるのに、小学校に入り、急に8時からだと、仕事に間に合いません。
- 小学校入学後、放課後少し子どもを見ていただけたところがあると助かります。(放課後児童クラブを利用するほどではない短時間で。)
- 学童に定員以上の子どもが在席しています。待機児童をなくすのは良いことだと思いますが、現在在席している娘は学童に人が多すぎて困っているようです。勉強や読書に集中したくても、うるさくて集中できないそうです。
- 小学校へ入学すると、現状学童以外で預けられるところがない。あっても有料(高額)しかないので、他の市のように、用事などで預けられる場がほしいです。
- 小学校になると、時短勤務から通常勤務になります。そうすると早朝から出勤になり、通学まで見てあげられない不安があるので、朝から通学まで預けられるサポートがあれば安心できるので検討宜しくお願いします。
- 放課後は学童にお世話になっておりますが、長期休暇のお弁当作りがとても大変でした。

● 道路や交通について(道が悪い、交通が不便等)

- 通学路の道路整備も考えていただきたいです。街灯も少ない。
- シャトレゼ前の道など、道や歩道が狭く、デコボコしておりベビーカーで通るのがとても大変です。子育て世代だけでなく、一人通るのがやっとなのでもう少し整備してほしいです。
- 整備された公園が多いので助かります。が、小さい子ども連れだとそこまで行くのも危険が多いので、歩きやすい道(通りやすい道)が少しでも増えると嬉しいです。
- 子ども未来応援センターが行きづらい場所にあるので、バスを運行していただけたら助かります。

● 健康・医療について(検診や病院に関すること)

- 日頃より大変お世話になっております。子どもたちのために、日々様々な施策も実行していただき感謝いたします。一つ申し上げさせていただくとするなら、子どもの予防接種で任意となっている、インフルエンザワクチンも定期接種の一つに加えてもらえたらありがたいです。2回接種なので姉弟で接種するとかなり家計に負担がかかります。よろしくお願いします。

■市の健診を午前中にしてほしいです。今の時間だといつもお昼寝の時間なので、子どもを起こしておくために前日から逆算するのが大変だと感じます。

■産後の予防接種の受けるときのアドバイスや、その後の赤ちゃんから幼児になるとき（保育園か幼稚園）など、現実的な部分を知識のある人から教えてもらえたら、もっと嬉しかったです。

■幼児食のレシピがとても参考になりました。（定期健診で配布されていた物）保育所の人気レシピとのことで、好き嫌いが激しい時期に作ってみたら、喜んで食べてくれました。今後も配布していただけると助かります。

● 学校関係、教育について

■学童の役員や学校PTA役員、育成会役員など助成金を増やすなどしてなくす働きかけを市から行ってほしい。保育園と幼稚園の子の学習の差をなくしてほしい。

■英語の教育にもう少し力を入れていただきたいです。図書館にも英語の本が少ない。英語のイベントも少ない。期待しています。

■子どもへの教育に関しては、小さいうちからしっかり身につけておきたいです。将来の子ども達の活躍が社会を担っていくので、いろいろな教育に関わる事や経験をすることにもっと支援をしていくことが大事だと思います。子どもの可能性を広げてくれる支援がほしいです。

■市役所やコミュニティーセンターなどで、習い事や学べる場所が増えてほしい。子どもが習いたい、学びたいところが近くになく、また、長く学ぶと金額がかかる。気軽にならえたり、学べる場所を増やしてほしい。

● その他

■子ども向けのイベントに参加していますが、電話予約のみがほとんどです。QRコードからweb予約ができるようになってうれしいです。

■子どもがいるママ向けの求人がほしい。（急な早退OKや長期休みの期間にシフト変更可能など）分かりやすく相談しやすい環境がほしい。

■“子育て世代にどのようなサービスがあったら良いか”は子育てしている人にしかわからないことだと思います。還元していくのであれば、子育て中の方の意見を重視してほしいです。（子育てしたことのない男性には大変さが分かりにくいと思います。）

■長男の時はこのようなアンケートがなかったので、子育て支援の充実を図る取り組みが見られてとても嬉しいです。充実すれば三人目を考えることができると思います。より子育てしやすい市になることを期待しています。

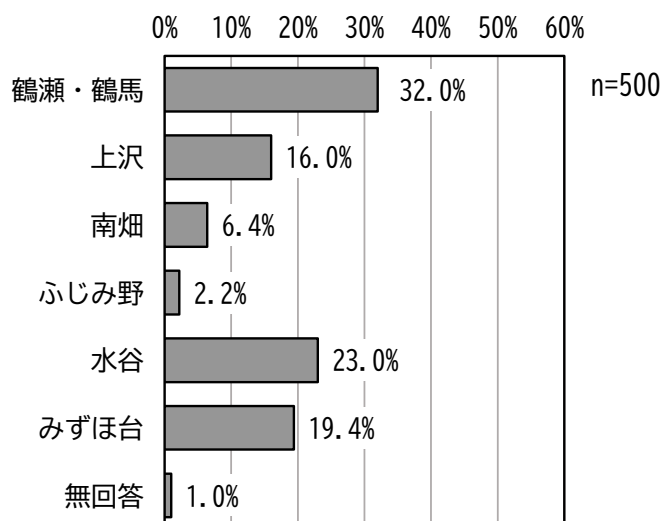
Ⅲ. 小学生調査結果

お住まいの地域について

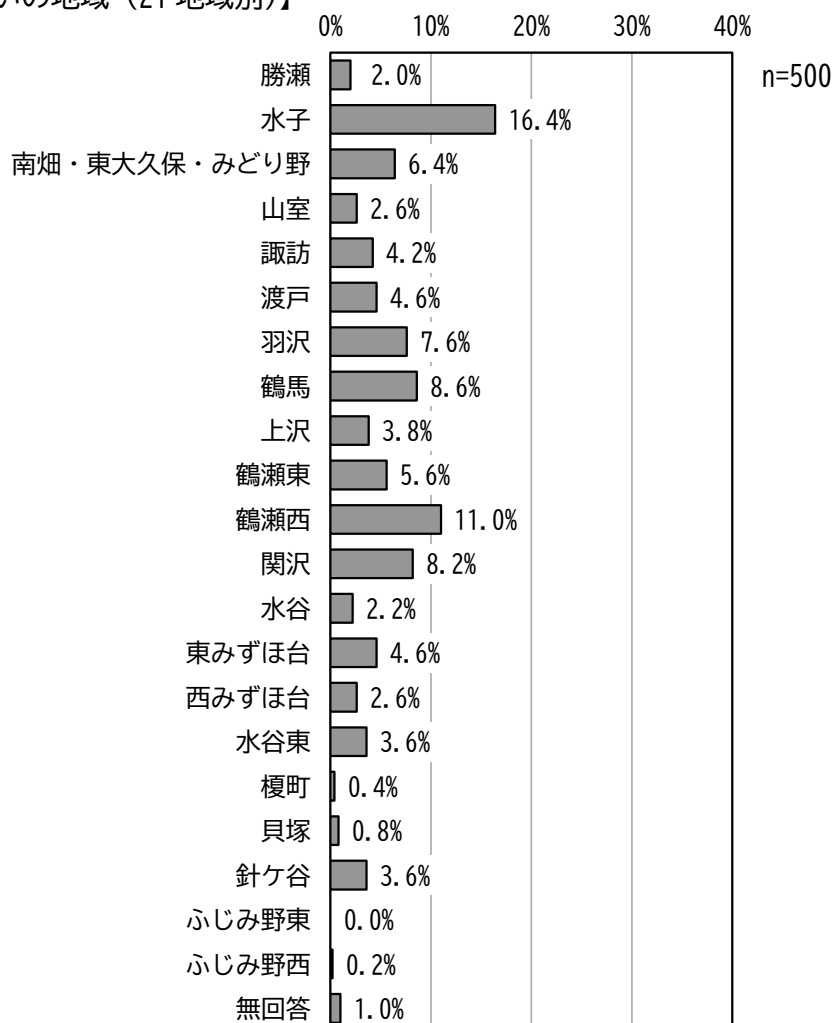
問1 お住まいの地域として、あてはまる番号を1つ選んでください。

お住まいの地区については、6つの地区に分類した中では、「鶴瀬・鶴馬」が32.0%と最も多く、次いで「水谷」が23.0%、「みずほ台」が19.4%となっています。

21の地域の中では、「水子」が16.4%と最も多く、次いで「鶴瀬西」が11.0%、「鶴馬」が8.6%となっています。



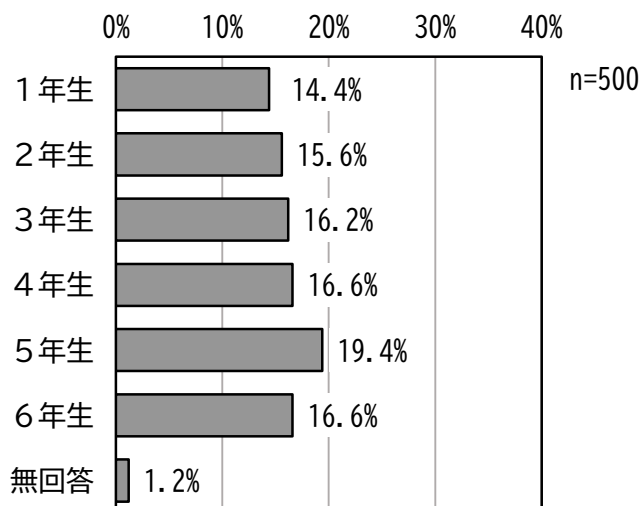
【お住まいの地域（21 地域別）】



ご家族の状況について

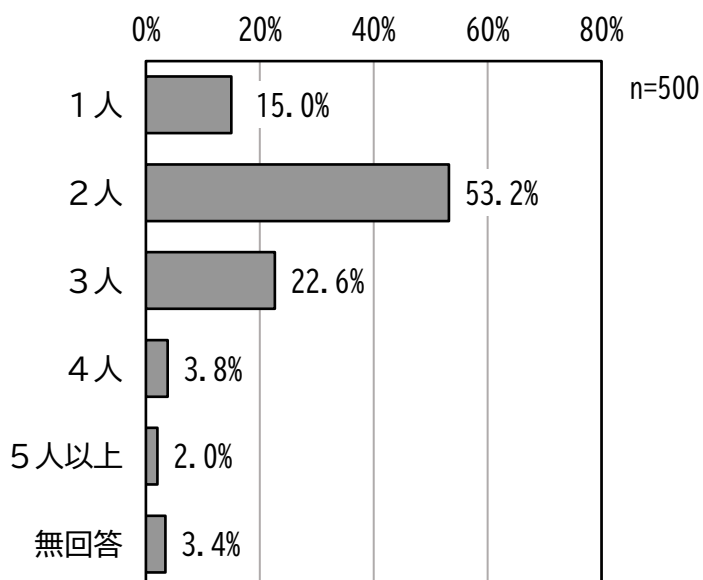
問2 お子さんの生年月を教えてください。

生年月から換算したお子さんの学年については、「5年生」が19.4%と最も多く、次いで「4年生」、「6年生」がともに16.6%となっています。



問3 お子さんは何人兄弟（姉妹）ですか。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

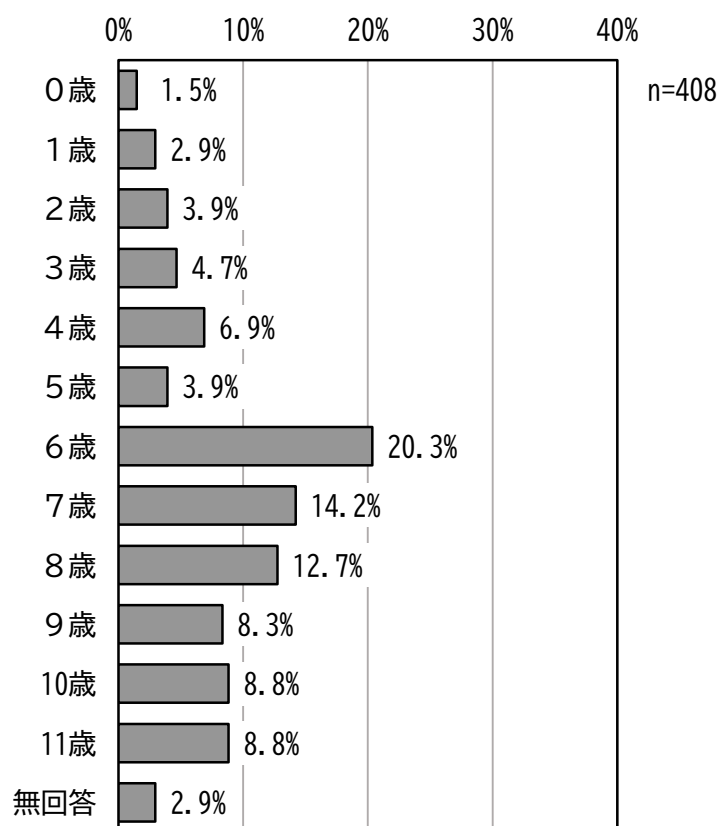
子どもの数については、「2人」が53.2%と最も多く、次いで「3人」が22.6%、「1人」が15.0%となっています。



問3の子どもの数で「2人」以上を選択した方の回答

【末子の年齢】

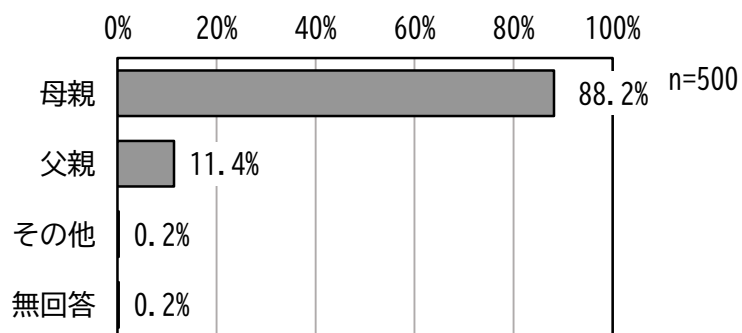
生年月から換算した、末子の年齢（学年年齢）については、「6歳」が20.3%と最も多く、次いで「7歳」が14.2%、「8歳」が12.7%となっています。



※年齢算出基準日は令和5年4月1日

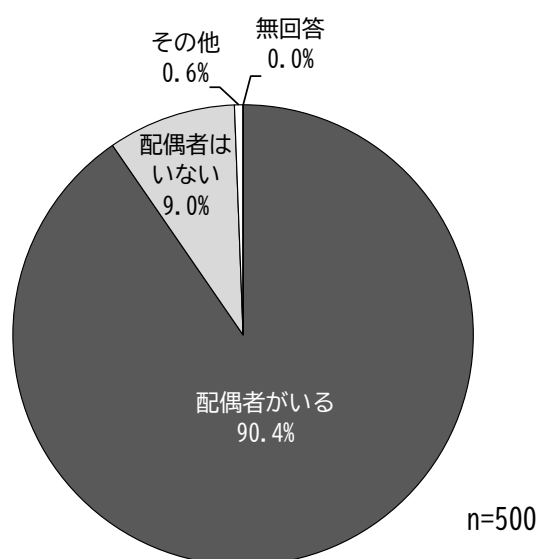
問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

調査票を回答される方については、「母親」が88.2%、「父親」が11.4%となっています。



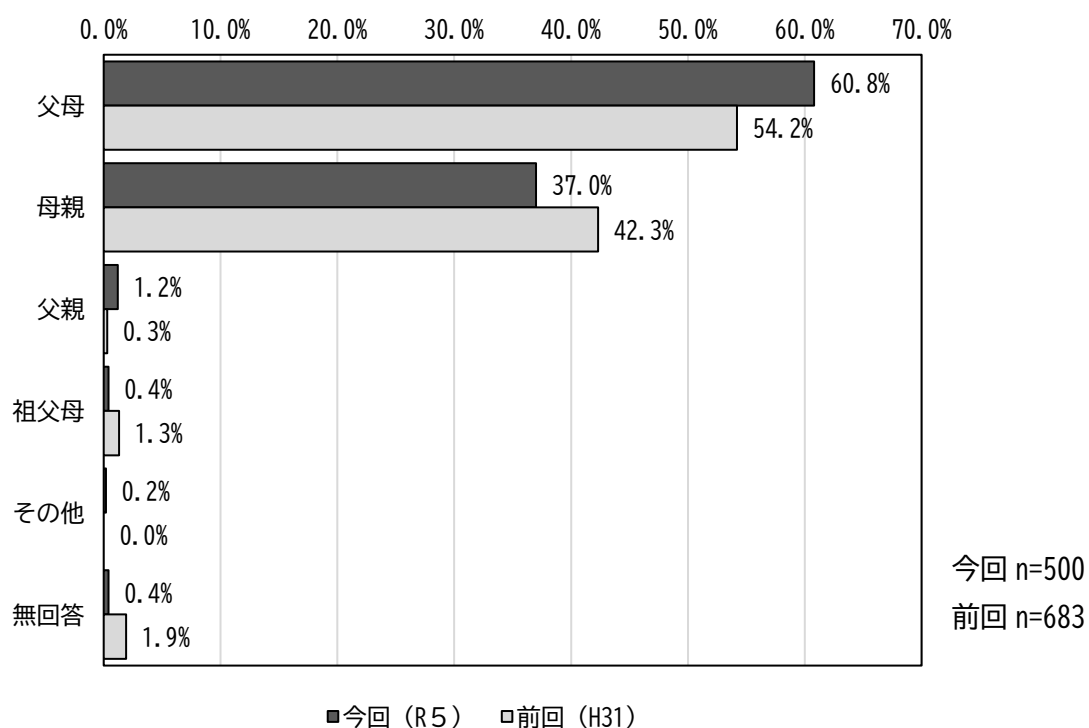
問5 この調査票を記入される方の配偶関係について、あてはまるものを1つ選んでください。

調査票を回答される方の配偶関係については、「配偶者がいる」が90.4%、「配偶者はいない」が9.0%となっています。



問6 主に子育てをしているのはどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

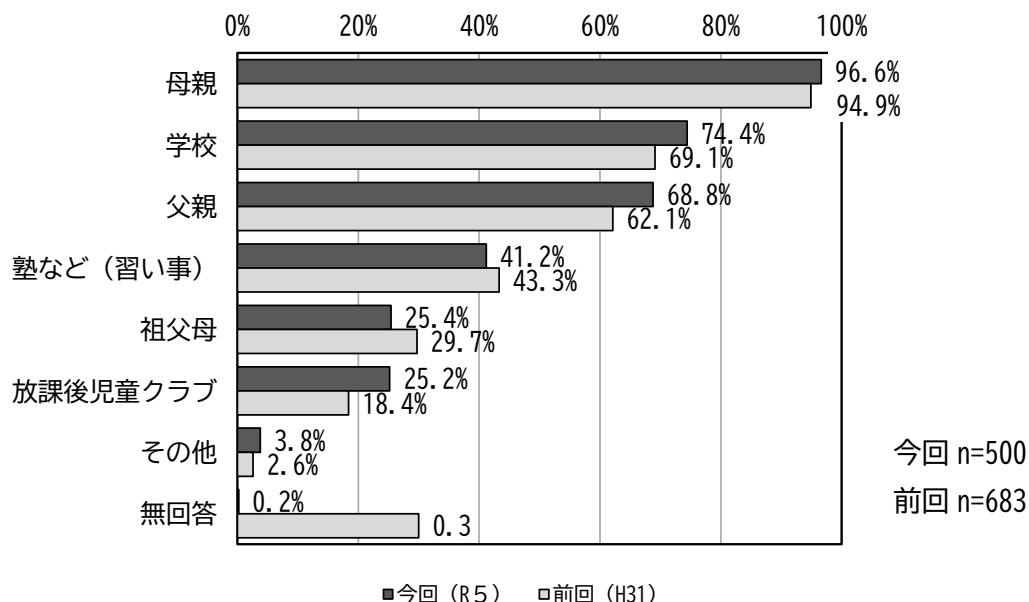
子育てを主に行っている方については、「父母」が60.8%と最も多く、次いで「母親」が37.0%、「父親」が1.2%となっています。



子育て環境について

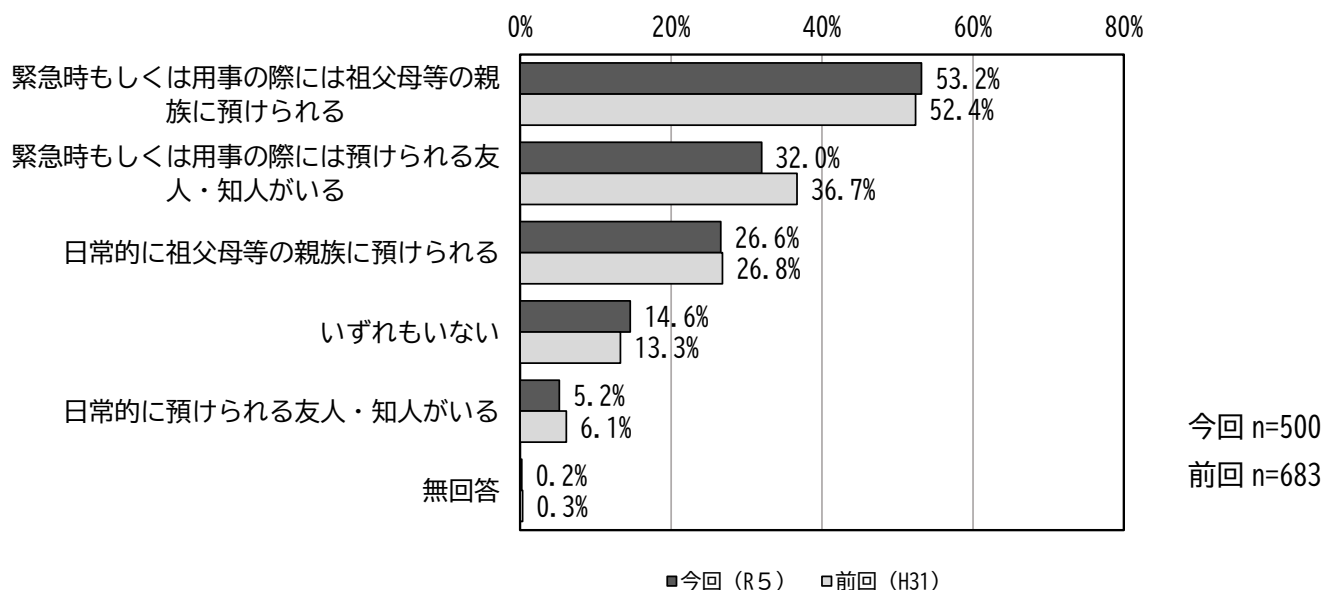
問7 日頃、子育て（教育を含む）にかかわっている方はどなた（施設）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃、子育てにかかわっている方（施設）については、「母親」が96.6%と最も多く、次いで「学校」が74.4%、「父親」が68.8%となっています。



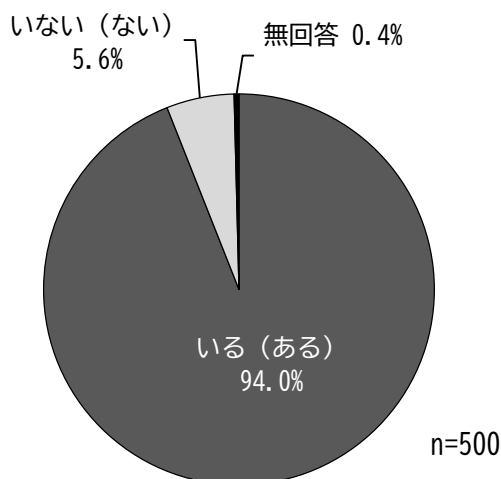
問8 日頃、お子さんを預けられる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃、お子さんを預けられる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられる」が53.2%と最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には預けられる友人・知人がいる」が32.0%、「日常的に祖父母等の親族に預けられる」が26.6%となっています。



問9 子育て（教育を含む）をするうえで、相談できる人（場所）はいますか。あてはまるものを1つ選んでください。

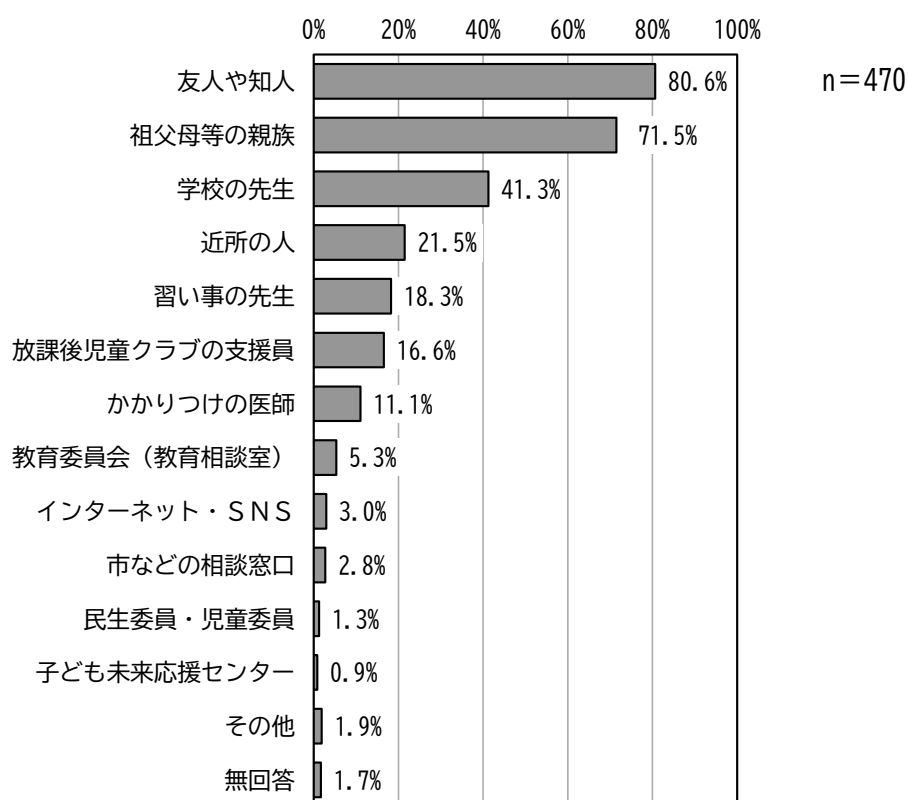
子育てをするうえで相談できる人（場所）については、「いる（ある）」が94.0%、「いない（ない）」が5.6%となっています。



問9で「いる（ある）」（子育て相談できる人・場所）を選択した方の回答

問10 相談できる人（場所）について、あてはまるものをすべて選んでください。

相談できる人（場所）については、「友人や知人」が80.6%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が71.5%、「学校の先生」が41.3%となっています。



問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、市の窓口など）からどのようなサポートが欲しいと思いますか。ご自由にお書きください。

問 11 には 233 名の方からご意見をいただき、その内容としては最も多い分類から、「一時預かりなどの体制について（放課後児童クラブ含む）」が 69 件、「教育・習い事について」が 48 件、「窓口や電話、メールなどでの相談について」が 41 件でした。すべての内訳は以下の表の通りです。なお、複数のご意見をお書きいただいた方についてはそのすべての分類についてカウントしているため、表中のご意見の合計数は 366 件となっています。

No.	分類	ご意見の数
1	一時預かりなどの体制について（学童含む）	69 件
2	教育・習い事について	48 件
3	窓口や電話、メールなどでの相談について	41 件
4	お子さんや親の病気など緊急時のサポートについて	34 件
5	家事など、家庭内での子育てサポートについて	32 件
6	クーポンや手当など経済的な支援について	25 件
7	公園などの遊び場の充実について	20 件
8	安心安全な地域環境について	14 件
9	情報提供について	13 件
10	講座やイベントなどの開催について	7 件
11	保育園など、就学前の保育サービスについて	4 件
12	健康・保健・医療などについて	4 件
13	子育てに寄り添う地域づくりについて	3 件
14	その他	52 件

次ページより、頂いたご意見を一部抜粋し掲載しています。

● 一時預かりなどの体制について（学童含む）

- 小学校の学童の一時預かりが出来るようになれば活用したいです。
- 朝早く出勤しなければならない家庭の子どもを預かり、朝食を提供し、学校に出してくれるようなシステムや送迎ステーションがあれば助かる。
- 学校の懇談会など保護者のみの参加行事があると、子どもだけ先に帰らせて留守番してもらっているのが不安です。放課後、行事終了までの数時間で良いので校庭（もしくは体育館）を開放してもらえると大変助かると思いました。

● 教育・習い事について

- 市内の習い事（公共・事業・個人）の一覧があると助かります。
- 小学生になると、友達と行事に参加できるので、社会勉強として色々な行事、イベントを増やしてほしい。放課後、宿題をサポートしてくれる場があったらいいと思います。（できれば低価格）学校帰宅後に利用したいです。もし、あるのだとしたら周知してほしいです。
- フリースクールが少ないので増やしてほしい。

● 窓口や電話、メールなどでの相談について

- 気軽に母が本音を吐き出せる場所や人がいたら（あったら）いいなと思います。話を聞いてほしい人はたくさんいると思う。
- 何気ない小さな悩みや、相談を気軽にできるサイトがあれば良いと思う。
- 同じ境遇の人と話ができればと思う。

● お子さんや親の病気など緊急時のサポートについて

- 緊急時や困った時に預けれる、もしくは家に来てもらえると助かります。
- 親が病院へ行くときの子供の預かりサービス。
- 子どもの体調不良の時の移動手段や、兄弟の預かりなどがお願いできると助かります。

● 家事など、家庭内での子育てサポートについて

- ファミリーサポートを使いやすく、突発的な利用でも可能にしてほしい。
- 保育園や習い事の送り迎え、学校の長期休みの際の昼食提供。

● クーポンや手当など経済的な支援について

- 習い事に払うサポート
- 放課後児童クラブを無料にしてほしい。

● 公園などの遊び場の充実について

- 放課後児童クラブ以外の子ども達に通えるような宿題や遊びができる場所。子ども達だけで遊べる場所。
- フルタイムの仕事をしていない親でも、放課後など、子供が遊べたり、勉強できる居場所が本当に欲しい。さもないとずっと家にいることになり、交流がうまく閉鎖的になってしまう。
- 公園などの自由に使える広場がもっと必要です。ボールを使えないので、遊びの幅が広がいません。

● 安心安全な地域環境について

- 子どもたちの見守り。(登下校中、公園など)
- 何か大きな災害や事故などで親と連絡がつかない場合に身近な人に相談したり、助けを求められる人がいるととても心強いです。

● 情報提供について

- 保護者側からの依頼ではなく、市やサポートセンター等側から様々な情報を発信してほしい。
- どのようなサポートやサービスがあるのか知らないことが多いので、もっと発信、通知してほしい。

● 講座やイベントなどの開催について

- 親に向けた講座を色々聞いてほしいです。自分の子供時代とは異なっていることが多く、相談できる人もいるが、プロの話も聞きたいと思うことがあります(プログラミング、スマホの使い方、性教育など)
- 子育ての悩みなどについて学べる講座があると嬉しい。

● 健康・保健・医療などについて

- 病院の案内。

● 子育てに寄り添う地域づくりについて

■地域の高齢者と子どもがかかわれる機会があればと思います。

● その他

■市からのサポートに期待をしていない。

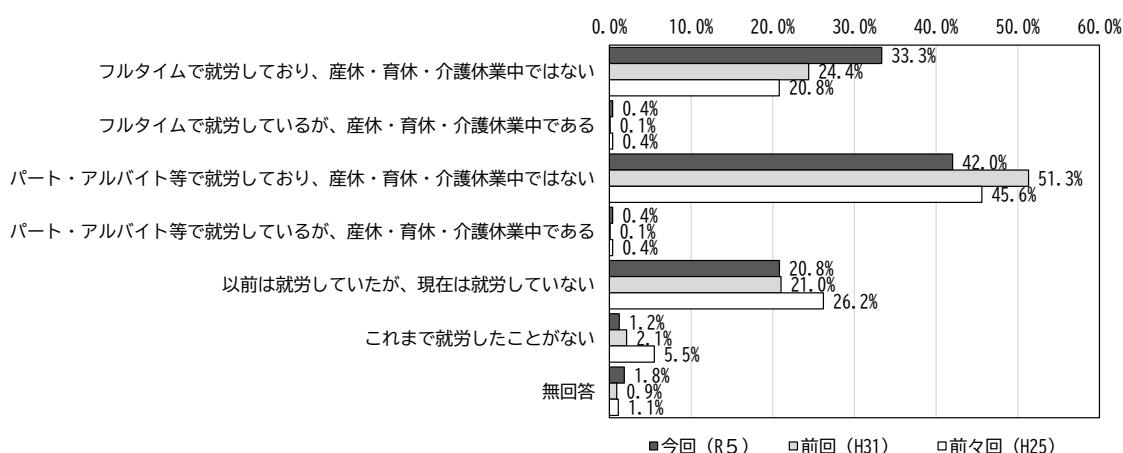
■法や条例、規則だけでなく、子どもの考えを尊重し、柔軟な対応を即断していただきたい。

保護者の就労状況について

問 12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。（1）母親（2）父親（3）その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

（1）母親の就労状況

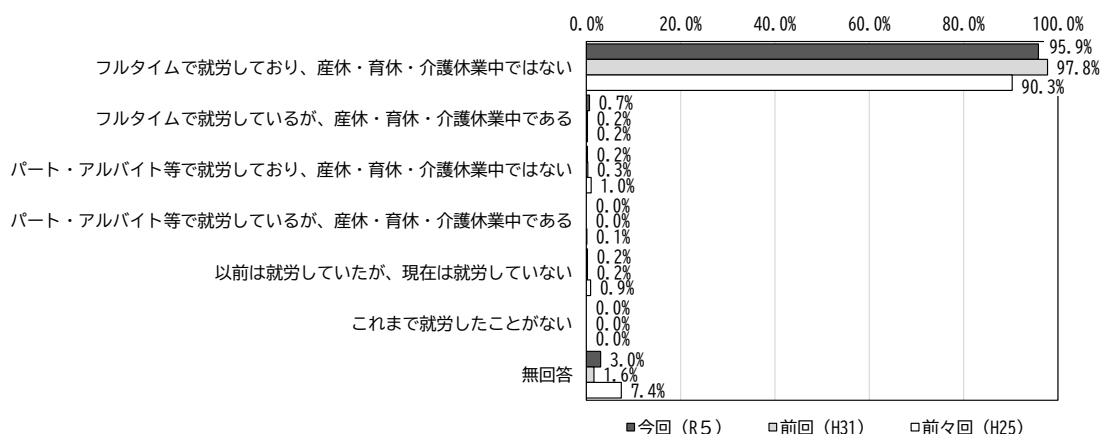
母親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(33.3%)」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である(0.4%)」を合わせた『フルタイムで就労(計)』が33.7%に対し、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(42.0%)」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である(0.4%)」を合わせた『パート・アルバイト等で就労(計)』が42.4%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.8%、「これまで就労したことがない」が1.2%となっています。



今回 n=495
前回 n=680
前々回 n=910

（2）父親の就労状況

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(95.9%)」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である(0.7%)」を合わせた『フルタイムで就労(計)』が96.6%に対し、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(0.2%)」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である(0.0%)」を合わせた『パート・アルバイト等で就労(計)』が0.2%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.2%、「これまで就労したことがない」が0.0%となっています。



今回 n=461
前回 n=630
前々回 n=886

(3) その他の方の就労状況

その他の方の就労状況については 12 件の有効回答があり、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(5件)」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない(5件)」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が2件となっています。(図省略)

問 12 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方の回答

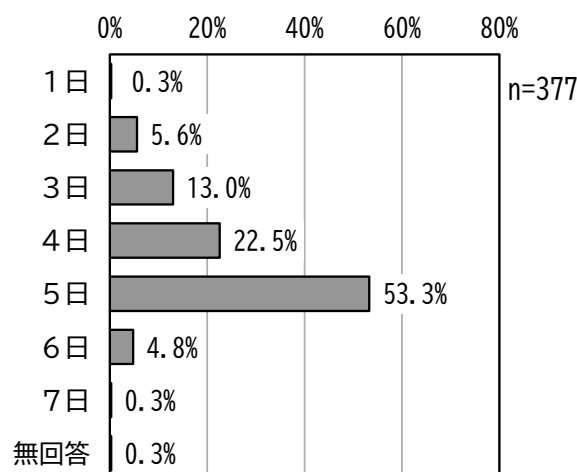
問 13 就労日数、就労時間を、(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親の就労日数・時間

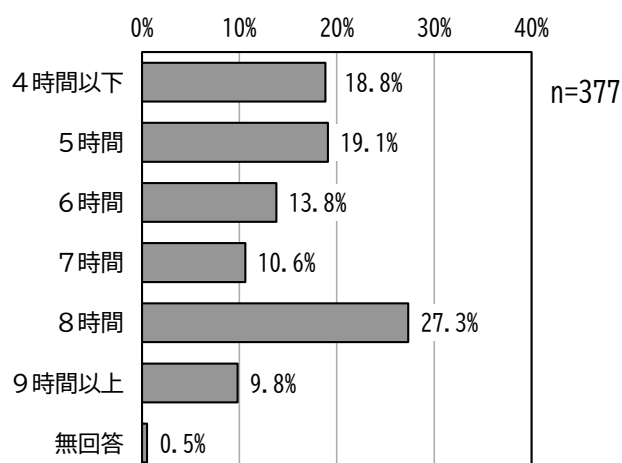
母親の週あたりの就労日数については、「5日」が 53.3%と最も多く、次いで「4日」が 22.5%、「3日」が 13.0%となっています。

1日当たりの就労時間については、「8時間」が 27.3%と最も多く、次いで「5時間」が 19.1%、「4時間以下」が 18.8%となっています。

【就労日数】



【就労時間】

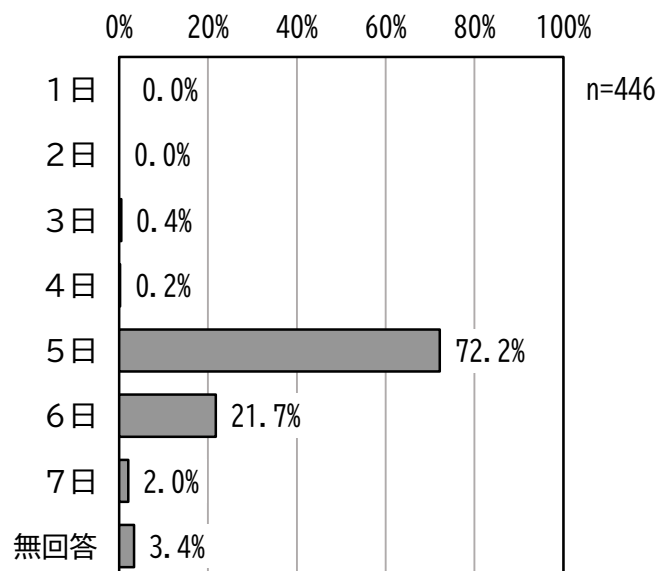


(2) 父親の就労日数・時間

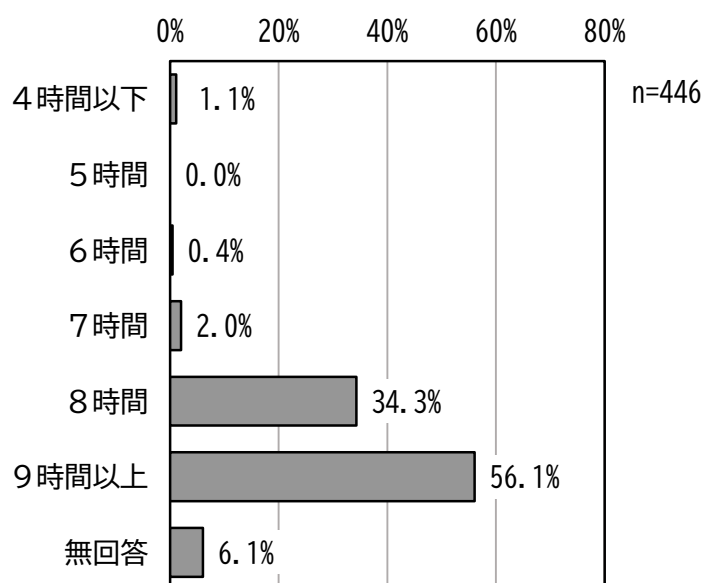
父親の週当たりの就労日数については、「5日」が72.2%と最も多く、次いで「6日」が21.7%、「7日」が2.0%となっています。

1日当たりの就労時間については、「9時間以上」が56.1%と最も多く、次いで「8時間」が34.3%、「7時間」が2.0%となっています。

【就労日数】



【就労時間】



(3) その他の方の就労日数・時間

その他の方の週当たりの就労日数については9件の有効回答があり、「5日」が4件で、「3日」が2件、「2日」、「4日」、「7日」が1件ずつとなっています。(図省略)

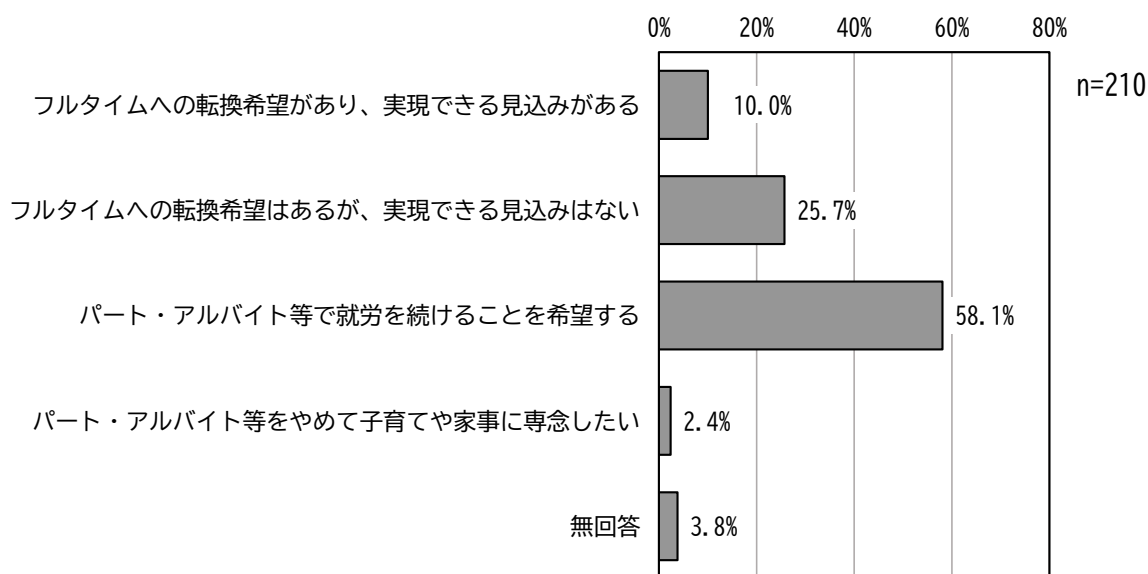
1日当たりの就労時間については9件の有効回答があり、「8時間」が4件で、「4時間以下」、「5時間」が2件ずつ、「9時間以上」が1件となっています。(図省略)

問12 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選択した方の回答

問14 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 母親のフルタイムへの転換希望

母親のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が58.1%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.0%となっています。



(2) 父親のフルタイムへの転換希望

父親のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については1件の有効回答あり、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が1件となっています。(図省略)

(3) その他の方のフルタイムへの転換希望

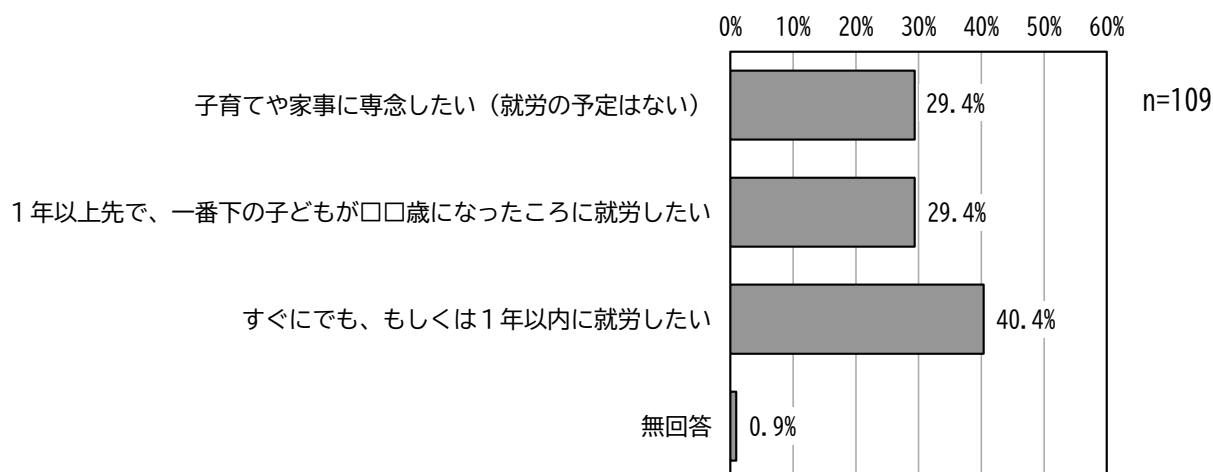
その他の方のパート・アルバイト等からの就労形態変更の希望については4件の有効回答数があり、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が4件となっています。(図省略)

問12(1)(2)(3)いずれかまたはすべてで「以前は就労していたが、現在は就労していない」、
「これまで就労したことがない」を選択した方の回答

問15 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親 (3) その他のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、数字もご記入ください。

(1) 働いていない母親の就労の希望

働いていない母親の就労の希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が40.4%と最も多く、次いで「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」、「1年以上先で、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」がともに29.4%となっています。



(2) 働いていない父親の就労の希望

働いていない父親の就労の希望については1件の有効回答があり、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。（図省略）

(3) 働いていないその他の方の就労の希望

働いていないその他の方の就労の希望については1件の有効回答があり、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。（図省略）

【クロス集計 問15(1) 母親×問2(学年)】

働いていない母親の就労の希望を学年別でみると、『5年生』以外で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多くなっています。

	専念したい （就労の予定はない）	1年以上先で、 一番下の子どもが □□歳になったころに 就労したい	1年以内に就労したい	無回答
全体(n=109)	29.4%	29.4%	40.4%	0.9%
1年生(n=24)	20.8%	37.5%	37.5%	4.2%
2年生(n=10)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
3年生(n=25)	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
4年生(n=18)	27.8%	27.8%	44.4%	0.0%
5年生(n=18)	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%
6年生(n=14)	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%

問 15 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「1 年以上先で、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」を選択した方の回答

(1) 母親が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1 年以上先に就労の希望がある母親が、一番下の子が何歳になったころに就労したいかについては、「7～8 歳」が 8 件と最も多く、次いで「9～10 歳」が 7 件、「13 歳以上」が 5 件となっています。

項目	度数	構成比
1～2 歳	0	0.0%
3～4 歳	4	12.5%
5～6 歳	4	12.5%
7～8 歳	8	25.0%
9～10 歳	7	21.9%
11～12 歳	4	12.5%
13 歳以上	5	15.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	32	－

回答者数が 30 件以上 50 件未満のため、表のみを掲載しています。

(2) 父親が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1 年以上先に就労の希望がある父親が、一番下の子が何歳になったころに就労したいかについては、有効回答がありませんでした。(図省略)

(3) その他の方が就労を希望する時の一番下の子どもの年齢

1 年以上先に就労の希望があるその他の方が、一番下の子が何歳になったころに就労したいかについては、有効回答がありませんでした。(図省略)

問 15 (1) (2) (3) いずれかまたはすべてで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方の回答

(1) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある母親が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある母親が希望する就労形態については、「パート、アルバイト等」が42件、「フルタイム」が2件となっています。

項目	度数	構成比
フルタイム	2	4.5%
パート、アルバイト等	42	95.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	44	-

回答者数が30件以上50件未満のため、表のみを掲載しています。

(2) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある父親が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望がある父親が希望する就労形態については、有効回答がありませんでした。(図省略)

(3) すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望があるその他の方が希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労の希望があるその他の方が希望する就労形態については、有効回答がありませんでした。(図省略)

問15(1)(2)(3)いずれかまたはすべてで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択し、希望する就労形態で「パート、アルバイト」を選択した方の回答

(1) パート・アルバイト等での就労を希望する母親の就労日数と時間の希望

パート・アルバイト等での就労を希望する母親の週当たりの就労日数の希望については、「3日」が29件と最も多く、次いで「4日」が10件、「5日」が2件となっています。

1日当たりの就労時間の希望については、「5時間」が19件と最も多く、次いで「4時間以下」が17件、「6時間」が4件となっています。

【就労日数】

項目	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	1	2.4%
3日	29	69.0%
4日	10	23.8%
5日	2	4.8%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	42	-

回答者数が30件以上50件未満のため、表のみを掲載しています。

【就労時間】

項目	度数	構成比
4時間以下	17	40.5%
5時間	19	45.2%
6時間	4	9.5%
7時間	1	2.4%
8時間	1	2.4%
9時間以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	42	-

回答者数が30件以上50件未満のため、表のみを掲載しています。

(2) パート・アルバイト等での就労を希望する父親の就労日数と時間の希望

パート・アルバイト等での就労を希望する父親については、有効回答がありませんでした。
(図省略)

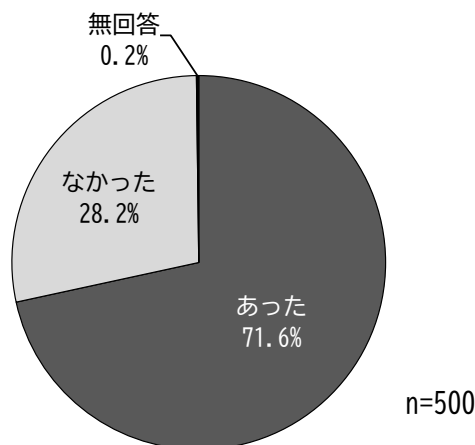
(3) パート・アルバイト等での就労を希望するその他の方の就労日数と時間の希望

パート・アルバイト等での就労を希望するその他の方については、有効回答がありませんでした。(図省略)

お子さんが病気の時の対応について

問 16 お子さんが病気やケガで、最近 1 年間で学校を休まなければならないことはありましたか。

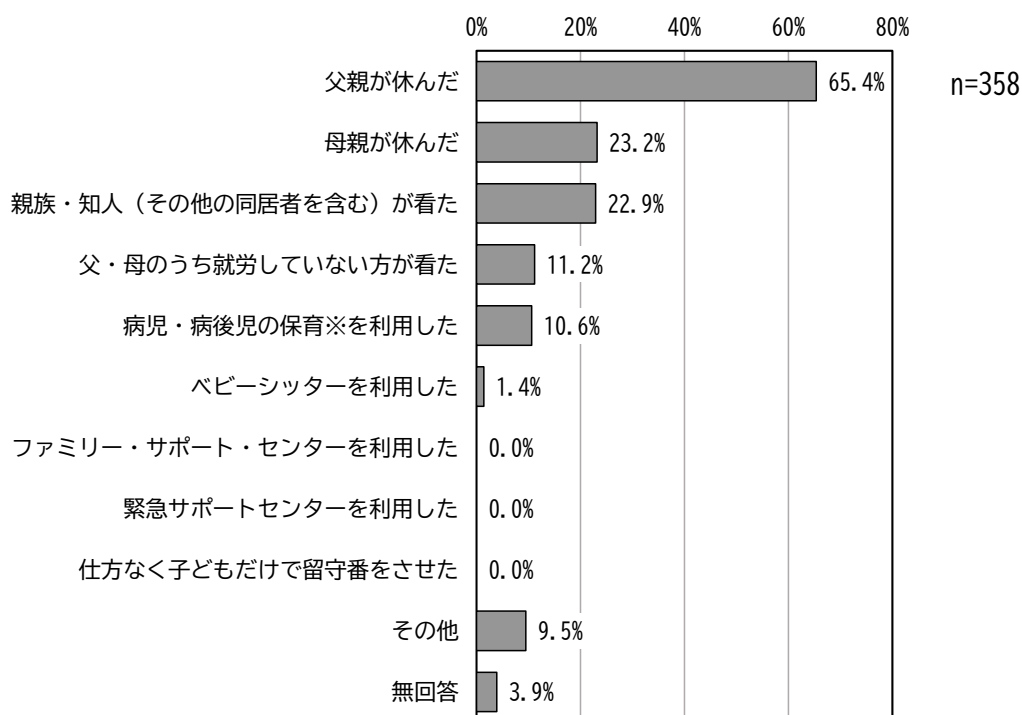
お子さんの病気やケガで、最近 1 年間で学校を休まなければならないことはあったかについては、「あった」が 71.6%と「なかった」の 28.2%を上回っています。



問 16 で「あった」（学校を休む）を選択した方の回答

問 17 その時どうしましたか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）。

お子さんが病気やケガで、学校を休まなければならない時の対応については、「母親が休んだ」が 65.4%と最も多く、次いで「父・母のうち就労していない方が見た」が 23.2%、「父親が休んだ」が 22.9%となっています。



※病児・病後児保育…感染症等で治療中の場合や、治りかけで学校への登校はできない状態の子どもを預かる施設

【クロス集計 問17×問12（父母の就労分類）】

親の就労分類別でみると、『就労×専業主婦／主夫』で「父・母のうち就労していない方が見た」が87.0%と最も多くなっており、それ以外の区分では「母親が休んだ」が最も多くなっています。その中でも、『フルタイム×パート』では「母親が休んだ」が86.2%と他の区分に比べて多くなっている一方、『フルタイム×フルタイム』では「父親が休んだ」も42.5%と一定数見られます。

また、『ひとり親』では「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が19.4%と、他の区分に比べて多くなっています。

	父親が休んだ	母親が休んだ	が（親族・知人 その他の同居者を含む）	い父・母のうち就労して ない方が見た	した病児・病後児の保育を利用	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	緊急サポートセンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体（n=358）	22.9%	65.4%	11.2%	23.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.6%	9.5%	3.9%
ひとり親（n=31）	6.5%	61.3%	12.9%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.4%	16.1%	3.2%
フルタイム×フルタイム（n=106）	42.5%	76.4%	17.9%	2.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	10.4%	17.9%	7.5%
フルタイム×パート（n=138）	20.3%	86.2%	9.4%	11.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.8%	5.1%	2.9%
就労×専業主婦/主夫（n=69）	7.2%	8.7%	0.0%	87.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	1.4%
その他（n=14）	14.3%	64.3%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%

【それぞれの対処をした日数】

日数については、ほとんどの項目で「1～3日」が最も多くなっています。

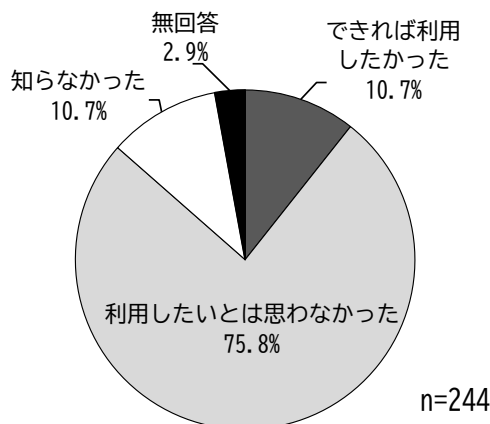
また、「31日以上」では、「母親が休んだ」が0.9%となっています。

	父親が休んだ	母親が休んだ	が（親族・知人 その他の同居者を含む）	い父・母のうち就労して ない方が見た	した病児・病後児の保育を利用	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	緊急サポートセンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
	n=82	n=234	n=40	n=83	n=5	n=0	n=0	n=0	n=38	n=34
1日～3日	78.0%	48.7%	65.0%	21.7%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	68.4%	52.9%
4日～7日	15.9%	26.9%	25.0%	31.3%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.2%	23.5%
8日～10日	4.9%	13.7%	10.0%	20.5%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	14.7%
11日～20日	0.0%	7.3%	0.0%	15.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	2.9%
21日～30日	0.0%	0.9%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31日以上	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.2%	1.7%	0.0%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	5.9%

問 17 「父親が休んだ」、「母親が休んだ」を選択した方の回答

問 18 その時、「5. 病児・病後児の保育」を利用したいと思いましたが、あてはまるものを1つ選び、希望する日数および時間をご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児の保育の利用意向については、「利用したいとは思わなかった」が 75.8%と、「できれば利用したかった」、「知らなかった」のともに 10.7%を上回っています。



問 18 で「できれば利用したかった」を選択した方の回答

【利用したかった日数】

病児・病後児の保育を利用したかった日数については 26 件の有効回答があり、「1 日～3 日」、「4 日～7 日」がともに 10 件と最も多く、次いで「8 日～10 日」が 4 件、「11 日～20 日」が 1 件、「21 日～30 日」が 1 件となっています。（図省略）

【開始時刻】

病児・病後児の保育の希望する利用開始時刻については 25 件の有効回答があり、「9 時」が 11 件と最も多く、次いで「8 時」が 8 件、「7 時」が 5 件、「12 時」が 1 件となっています。なお、6 時以前を希望する回答はありませんでした。（図省略）

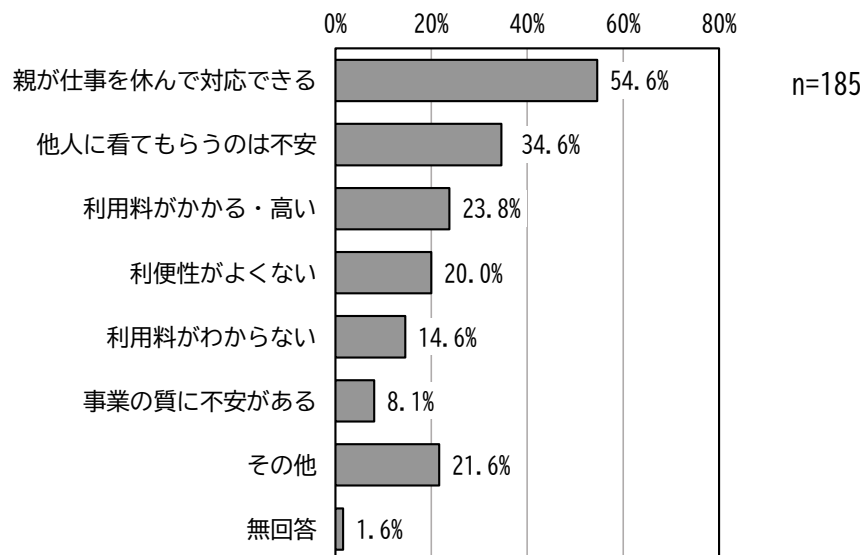
【終了時刻】

病児・病後児の保育の希望する利用終了時刻については 25 件の有効回答があり、「17 時」、「19 時」がともに 5 件と最も多く、次いで「18 時」が 4 件、「15 時」、「16 時」「20 時以降」がともに 3 件、「14 時以前」が 2 件となっています。（図省略）

問 18 で「利用したいとは思わなかった」を選択した方の回答

問 19 利用したいとは思わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

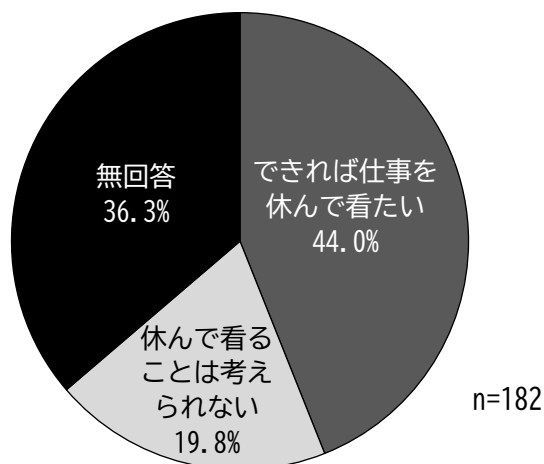
病児・病後児の保育を利用したいとは思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応できる」が 54.6%と最も多く、次いで「他人に看てもらうのは不安」が 34.6%、「利用料がかかる・高い」が 23.8%となっています。



問 17 で「親族・知人（その他の同居者を含む）が看た」、「父・母のうち就労していない方が看た」、「病児・病後児の保育を利用した」、「ベビーシッターを利用した」、「ファミリー・サポート・センターを利用した」、「緊急サポートセンターを利用した」、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」、「その他」を選択した方の回答

問 20 お子さんが病気やケガで、学校を休まなければならない時、父母等のいずれかが、できれば仕事を休んで看たいと思いましたが、あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

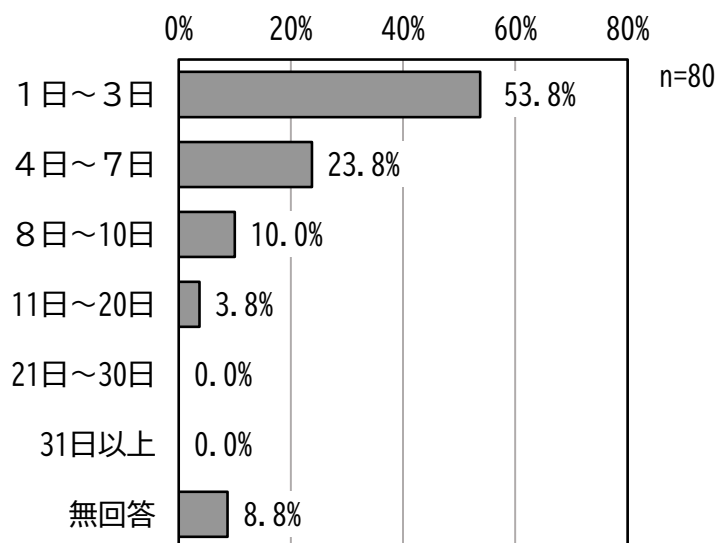
父母のいずれかが仕事を休んで看たいかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 44.0%に対し、「休んで看ることは考えられない」が 19.8%となっています。



問 20 で「できれば仕事を休んで看たい」を選択した方の回答

【希望看病日数】

お子さんの病気やケガで、何日間仕事を休んで見たかったかについては、「1 日～3 日」が 53.8%と最も多く、次いで「4 日～7 日」が 23.8%、「8 日～10 日」が 10.0%となっています。



問 20 で「休んで看ることは考えられない」を選択した方の回答

問 21 休んで看ることは考えられない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

休んで看ることは考えられない理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 11 件と最も多く、「その他」も 19 件となっています。

項目	度数	比率
子どもの看護を理由に休みがとれない	11	30.6%
自営業なので休めない	2	5.6%
休暇日数が足りないので休めない	3	8.3%
その他	19	52.8%
無回答	3	8.3%
回答者数	36	—

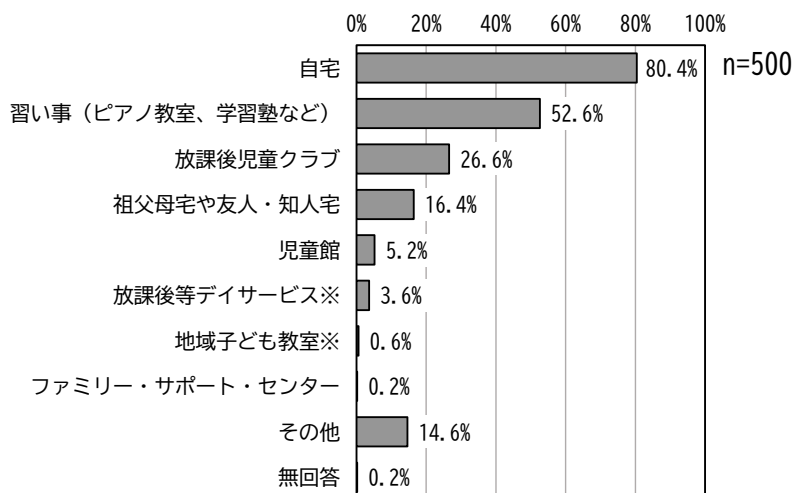
回答者数が 30 件以上 50 件未満のため、表のみを掲載しています。

放課後の過ごし方について

問 22 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

■現在の状況について

現在、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごしているかについては、「自宅」が 80.4%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が 52.6%、「放課後児童クラブ」が 26.6%となっています。



※地域子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての在校生が利用できます。市内の全小学校区にあり、様々な活動をしています。

※放課後等デイサービス…心身に障がい又は発達の遅れがある児童を対象に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

【クロス集計 問 22×問 2（学年）・問 12（父母の就労分類）】

学年別でみると、『1年生』から『4年生』の間で「放課後児童クラブ」が、『4年生』から『6年生』の間で「自宅」が、全体に比べて多くなっています。

父母の就労分類別でみると、『フルタイム×パート』と『就労×専業主婦／主夫』で「自宅」が8割を超えるとともに、「習い事（ピアノ教室・学習塾など）」が5割を超えて他の区分より多くなっています。一方で、『ひとり親』と『フルタイム×フルタイム』では「放課後児童クラブ」が3割半を超え、他の区分に比べて多くなっています。

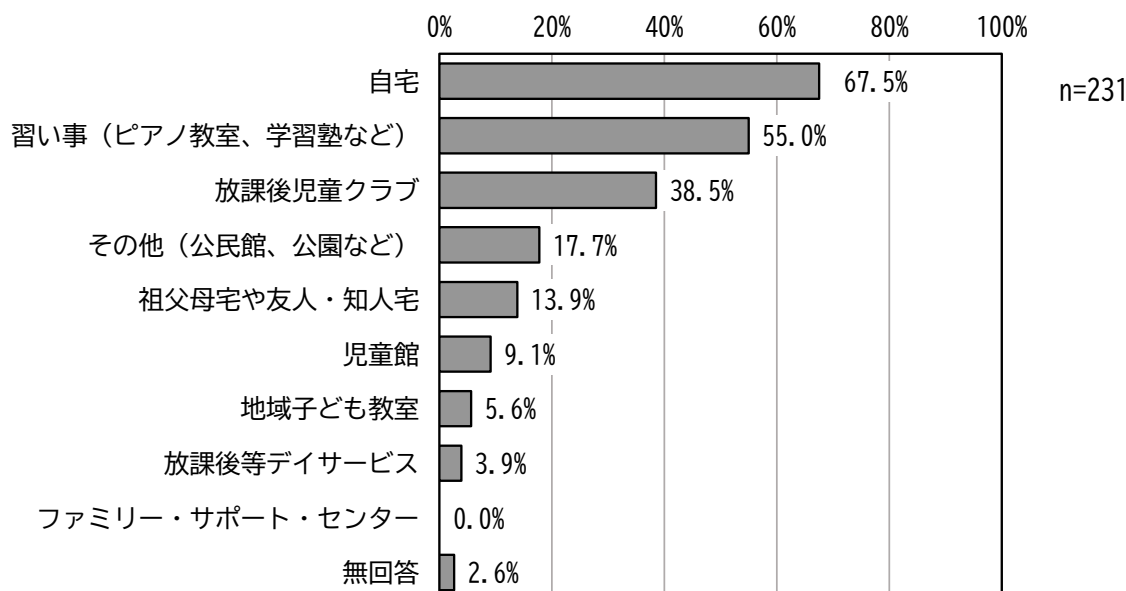
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、学習塾など）	児童館	放課後児童クラブ	地域子ども教室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	その他	無回答
全体（n=500）		80.4%	16.4%	52.6%	5.2%	26.6%	0.6%	0.2%	3.6%	14.6%	0.2%
問2 学年別	1年生（n=72）	72.2%	8.3%	43.1%	4.2%	30.6%	1.4%	0.0%	2.8%	5.6%	1.4%
	2年生（n=78）	66.7%	12.8%	51.3%	3.8%	47.4%	2.6%	0.0%	5.1%	11.5%	0.0%
	3年生（n=81）	77.8%	13.6%	60.5%	8.6%	28.4%	0.0%	0.0%	1.2%	13.6%	0.0%
	4年生（n=83）	83.1%	15.7%	48.2%	1.2%	30.1%	0.0%	1.2%	7.2%	20.5%	0.0%
	5年生（n=97）	87.6%	21.6%	59.8%	9.3%	19.6%	0.0%	0.0%	3.1%	15.5%	0.0%
	6年生（n=83）	94.0%	24.1%	53.0%	3.6%	4.8%	0.0%	0.0%	2.4%	20.5%	0.0%
問12 父母の 就労 分類別	ひとり親（n=44）	63.6%	22.7%	34.1%	6.8%	38.6%	0.0%	2.3%	9.1%	4.5%	0.0%
	フルタイム×フルタイム（n=143）	61.5%	9.1%	46.2%	1.4%	57.3%	0.0%	0.0%	2.1%	7.0%	0.7%
	フルタイム×パート（n=193）	88.1%	21.2%	60.6%	6.2%	15.5%	0.5%	0.0%	3.1%	17.6%	0.0%
	就労×専業主婦／主夫（n=101）	98.0%	13.9%	54.5%	8.9%	1.0%	2.0%	0.0%	4.0%	26.7%	0.0%
	その他（n=19）	89.5%	21.1%	52.6%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%

問2で「1年生」、「2年生」、「3年生」（低学年）を選択した方の回答

問23 お子さんが低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

■利用希望について

低学年のときの放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が67.5%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が55.0%、「放課後児童クラブ」が38.5%となっています。



【それぞれ希望する週当たり日数】

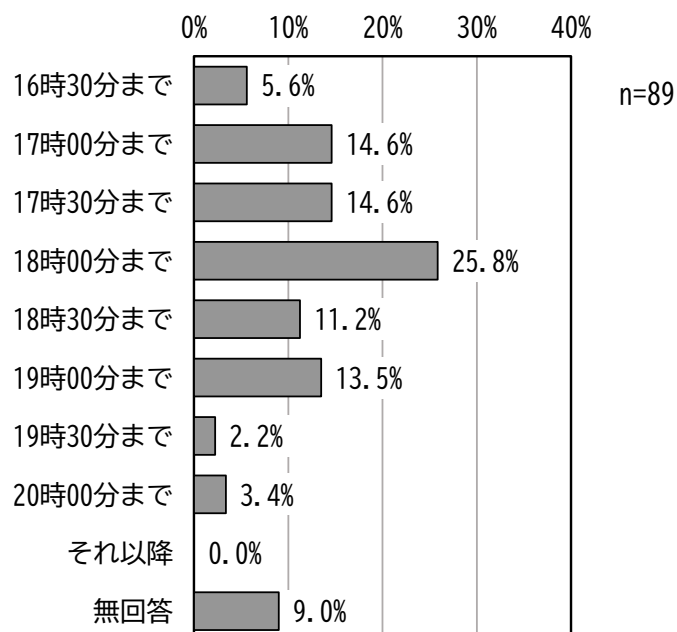
低学年のうちに、それぞれの場所で週に何日過ごさせたいかについては、「1日」が「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館」、「地域子ども教室」で、「2日」が「自宅」、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」、「放課後等デイサービス」で、「5日」が「放課後児童クラブ」で51.7%と、それぞれ最も多くなっています。また、「その他（公民館、公園など）」は「2日」が最も多くなっています。

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	学習塾など（ピアノ教室、学習塾など）	児童館	放課後児童クラブ	地域子ども教室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	その他（公民館、公園など）
	n=156	n=32	n=127	n=21	n=89	n=13	n=0	n=9	n=41
1日	17.3%	59.4%	35.4%	42.9%	2.2%	38.5%	0.0%	11.1%	29.3%
2日	30.8%	25.0%	36.2%	38.1%	13.5%	23.1%	0.0%	33.3%	39.0%
3日	16.0%	6.3%	19.7%	14.3%	14.6%	23.1%	0.0%	11.1%	19.5%
4日	9.0%	3.1%	6.3%	4.8%	12.4%	0.0%	0.0%	11.1%	7.3%
5日	19.2%	0.0%	0.8%	0.0%	51.7%	0.0%	0.0%	22.2%	2.4%
6日	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%
7日	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	11.1%	0.0%
無回答	3.8%	6.3%	1.6%	0.0%	3.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%

問 23 で「放課後児童クラブ」を選択した方の回答

【放課後児童クラブの希望終了時間】

低学年のうちに放課後児童クラブを下校から何時何分まで利用したいかについては、「18 時 00 分まで」が 25.8%と最も多く、次いで「17 時 00 分まで」「17 時 30 分まで」がともに 14.6%となっています。



【クロス集計 問 23×問 12（父母の就労分類）】

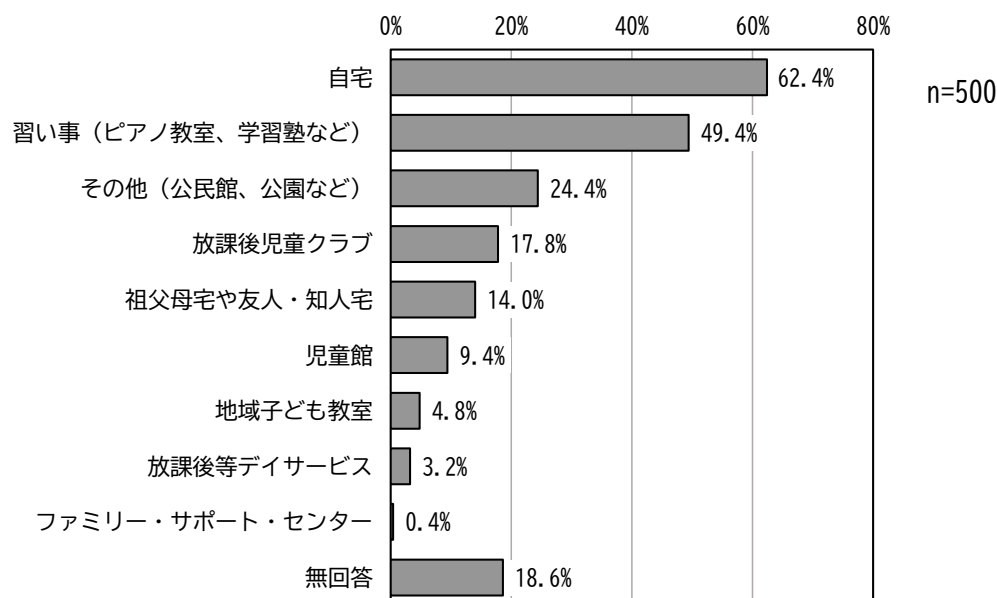
父母の就労分類別でみると、『ひとり親』では、「17 時 30 分まで」が、『フルタイム×パート』では、「17 時 00 分まで」が、『フルタイム×フルタイム』と『就労×専業主婦/主夫』では、『18 時 00 分まで』がそれぞれ最も多くなっています。

	16時30分 まで	17時00分 まで	17時30分 まで	18時00分 まで	18時30分 まで	19時00分 まで
全体 (n=89)	5.6%	14.6%	14.6%	25.8%	11.2%	13.5%
ひとり親 (n=8)	0.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%
フルタイム×フルタイム (n=49)	0.0%	8.2%	14.3%	26.5%	14.3%	18.4%
フルタイム×パート (n=26)	15.4%	30.8%	11.5%	26.9%	7.7%	0.0%
就労×専業主婦/主夫 (n=4)	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
その他 (n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

	19時30分 まで	20時00分 まで	それ以降	無回答
全体 (n=89)	2.2%	3.4%	0.0%	9.0%
ひとり親 (n=8)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
フルタイム×フルタイム (n=49)	4.1%	6.1%	0.0%	8.2%
フルタイム×パート (n=26)	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
就労×専業主婦/主夫 (n=4)	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
その他 (n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

問 24 お子さんが高学年（４～６年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

高学年のとき放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が 62.4%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が 49.4%、「その他（公民館、公園など）」が 24.4%となっています。



【それぞれ希望する週当たり日数】

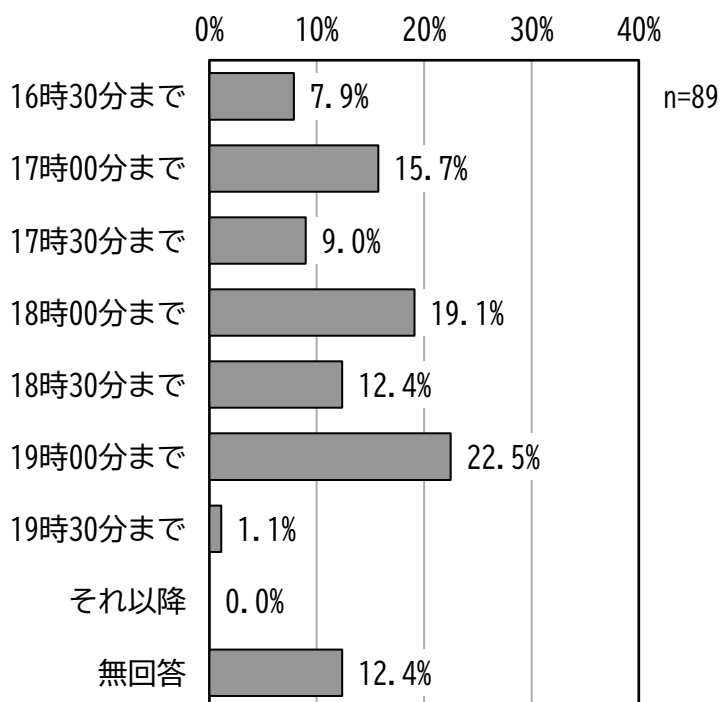
高学年のときに、それぞれの場所で週に何日過ごさせたいかについては、「１日」が「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館」、「地域子ども教室」で、最も多くなっています。その一方で、「２日」が「自宅」、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」で、「５日」が「放課後児童クラブ」、「放課後等デイサービス」とそれぞれ最も多くなっています。また、「その他（公民館、公園など）」は「２日」が最も多くなっています。

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	学習塾事（ピアノ教室、 学習塾など）	児童館	放課後児童クラブ	地域子ども教室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	その他（公民館、公園など）
	n=312	n=70	n=247	n=47	n=89	n=24	n=2	n=16	n=122
１日	17.9%	41.4%	23.1%	46.8%	3.4%	45.8%	50.0%	18.8%	23.0%
２日	27.9%	37.1%	35.6%	23.4%	15.7%	29.2%	0.0%	25.0%	29.5%
３日	17.9%	8.6%	31.2%	12.8%	13.5%	16.7%	0.0%	6.3%	24.6%
４日	7.1%	0.0%	4.0%	2.1%	12.4%	0.0%	50.0%	12.5%	6.6%
５日	22.8%	4.3%	2.0%	4.3%	47.2%	8.3%	0.0%	37.5%	9.0%
６日	0.6%	0.0%	0.4%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%
７日	1.3%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	4.5%	7.1%	3.6%	10.6%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%

問 24 で「放課後児童クラブ」を選択した方の回答

【放課後児童クラブの希望終了時間】

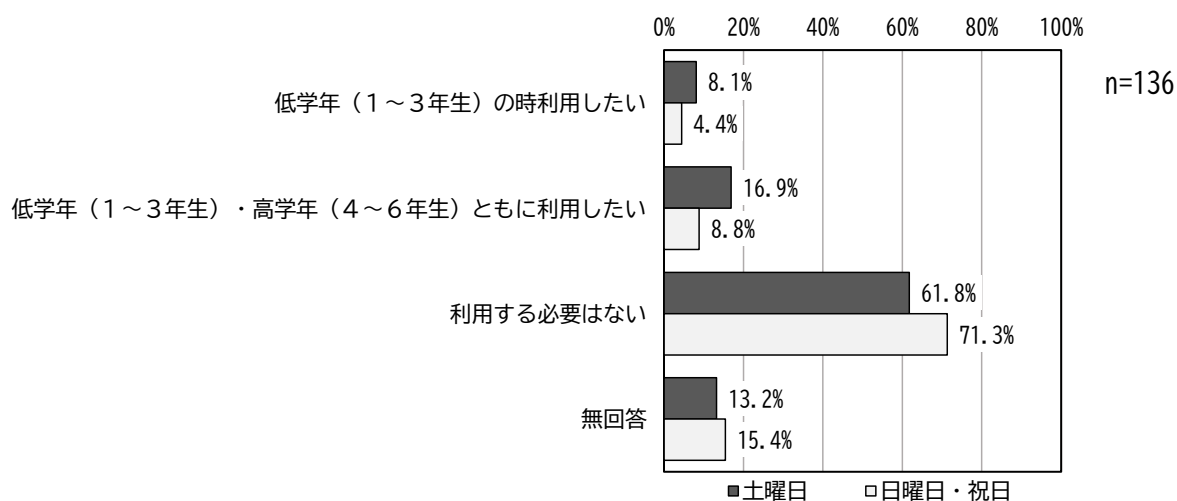
高学年の時に、放課後児童クラブを下校から何時何分まで利用したいかについては、「19 時 00 分まで」が 22.5%と最も多く、次いで「18 時 00 分まで」が 19.1%、「17 時 00 分まで」が 15.7%となっています。



問 23、問 24 のいずれかまたは両方で「放課後児童クラブ」を選択した方の回答

問 25 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを 1 つ選び、利用希望がある場合は時間帯もご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が土曜日で 61.8%、日曜日・祝日で 71.3%と最も多くなっています。



問 25 で「低学年（１～３年生）の時利用したい」、「低学年（１～３年生）・高学年（４～６年生）ともに利用したい」を選択した方の回答

【開始時刻】

放課後児童クラブの希望する利用開始時刻については、土曜日、日曜日・祝日ともに「８時」が最も多く、次いで「９時」となっています。

	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時以降	無回答
土曜日(n=34)	2.9%	5.9%	64.7%	23.5%	0.0%	0.0%	2.9%
日曜日・祝日(n=18)	0.0%	11.1%	61.1%	16.7%	5.6%	0.0%	5.6%

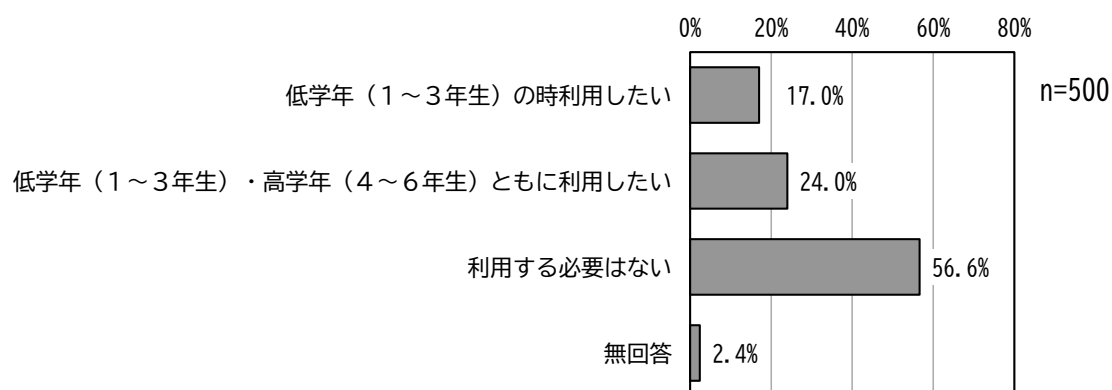
【終了時刻】

放課後児童クラブ利用の希望する利用終了時刻については、土曜日、日曜日・祝日ともに「18時」が最も多く、次いで「19時」となっています。

	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
土曜日(n=34)	2.9%	0.0%	5.9%	8.8%	55.9%	17.6%	5.9%	2.9%
日曜日・祝日(n=18)	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	22.2%	11.1%	5.6%

問 26 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるものを１つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 56.6% と最も多く、「低学年（１～３年生）の時利用したい」（17.0%）、「低学年（１～３年生）・高学年（４～６年生）ともに利用したい」（24.0%）を合わせた、『利用したい（計）』の 41.0% を上回っています。



【クロス集計 問26×問12（父母の就労分類）】

長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について親の就労分類別でみると、「低学年（1～3年生）の時利用したい」と「低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）ともに利用したい」を合わせた、利用したい方の割合について、『フルタイム×パート』と『就労×専業主婦／主夫』で4割以下となっている一方で、『ひとり親』では47.7%、『フルタイム×フルタイム』では、64.4%となっています。

	低学年（1～3年生）の時利用したい	低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）ともに利用したい	『利用したい』の合計	利用する必要はない	無回答
全体（n=500）	17.0%	24.0%	41.0%	56.6%	2.4%
ひとり親（n=44）	15.9%	31.8%	47.7%	45.5%	6.8%
フルタイム×フルタイム（n=143）	21.7%	42.7%	64.4%	32.9%	2.8%
フルタイム×パート（n=193）	17.6%	17.6%	35.2%	62.7%	2.1%
就労×専業主婦／主夫（n=101）	9.9%	9.9%	19.8%	80.2%	0.0%
その他（n=19）	15.8%	5.3%	21.1%	73.7%	5.3%

問26で「低学年（1～3年生）の時利用したい」、「低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）ともに利用したい」を選択した方の回答

【開始時刻】

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望する利用開始時刻については、「8時」が59.0%と最も多く、次いで「9時」が26.8%、「7時」が7.3%となっています。

	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時以降	無回答
長期休暇希望利用開始時刻（n=205）	0.0%	7.3%	59.0%	26.8%	1.5%	0.0%	0.5%	2.4%	2.4%

【終了時刻】

長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望する利用終了時刻については、「18時」が28.3%と最も多く、次いで「19時」が21.0%、「17時」が18.5%となっています。

	14時以前	15時	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
長期休暇希望利用終了時刻（n=205）	6.3%	11.2%	10.2%	18.5%	28.3%	21.0%	2.0%	2.4%

問 27 お子さんについて、現在利用できる施設のほかに、どのような施設を利用したいと思いますか。
また、その理由をご記入ください。

問 27 には 153 名の方からご意見をいただき、その内容としては最も多い分類から、「児童館・児童センター・公民館」が 29 件、「民間の放課後児童クラブ」が 27 件、「学習サポート放課後クラブ」が 14 件でした。すべての内訳は以下の表の通りです。なお、複数のご意見をお書きいただいた方についてはそのすべての施設についてカウントしているため、表中のご意見の合計数は 169 件となっています。

また、施設を利用したい理由として、148 名の方からご意見をいただきました。

No.	分類	ご意見の数
1	児童館・児童センター・公民館	29 件
2	民間の児童クラブ	27 件
3	学習サポート放課後クラブ	14 件
4	プール	7 件
5	学習塾	5 件
6	習い事	5 件
7	体育館	5 件
8	公園	5 件
9	学校開放	5 件
10	無料施設	5 件
11	学校の教室で見てくれる	5 件
12	グラウンド	4 件
13	こどもだけで遊べる	4 件
14	スポーツクラブ	3 件
15	地域子ども教室	3 件
16	放課後等デイサービス	3 件
17	フリースクール	3 件
18	こども食堂	3 件
19	送迎付きサービス	3 件
20	サークル活動	2 件
21	図書館	2 件
22	プレイパーク	2 件
23	ネット環境がある施設	2 件
24	放課後児童クラブ	1 件
25	その他	22 件

次ページより、施設を利用したい理由について、頂いたご意見を一部抜粋し掲載しています。

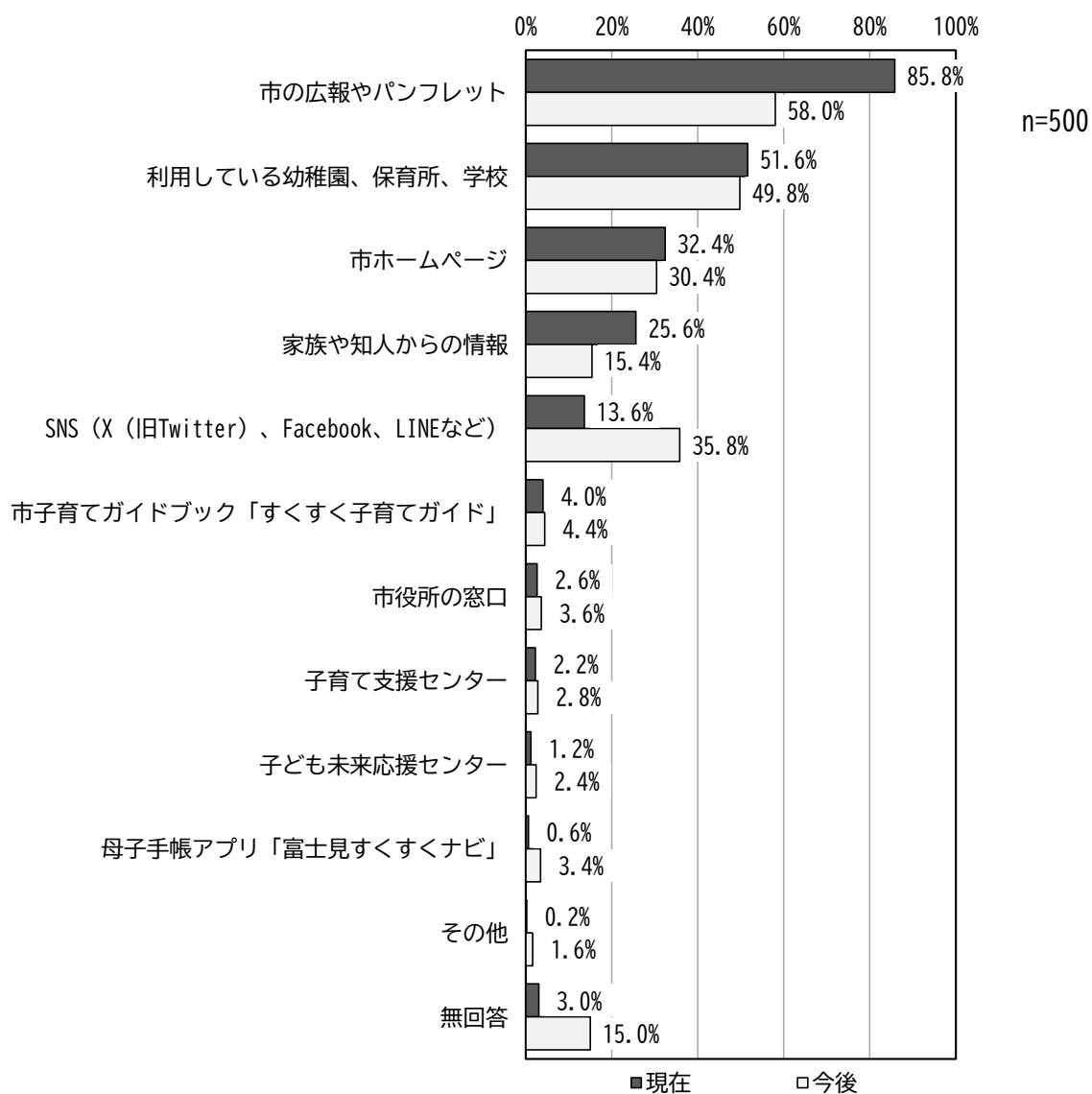
● 施設を利用したい理由について

- 学校の学童だと遊びばかりで宿題に手がつかないようです。お勉強を教えてくれる所に安く行けたらいいなと思っていました。
- 現在の放課後児童クラブの役員制度が煩わしく負担となっているため。
- パート週3となると、放課後児童クラブに入れないので。働けない。
- 教育も出来る所がいい。送迎も有り。
- 塾には行きたくない。気軽に利用したい。
- 雨の日でも友達と遊べるため
- 何か用事ある時子どもが安心して過ごせる場所があれば助かります。
- 学習面のサポートを受けたいから。
- 普段学童の友達としか遊べないので、学童以外のお友達とも遊べる場所で遊ばせてあげたい。

問 28 富士見市の施策などに関する情報を、どのような方法で受け取っていますか。また、今後どのような方法で受け取りたいですか。「現在」・「今後」それぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

富士見市の施策などに関する情報の現在の受取方法については、「市の広報やパンフレット」が 85.8%と最も多く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」が 51.6%、「市ホームページ」が 32.4%となっています。

今後受け取りたい方法については、「市の広報やパンフレット」が 58.0%と最も多く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」が 49.8%、「SNS (X (旧 Twitter)、Facebook、LINE など)」が 35.8%となっています。



クロス集計 問 52 (就学前児童調査)・問 28 (小学生児童調査)

【富士見市の施策などについての情報を今後受け取りたい方法×学年 (年齢・学年)】

富士見市の施策などについての情報を今後受け取りたい方法について、就学前児童調査と小学生児童調査を合わせて年齢別でみると、『3年生』以外のすべての区分で「市の広報やパンフレット」が最も多くなっています。

「市子育てガイドブック「すくすく子育てガイド」」「子育て支援センター」「母子手帳アプリ「富士見すくすくナビ」」については、小学生児童に比べ、未就学児童の方が割合が高い傾向にあります。

「市ホームページ」と「SNS (X (旧 Twitter)、Facebook、LINE など)」については、すべての区分で2割を超えていて、「子育て支援センター」については特に『0歳』と『1歳』で他の区分より高くなっています。

		市の広報や パンフレット	市ホームページ	市子育てガイドブック 「すくすく子育てガイド」	市役所の窓口	子ども未来応援センター	子育て支援センター	利用している幼稚園、 保育所、学校	家族や知人からの情報	LINE、Facebook、 Twitter (旧 SNS) など	母子手帳アプリ 「富士見すくすくナビ」	その他	無回答
未就学児童	0歳 (n=391)	45.3%	31.2%	12.8%	9.5%	12.0%	21.2%	23.0%	13.3%	36.1%	23.0%	1.5%	17.6%
	1歳 (n=209)	48.3%	28.7%	9.6%	8.1%	8.6%	19.1%	44.5%	13.4%	34.0%	14.8%	2.4%	13.9%
	2歳 (n=198)	44.9%	25.8%	12.6%	4.0%	2.5%	9.6%	51.5%	16.7%	34.3%	17.7%	3.0%	15.7%
	3歳 (n=127)	52.0%	30.7%	7.9%	6.3%	5.5%	3.1%	52.0%	11.8%	36.2%	12.6%	3.9%	15.0%
	4歳 (n=121)	58.7%	28.1%	11.6%	10.7%	9.1%	11.6%	52.9%	14.0%	30.6%	10.7%	1.7%	14.9%
小学生児童	5歳 (n=127)	59.8%	25.2%	7.9%	7.1%	9.4%	7.9%	55.9%	18.9%	24.4%	11.8%	4.7%	17.3%
	1年生 (n=72)	48.6%	27.8%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	47.2%	12.5%	36.1%	1.4%	1.4%	18.1%
	2年生 (n=78)	64.1%	34.6%	3.8%	2.6%	6.4%	7.7%	55.1%	15.4%	42.3%	3.8%	1.3%	12.8%
	3年生 (n=81)	54.3%	25.9%	6.2%	4.9%	1.2%	1.2%	56.8%	16.0%	32.1%	6.2%	1.2%	12.3%
	4年生 (n=83)	54.2%	36.1%	6.0%	7.2%	1.2%	1.2%	47.0%	16.9%	26.5%	6.0%	1.2%	18.1%
	5年生 (n=97)	63.9%	35.1%	4.1%	4.1%	2.1%	1.0%	50.5%	16.5%	41.2%	2.1%	2.1%	14.4%
	6年生 (n=83)	61.4%	24.1%	1.2%	2.4%	2.4%	2.4%	43.4%	14.5%	34.9%	0.0%	2.4%	14.5%

問 29 最後に、子育て支援の充実などに関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

自由記述欄には 251 名の方からご意見をいただき、その内容としては「経済的支援について（経済的支援、補助に関すること）」が 88 件、「遊び場や居場所について（公園や児童館等、場に関すること）」が 62 件、「放課後の預け先について（放課後児童クラブ含む）」が 56 件などでした。すべての内訳は以下の表の通りです。なお、複数のご意見をお書きいただいた方についてはそのすべての分類についてカウントしているため、表中のご意見の合計数は 397 件となっています。

No.	分類	ご意見の数
1	経済的支援について（経済的支援、補助に関すること）	88 件
2	遊び場や居場所について（公園や児童館等、場に関すること）	62 件
3	放課後の預け先について（学童含む）	56 件
4	学校関係、教育について	49 件
5	子育て支援サービスについて（上記以外のサービスや、全体的なことなど）	26 件
6	保育サービスについて（保育所、幼稚園、病児保育など保育サービス）	17 件
7	道路や交通について（道が悪い、交通が不便等）	9 件
8	健康・医療について（検診や病院に関すること）	6 件
9	その他	84 件

次ページより、頂いたご意見を一部抜粋し掲載しています。

● 経済的支援について（経済的支援、補助に関すること）

- 一人親のため、金銭的な支援の充実を希望します。住宅補助や水道、光熱費など生活に直結する支援だと大変助かります。また、以前住んでいた市では遺族手当のような死別の母子家庭への手当もあり、大変ありがたかったです。ご検討いただけたら幸いです。

● 遊び場や居場所について（公園や児童館等、場に関すること）

- 子どもが小学生になり、遊び場が少なく大変残念に思います。野球、バスケット、サッカーなど近所の公園はどこもボール遊び禁止なので、家の前で遊んでいます。しかし住宅街の中では思うように動けず、事故も心配です。
- 不登校の為、適応教室を利用したいと思いましたが、自宅から遠く、利便性も悪いので諦めました。体調もあまり良くないので、もっと近場で日中過ごせる場所があるといいなと思います。適応教室に通えない不登校のお子さんも多いと思うので、そういった子ども達向けの居場所が増えてほしいです。
- 小学校の体育館などを開放して、可能な限り楽しく過ごしてもらいたい。
- 日々楽しく安全に富士見市で過ごせています。ありがとうございます。公園はいつもきれいで、シルバーさん達に感謝しながら子供を安全に遊ばせることが出来ています。このまま続けてほしいです。
- 子ども達がボール遊びなど自由に遊べる場所を増やしてほしい。
- 放課後の子どもの居場所の充実。小学校も高学年になるにつれ、学童から離れたがるようになり、そのようになった時にどこに居場所を求めれば良いのか悩みます。大人の目が届く施設があれば安心します。

● 放課後の預け先について（学童含む）

- 放課後児童クラブの先生方は本当に良くしてくださり、子ども達に一生懸命対応してくださいます。私達働く親にはなくてはならない存在です。もう少し待遇を良くしてください。
- 放課後児童クラブの定員オーバーがあまりにも酷く、室内がいつもぎゅうぎゅうで、支援員さんが見きれ数ではないと思います。早急に対応していただきたいです。
- 夏休み、冬休みの学童、給食にしてほしい。子どもを預かれるショートステイのような施設をつくってほしい。学童と保育園が離れていて、送迎がものすごく負担。とにかく送迎が負担になっているのでそこを軽減できるようにしてほしい。
- 放課後児童クラブで夏休みなど長期休みは就労の受入条件をもう少しゆるくしてほしい。又は、単発での受け入れをしてほしい。

- 学童を利用させて頂いてますが、役員があり、仕事をする上でとても負担に思います。役員があるから、辞めざるをえない方もいらっしゃるみたいです。
- 富士見市は6年生まで児童クラブが利用できて、本当に助かっています。このまま制限をかけることなく推進していただきたいです。

● 学校関係、教育について

- 公共施設で、習いやすい金額でできる習い事などほしい。
- 5年生、中学3年生向けの学習支援を高学年、中学各学年でも行ってほしい。
- 小中学校の入学式が同日の午前中となっておりますが、兄弟で重なるため、午前と午後を分けてほしい。
- ランドセルが重く、子供が肩を痛めてしまった。学校からの持ち帰りの荷物が少なくてすむように、学校に個人用のロッカー等を設置し、個人の荷物を置いて帰れるようにしてほしい。

● 子育て支援サービスについて（上記以外のサービスや、全体的なことなど）

- 買い物をしている間だけでも見てもらえる施設があると助かります。
- 平日は両親ともに仕事をしているため、習い事に連れて行けず土日にたくさんの習い事を詰め込んでいます。親も子も本当は土日をゆっくり過ごしたい為、平日に習い事へ送迎してくれるサービスがあったら利用したいと思います。

● 道路や交通について（道が悪い、交通が不便等）

- 支援の話ではないかもしれないが、急激な人口増加に伴い、交通量が増えたにもかかわらず、道路が以前のまま狭い道で歩道も確保されていないです。朝、昼の登下校、放課後に事故の危険がある。道路の整備を進めてほしい。公園を増やしてほしい。
- 街灯を増やしてほしい。ガードレール等、安全に歩けるようにしてほしい。（白線のみで、いつ車に接触してもおかしくない状況にある）

● 健康・医療について（検診や病院に関すること）

- 病気になった時、すぐに対応してくれる病院やクリニックが少なく、相談する場も少ない。
- 予約なし、低価格で利用できる一時保育があると助かります。乳幼児健診ですが、毎回時間がかかりすぎて不快な思いをしています。時間も幼稚園の送迎と重なり、迷惑しています。医療費の手続きなど、煩雑で面倒なのでもっと簡素化していただきたい。

● その他

- 今現在の充実ももちろん必要ですが、子どもたちが将来どんな仕事に就きたいのかを考えられるような、“こんな仕事があるんだよ”と可能性を含めて希望が持てるような、仕事紹介をし、教えてくれる時間があれば選択の幅が広がって良いのではと思います。大人の私でも「こんな仕事あるんだね」とよく言っているのです。
- 市で開催してくださった、「逆上がり教室」がとてもありがたく、嬉しかったです。演劇のイベントが多いですが、クラシック音楽で気軽に子連れで行ける質のいいコンサートを、増やしていただけると嬉しいです。ネイティブの方と話せるような、子ども向けの英語イベントもあると嬉しいです。
- 子育ては家族だけでは完結しないので、周りの人も巻き込んで、みんなで助け合える環境があると良い。そのための友人・知人を増やすイベントや広場があると良いと思う。
- 子どもが具合悪い時、親も結構参ります。病院に連れて行くのも待ち時間が長くなって子どもが可哀想なんです、調剤薬局でもそれなりに待ちます。追加料金を払っても自宅まで届けてもらえたら嬉しいです。
- 無駄使いとならぬよう、計画の段階で市民の声をより取り入れてから実行に移して下さい。見栄えや人気取りではなく、本当に子ども達のことだけを考え、大人の都合を除いた子育て支援が充実することを期待しています。

富士見市子育て支援に関する
アンケート調査報告書

令和7年3月

富士見市 子ども未来部 子育て支援課
〒354-8511 埼玉県富士見市大字鶴馬 1800 番地の1
TEL：049-251-2711
